

汚染水対策スケジュール (1/2)

資料1-1

分野名	施設	計画・実施内容	対象設備・作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月以降	備考		
					16	22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上			中	下
汚染水対策分野	●原子炉建屋滞留水を2020年末の半分程度に低減(2022~2024年度)	建屋内滞留水	【1~4号機 滞留水移送装置】(実績) ・1~4号機滞留水移送装置運転  (予定) ・1~4号機滞留水移送装置運転	1~4号機滞留水移送装置設置 運転	16	22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上	中	下	(継続運転)	3号機 原子炉建屋滞留水水位低下(T.P.-2800目標) 実施(2022年6月1日~) [2023年2月22日時点水位 約T.P.-2700] ※監視/アラーム-タリ異常なし ※段階的に水位低下実施  1号機 原子炉建屋滞留水水位低下(T.P.-2200目標) 実施予定(2023年3月~) [2023年2月22日時点水位 約T.P.-2000]
			【α核種除去設備検討】	設計・検討	詳細設計・工事																(2023年度 工事完了予定)	
			【1~4号機 T/B床面スラッジ等の回収方法検討】	設計・検討	設計検討																(2023年度 設計完了予定)	
			【滞留水一時貯留タンク設計】	設計・検討	詳細設計・工事																(2024年度 工事完了予定)	
			【プロセス主建屋・高温焼却建屋ゼオライト土壌の検討】	設計・検討	詳細設計・工事																(2024年内 工事完了予定)	実規模モックアップ(2022年10月~)
	●汚染水発生量を100m3/日以下に抑制(2025年内)	浄化設備	【既設多核種除去設備】 【高性能多核種除去設備】 【増設多核種除去設備】(実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)  多核種除去設備 連絡配管設置工事																(継続運転)	処理水及びタンクのインサービス状況に応じて適宜運転または処理停止  増設多核種除去設備 前処理設備改造に係る実施計画変更申請(2022年4月28日認可) 高性能多核種除去設備 除去性能確認に係る実施計画変更申請(2022年9月28日認可) 使用前検査 : 2022年11月30日、2023年2月9日 ※使用前検査予定→2023年2月  多核種除去設備 連絡配管設置に係る実施計画変更申請(2022年4月28日認可) 使用前検査 : 2022年12月9日終了証発行 2023年4月インサービス予定	
			【サブドレン浄化設備】(実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	処理運転																(継続運転)	サブドレン汲み上げ・運用開始(2015年9月3日~) 排水開始(2015年9月14日~)  5/6号機サブドレンの復旧・汲み上げ・運用開始(2022年3月~)	
			【地下水バイパス設備】(実績) ・運転 (予定) ・運転	運転																(継続運転)		
			【セシウム吸着装置】 【第二セシウム吸着装置】 【第三セシウム吸着装置】(実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	処理運転																(継続運転)	2021年1月29日 吸着塔の第二セシウム吸着装置及び第三セシウム吸着装置での再利用の実施計画変更認可(新規模第2101291号) 使用前検査 : 2022年7月21日(第二セシウム吸着装置1号) 2022年7月28日(第二セシウム吸着装置2号) 2022年8月25日(第二セシウム吸着装置3号) 使用前検査予定 : 調整中(第三セシウム吸着装置1号、2号、3号) 第三セシウム吸着装置の運転計画見直しにより実施時期再調整中	
			【陸側漏水壁】	維持管理運転(北側、南側の一部 2017/5/22~、海側の一部 2017/11/13~、海側全域・山側の一部 2018/3/14~、山側全域2019/2/21完了)																(継続運転)	6BL-H1戻り配管(昨年廃止)の近傍の近傍)カップリングジョイント部からブライン微漏下(11月28日)当該区間のブラインを抜き取り、カップリングジョイント交換及びブライン補修を実施(2月10日)	
	フェーシング(陸側漏水壁内エリア)	【凍土壁内フェーシング(全6万㎡)】 ・4号機建屋西側 ・3号機建屋西側	4号機建屋西側  3号機建屋西側																4号機建屋西側: 2023年1月完了  3号機建屋西側: 2024年2月完了予定			
		【1-2号Rw/B屋上雨水排水対策工事】(実績・予定) ・1号Rw/B屋上雨水の浄化材への排水ルート構築																(2023年3月 工事完了予定)	2023年1月10日 着手			
		【1-4号機建屋周辺トレンチ調査】(実績・予定) ・12箇所の調査実施(2023)																(2023年12月調査完了予定)				
		【サブドレンNo40周辺PCB含有絶縁油拡散抑制対策】(実績・予定) ・漏失板設置 ・廃液注入																(2023年7月 工事完了予定)				
		【5号機建屋間ギャップ 漏部止水対策】(実績・予定) ・建屋間ギャップ漏部止水: 4箇所																	準備作業: 着手予定2023年2月末 前孔開始: 2023年4月予定(最速工程)			

汚染水対策スケジュール (2/2)

分野名	格別	実施計画	対象設備・作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	1月				2月				3月				4月				5月				6月				7月				8月以降				備考		
					16	22	29		5	12	19	26	上	中	下		上	中	下		上	中	下		上	中	下		上	中	下		上	中	下				
汚染水対策分野	●タンク関連	H4エリアNo. 5タンクからの漏えい対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>(実績・予定)</li> <li>・汚染の拡散状況把握</li> </ul>	現場作業	モニタリング																																(継続実施)		
				タンク解体	<ul style="list-style-type: none"> <li>(予定)</li> <li>・Eエリアフランジタンク解体工事：49基解体予定 (2023年度中)</li> <li>・Eエリアフランジタンク (D1) 内の残水回収 (スラッジ含む)</li> <li>(実績) 解体基数 47基/49基</li> </ul>	現場作業	Eエリアフランジタンク解体工事																																※: 残水回収中のD1タンクおよびその残水回収作業で使用しているD2タンク(計2基)を除く
					現場作業	Eエリアフランジタンク (D1・D2) 内の残水回収																																(継続実施)	D2タンク内の残水回収: 2022年6月完了
●自然災害対策	津波対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本海溝津波対策</li> <li>・日本海溝津波対策防潮堤設置 (実績・予定) 斜面補強構築工事 本体構築工事</li> </ul>	現場作業	斜面補強・本体構築工事																																(2024年3月工事完了予定)	2024年3月完了予定 現着手: 2021年6月21日開始 斜面補強部: 2021年9月14日作業開始 防潮堤本体部: 2022年2月15日作業開始		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○サブドレン集水設備高台機能移転 (実績・予定) ろ過水タンク西側整備工事実施 地盤改良 (実施中)</li> </ul>	現場作業	ろ過水タンク西側整備 (ろ過水配管リルート工事) 地盤改良工事 (地盤改良) 実施中																																(2024年度初旬工事完了予定)		
	豪雨対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豪雨対策</li> <li>・D排水路新設 (9月30日完成)</li> <li>・モニタリング関連設備構築中</li> </ul>	現場作業	モニタリング関連設備構築工事																																(2023年3月モニタリング設備2系統化完了予定)	2022年11月にモニタリング設備 (連続監視) 運用開始 2022年12月にゲート遠隔操作開始予定		

水処理設備の運転状況, 運転計画  
(2023年2月17日～2023年3月16日)

2023年3月3日  
東京電力ホールディングス株式会社

既設多核種除去設備

	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)	27(月)	28(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)								
A	計画停止							点検停止																												
B	点検停止			計画停止				点検停止																												
C	点検停止																																			

増設多核種除去設備

	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)	27(月)	28(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)
A	点検停止														←→		計画停止							←→		点検停止		←→
B	←→					計画停止		←→	計画停止		点検停止		←→	計画停止		点検停止		←→		計画停止		点検停止	←→		点検停止			
C	←→		計画停止		点検停止		←→		計画停止	点検停止		←→							点検停止	←→		計画停止				点検停止		

高性能多核種除去設備

	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)	27(月)	28(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	
A	計画停止																												

セシウム吸着装置(KURION), 第二セシウム吸着装置(SARRY), 第三セシウム吸着装置(SARRY2)

	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)	27(月)	28(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)			
SARRY	計画停止							点検停止							計画停止					←→		点検停止		←→				点検停止			
SARRY2	←→				点検停止	←→										計画停止			点検停止			←→		計画停止	←→	点検停止					
KURION	計画停止																				点検停止	←→					計画停止				点検停止

※ 現場状況を踏まえて運転するため, 計画を変更する場合があります。

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について

2023年3月3日

(2023年2月17日～2023年3月2日)

東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位					タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位		
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス 主建屋	高温焼却炉 建屋	サイトバンカ 建屋
			HPCI室	トーラス室												
2月17日	-2031	-2900	-2750	-2717	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-310	390	1337
2月18日	-2048	-2880	-2745	-2712	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-308	399	1337
2月19日	-2034	-2903	-2742	-2706	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-307	275	1337
2月20日	-2051	-2882	-2740	-2699	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-305	157	1337
2月21日	-2042	-2882	-2750	-2692	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-303	259	1336
2月22日	-2033	-2907	-2752	-2703	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-292	286	1336
2月23日	-2046	-2882	-2749	-2699	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-290	198	1335
2月24日	-2032	-2903	-2743	-2701	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-289	53	1334
2月25日	-2051	-2879	-2742	-2701	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-288	-77	1335
2月26日	-2036	-2898	-2738	-2703	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-286	-226	1334
2月27日	-2056	-2875	-2736	-2699	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-285	-362	1334
2月28日	-2042	-2894	-2750	-2705	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-284	-469	1333
3月1日	-2136	-2903	-2745	-2701	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-283	-490	1333
3月2日	-2070	-2907	-2742	-2703	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-281	-573	1333
最下階床面高さ	-2666	-4796	-4796	-4796	443	-1752	-1737	-1739	-36	-1736	-1736	-1736	-2736	-2236	2358	

## 備考欄

- ※ T.P.表記 (単位:mm)
- ※ 5時時点の水位
- ※ 1号機タービン建屋の滞留水処理完了(2017年3月)
- ※ 1号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2019年3月)
- ※ 3号機原子炉建屋水位は、南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載(2019年7月5日～)
- ※ 4号機原子炉建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2～4号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2～4号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ サイトバンカ建屋は過去に滞留水を誤って移送した経緯があり、排水したものの現状も低レベルの汚染が残っていることから、水位を監視している。  
《当該建屋内の水は1～4号機建屋及び集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋、高温焼却炉建屋)内の建屋滞留水と切り離されており、放射能濃度も低いことから、建屋滞留水ではない。》  
なお、これまでは水位計の測定下限値(約T.P.2700mm)以下まで水位低下処置し監視を行ってきたが、さらに建屋サンプの水位変動を確認するため、  
2022年4月19日より水位計を移設し連続監視を行う事とした。

## 各エリア別タンク一覧

## 1～4号機用汚染水貯蔵タンク

タンク基礎、水位、貯蔵量、実容量集約日 2023年2月16日

掘エリア	基数	1基あたり容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	H水位 (mm)	H容量/基 =実容量/基 (m3)	0%以下 貯蔵量(m3)	0%以上 貯蔵量(m3)	実容量 (m3)	水位管理				放射能濃度(Bq/cc)						測定時期	概略 使用開始時期	
										水位(%) (最大値)	スロッシング 考慮(%)	HANN (%)	HHANN (%)	Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106			Sr-90
B	10	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13674	1297	約20	12855	12975	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						H30.12		
	27	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13272	682	約30	18338	18413	97.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						H30.10		
B南	7	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13674	1297	約10	9082	9082	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						H30.10		
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)						—	H23.6		
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)						—	H23.8		
D	19	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	12936	1004	約190	7306	19078	52.6	95	88.7	90	1.4E+00	5.4E+00	8.2E-02	<1.9E-02	3.1E+00	<3.5E-01	4.4E+01	H27.3	H26.8
	12	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	12936	1004	約140	3388	12049	84.1	95	88.7	90	タンクの分析は未実施						—	R1.11	
E	26	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(A)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中						—	H24.8		
	1	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	9880	1054	約100	—	1054	0.2	95	96.3	98.9	2.7E+00	8.6E+00	3.0E+00	1.4E+00	3.7E+01	1.3E+01	3.8E+04	H27.2	—
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H31.2)						—	H24.8		
	66	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約160	87102	87244	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	R1.11	
G1南	8	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	11920	1130	約20	9032	9042	97.5	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.4	
	15	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	13664	1296	約30	19381	19442	97.5	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.4	
G3東	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	9400	1069	約50	25608	25652	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H25.4	
G3西	39	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設) ※1.2	9400	1012	約90	39237	39466	92.1	100	92.5	93.8	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H25.10	
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	9400	1069	約10	6367	6413	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	R2.3	
G4北	6	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10794	1322	約10	885	3966	21.8	100	97.7	99	タンクの分析は未実施						—	R4.7	
G4南	26	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	34312	34369	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	R2.3	
G6	38	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13674	1297	約70	49003	49303	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H31.4	
G7	10	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	13415	690	約10	6862	6898	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.12	
H1	63	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	10539	1190	約140	68281	74969	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H27.3	
H1東	24	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10539	1190	約50	28510	28560	97.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.4	
H2	44	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	11330	2331	約180	102483	102569	97.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.10	
H3	10	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10796	1322	約20	13192	13219	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.11	
H4北	35	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10366	1169	約80	40812	40931	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H29.7	
H4南	13	1060	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13190	1034	約20	13410	13424	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H29.12	
	38	1140	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13010	1112	約70	42139	42249	97.5	100	97.7	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.4	
H5	32	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	10368	1169	約70	37382	37423	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.9	
H6(I)	11	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10368	1169	約20	12852	12864	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.8	
H6(II)	24	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	31571	31725	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H30.12	
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	9477	1069	約10	1240	5344	26.5	100	97.7	99	1.3E-01	5.7E-01	2.7E-01	3.6E-02	6.4E+00	—	2.2E+02	H27.3	H25.4
H8南	8	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 ※2	9477	1069	約20	7912	8551	90.4	100	97.7	99	タンクの分析は未実施						—	現在未使用中	
	3	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	9477	1069	約10	20	3207	1.8	100	97.7	99	<5.1E-02	1.2E-01	2.1E-01	2.0E-02	3.8E+00	2.9E-01	9.1E+01	H27.3	H25.4
J1	98	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設) ※1.2	9477	1069	約220	104061	104746	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.1	
	2	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (高性能検証試験装置)	9477	1069	約0	1044	2138	95.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.1	
J2	42	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	12151	2500	約170	104089	104999	97.0	99	97.2	98.5	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.9	
J3	22	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	12101	2490	約90	54367	54773	96.4	99	96.8	98.1	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.10	
J4	30	2900	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	12604	2829	約130	84778	84882	97.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.10	
	5	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	11926	1131	約10	5645	5657	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.2	
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	12001	1137	約70	39651	39789	92.0	94	92.2	93.5	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.8	
J6	38	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10366	1169	約90	44336	44431	97.6	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.12	
J7	42	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	10366	1169	約100	48893	49108	97.4	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H27.9	
J8	9	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10747	682	約10	6127	6138	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.4	
J9	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10747	682	約20	8175	8183	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.11	
K1北	12	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	10366	1169	約30	13626	14031	97.7	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H27.1	
K1南	10	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設) ※2	11926	1131	約20	11291	11314	97.5	100	97.7	99	タンクの分析は未実施						—	R3.7	
K2	28	1057	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	12780	1032	約40	28699	28888	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.7	
K3	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13280	683	約10	8178	8195	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.4	
K4	35	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	12410	972	約50	31452	34024	96.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H28.8	
多核種除去設備	4	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水(既設)	9750	1103	約0	1407	4411	66.3	100	97.5	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H25.3	
高性能多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	12630	1199	約0	556	3598	22.9	100	98.4	99.6	— ※4						—	H26.10	
増設多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	12630	1199	約0	1579	3598	80.7	100	98.4	99.6	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 <sup>※3</sup>						—	H26.9	
D	10	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮廃液	12936	1002	約120	7287	10041	15.3	95	88.7	90	タンクの分析は未実施						—	H26.8	
H2	3	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	—	—	—	178	281	89.4	—	93	96.5	タンクの分析は未実施						—	H23.8	

赤字はアウトオブサービス済の基数

下線部は今回の変更箇所

※1 濃縮塩水/Sr処理水等を貯留した実績あり(G3西及びJ1の一部)

※2 Sr処理水等を貯蔵した実績のあるタンクを再利用したものを含む 再利用した基数 G3西:30、G3北:6、H8南:8、J1:8、K1南:10、K2:26

※3 多核種除去設備処理済水(ALPS処理水等)の放射能濃度について、当社「処理水ポータルサイト」に掲載のデータを参照(3ヶ月毎にデータ更新)

※4 処理水ポータルサイトのURLは以下のとおりです。4ページ中段にある「貯蔵タンクエリア毎の放射能濃度を詳しくみる」をクリックすると、分析結果が表示されます。

https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/

※5 多核種除去設備、高性能多核種除去設備、増設多核種除去設備のサンプルタンクは貯留用タンクではなく水の入れ替わりがあることから、分析対象外とする。

※実容量には、タンク底部から水位計0%の水量(DS分)を含まない。

東京電力ホールディングス株式会社「処理水ポータルサイト」  
掲載データより抜粋

---

**TEPCO**

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値(再利用タンクを除く) (2022年12月31日現在)

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）



### エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ヘータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	1.26E+00	<4.28E-01	6.86E-01	2.71E+00	<2.99E+00	9.23E+03	5.21E+01	1.25E+06	1.55E+01	5.77E+00	2.03E+04	<7.77E-02	313.51	313.52
A5	4.82E-01	<2.97E-01	6.56E-01	1.99E+00	<1.53E+00	2.49E+03	5.39E+01	1.27E+06	1.45E+01	5.92E+00	5.91E+03	<6.00E-02	89.16	89.17
B1	<1.25E-01	<1.37E-01	4.26E-01	<4.48E-01	<1.20E+00	1.15E+00	<2.32E-01	6.42E+05	2.36E+01	<1.68E+00	1.09E+01	<5.69E-02	0.08	0.10
B2	<2.15E-01	<2.13E-01	4.59E-01	<4.26E-01	<1.05E+00	<4.71E-01	1.54E-01	6.13E+05	1.84E+01	<4.79E-01	7.13E+00	<6.28E-02	0.05	0.06
B3	<1.17E-01	<1.63E-01	3.64E-01	<4.43E-01	<1.18E+00	<4.62E-01	1.16E-01	6.11E+05	1.99E+01	<4.30E-01	6.37E+00	<6.28E-02	0.05	0.06
B4	<1.26E-01	<1.37E-01	2.25E-01	<3.98E-01	<1.20E+00	9.92E-01	1.42E-01	6.12E+05	2.83E+01	<4.30E-01	1.16E+01	<6.79E-02	0.07	0.08
B5	<1.16E-01	<1.56E-01	3.65E-01	<3.14E-01	<1.11E+00	4.06E+00	<2.32E-01	6.72E+05	3.18E+01	<1.68E+00	1.79E+01	<5.69E-02	0.18	0.20
C1	1.61E+00	<3.35E-01	5.17E-01	1.88E+00	<1.49E+00	1.74E+03	4.49E+01	1.02E+06	1.02E+01	4.57E+00	3.85E+03	<9.32E-02	63.10	63.11
D1	3.03E-01	<1.56E-01	<1.78E-01	<4.98E-01	<1.28E+00	1.19E+00	6.57E-01	4.89E+05	3.83E+00	<1.28E+00	8.01E+00	<9.32E-02	0.13	0.14
D2	1.08E+00	<4.66E-01	5.91E-01	2.36E+00	<3.06E+00	6.10E+03	4.23E+01	1.12E+06	9.48E+00	4.89E+00	1.42E+04	<8.35E-02	208.13	208.13
D3	9.19E-01	<3.78E-01	4.94E-01	2.48E+00	<2.70E+00	5.92E+03	4.80E+01	1.06E+06	1.13E+01	5.13E+00	1.37E+04	<8.35E-02	202.78	202.79
D4	1.50E+00	<1.55E+00	<1.18E+00	4.88E+00	<1.21E+01	9.26E+03	4.79E+01	1.13E+06	1.29E+01	4.97E+00	2.02E+04	<8.35E-02	314.06	314.07
D5	2.78E+00	<1.96E+00	<1.34E+00	<6.16E+00	<1.75E+01	1.12E+04	4.68E+01	1.21E+06	1.63E+01	5.22E+00	2.44E+04	<7.77E-02	378.79	378.80
D6	2.16E+00	<4.98E-01	4.27E-01	2.77E+00	<3.59E+00	1.71E+04	4.65E+01	1.32E+06	1.45E+01	5.47E+00	4.04E+04	<7.77E-02	573.57	573.59
D7	2.98E+00	<6.97E-01	4.26E-01	4.78E+00	<4.63E+00	2.26E+04	4.49E+01	1.47E+06	1.44E+01	5.92E+00	5.28E+04	<7.77E-02	757.76	757.77
D8	1.93E+00	<6.05E-01	3.79E-01	1.77E+00	<4.19E+00	1.42E+04	3.49E+01	1.17E+06	1.16E+01	4.28E+00	3.02E+04	<7.97E-02	478.63	478.64
D9	2.13E+00	<4.81E-01	6.52E-01	3.00E+00	<3.36E+00	1.42E+04	4.62E+01	1.27E+06	1.35E+01	5.12E+00	3.27E+04	<7.97E-02	479.54	479.55
E1	3.92E-01	<2.09E-01	4.81E-01	2.19E+00	<1.40E+00	4.57E+02	4.64E+01	1.02E+06	9.95E+00	4.46E+00	1.04E+03	<9.03E-02	20.41	20.42
E6	9.66E-01	<2.32E-01	4.57E-01	2.42E+00	<2.33E+00	7.36E+03	4.11E+01	1.18E+06	1.25E+01	4.78E+00	1.56E+04	<9.03E-02	250.01	250.02

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### B南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\beta$ [Bq/L]	全 $\alpha$ [Bq/L]		
A1	<2.35E-01	<2.05E-01	<1.86E-01	<7.20E-01	1.82E+00	3.82E+00	9.11E-01	4.80E+05	5.40E+00	<1.28E+00	8.70E+00	<9.03E-02	0.25	0.26
A2	<1.17E-01	<1.43E-01	4.01E-01	<3.81E-01	<1.08E+00	<4.09E-01	5.04E-01	4.04E+05	4.85E+00	<7.19E-01	6.31E+00	<5.36E-02	0.09	0.09
A3	<1.19E-01	<1.89E-01	6.01E-01	<3.75E-01	<1.21E+00	<3.83E-01	1.37E+00	3.36E+05	9.37E+00	<7.19E-01	5.16E+00	<5.36E-02	0.18	0.19
A4	<1.28E-01	<1.58E-01	4.75E-01	<4.93E-01	<9.65E-01	<3.93E-01	1.28E+00	3.38E+05	1.01E+01	<7.19E-01	4.05E+00	<5.36E-02	0.17	0.18
A5	3.86E-01	<1.82E-01	7.75E-01	<4.00E-01	<1.27E+00	3.55E+00	2.63E+00	3.24E+05	1.28E+01	<1.28E+00	7.33E+00	<9.03E-02	0.43	0.44
A6	<1.24E-01	<1.34E-01	4.90E-01	<4.07E-01	<1.17E+00	<4.90E-01	1.20E+00	3.44E+05	8.96E+00	<7.19E-01	6.45E+00	<5.36E-02	0.17	0.17
A7	<1.26E-01	<1.37E-01	3.27E-01	<3.94E-01	<1.33E+00	<4.50E-01	6.86E-01	4.02E+05	6.57E+00	<7.19E-01	3.91E+00	<5.36E-02	0.11	0.11

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1	1.86E-01	<1.48E-01	2.60E-01	<3.90E-01	<1.12E+00	<4.51E-01	1.21E-01	3.04E+05	3.06E+00	<3.93E-01	6.31E+00	<6.00E-02	0.05	0.05
A2	<1.49E-01	<1.23E-01	1.71E-01	<4.09E-01	<1.21E+00	<4.77E-01	<1.40E-01	3.83E+05	5.15E+00	<3.93E-01	5.18E+00	<6.00E-02	0.05	0.05
A3	<1.66E-01	<2.88E-01	2.67E-01	4.78E-01	<1.18E+00	<4.01E-01	1.57E-01	4.14E+05	4.77E+00	<3.93E-01	5.13E+00	<5.36E-02	0.05	0.05
A4	<1.56E-01	<3.57E-01	2.29E-01	<4.29E-01	<1.06E+00	<3.98E-01	1.22E-01	4.11E+05	6.60E+00	<3.93E-01	5.51E+00	<5.36E-02	0.05	0.05
A5	<1.39E-01	<1.49E-01	3.24E-01	<4.58E-01	<1.16E+00	<4.23E-01	1.81E-01	4.12E+05	6.44E+00	<3.93E-01	4.23E+00	<4.97E-02	0.05	0.06
A6	<1.64E-01	<2.18E-01	4.36E-01	<4.10E-01	<1.41E+00	<4.27E-01	1.30E-01	4.21E+05	1.16E+01	<3.93E-01	4.42E+00	<4.97E-02	0.05	0.06
A7	<1.64E-01	<1.80E-01	3.15E-01	<4.93E-01	<1.35E+00	<4.76E-01	1.07E-01	4.21E+05	1.25E+01	<3.93E-01	7.60E+00	<5.69E-02	0.05	0.05
A8	<1.84E-01	<1.63E-01	3.89E-01	<4.65E-01	<1.26E+00	<4.68E-01	1.15E-01	4.32E+05	1.20E+01	<3.93E-01	3.77E+00	<5.69E-02	0.05	0.05
A9	<1.52E-01	<1.29E-01	2.09E-01	<4.81E-01	<1.26E+00	<4.65E-01	<1.84E-01	4.34E+05	1.19E+01	<5.88E-01	3.78E+00	<4.97E-02	0.05	0.06
A10	<1.57E-01	<1.52E-01	3.40E-01	<4.63E-01	<1.04E+00	<4.79E-01	1.93E-01	4.22E+05	5.58E+00	<5.88E-01	5.30E+00	<4.97E-02	0.05	0.06
A11	<1.30E-01	<1.40E-01	1.86E-01	<4.46E-01	<1.15E+00	<3.86E-01	<1.84E-01	4.16E+05	7.90E+00	<5.88E-01	6.56E+00	<5.69E-02	0.05	0.05
A12	<1.47E-01	<1.55E-01	2.94E-01	<3.91E-01	<1.10E+00	<4.28E-01	<1.84E-01	3.82E+05	5.41E+00	<5.88E-01	4.58E+00	<5.69E-02	0.05	0.06
A13	<1.49E-01	<1.54E-01	2.71E-01	<3.95E-01	<1.03E+00	<4.66E-01	<1.84E-01	4.12E+05	1.03E+01	<5.88E-01	6.47E+00	<6.54E-02	0.05	0.06
A14	<1.42E-01	<1.80E-01	2.47E-01	<3.91E-01	<1.15E+00	<4.16E-01	<1.84E-01	4.26E+05	5.67E+00	<5.88E-01	5.43E+00	<6.54E-02	0.05	0.06
A15	<1.32E-01	<1.98E-01	3.11E-01	<4.33E-01	<1.10E+00	<4.24E-01	<1.84E-01	4.28E+05	7.94E+00	<5.88E-01	6.56E+00	<5.36E-02	0.05	0.06

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ヘータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B1	<1.16E-01	<1.49E-01	2.45E-01	<4.18E-01	<1.15E+00	<4.68E-01	2.01E-01	4.98E+05	1.28E+01	<7.97E-01	<5.59E+00	<5.65E-02	0.05	0.06
B2	<1.49E-01	<1.61E-01	<1.63E-01	<4.11E-01	<9.35E-01	<3.55E-01	<2.07E-01	4.76E+05	1.02E+01	<4.49E-01	6.77E+00	<6.00E-02	0.05	0.06
B3	<1.37E-01	<1.45E-01	3.84E-01	<4.63E-01	<1.23E+00	<4.28E-01	<2.07E-01	4.92E+05	5.53E+00	<4.49E-01	8.28E+00	<6.00E-02	0.06	0.06
B4	<1.35E-01	<1.63E-01	3.29E-01	<4.99E-01	<1.79E+00	<3.78E-01	<2.07E-01	5.09E+05	1.42E+01	<4.49E-01	8.80E+00	<6.00E-02	0.06	0.07
B5	<1.39E-01	<1.96E-01	2.83E-01	<3.90E-01	<1.07E+00	<3.88E-01	2.02E-01	5.34E+05	1.53E+01	<4.49E-01	5.81E+00	<5.69E-02	0.05	0.06
B6	<1.34E-01	<1.17E-01	3.50E-01	<4.14E-01	<1.19E+00	<3.76E-01	1.52E-01	5.82E+05	7.63E+00	<4.49E-01	6.94E+00	<5.69E-02	0.05	0.05
B7	<1.30E-01	<2.87E-01	3.31E-01	<4.28E-01	<1.18E+00	<3.71E-01	1.11E-01	5.75E+05	1.17E+01	<4.49E-01	5.48E+00	<6.28E-02	0.04	0.05
B8	<1.24E-01	<1.36E-01	3.57E-01	<3.93E-01	<1.19E+00	<3.88E-01	8.17E-02	5.35E+05	1.41E+01	<4.65E-01	6.70E+00	<6.28E-02	0.04	0.05
B9	<1.34E-01	<1.45E-01	3.03E-01	<4.11E-01	<1.10E+00	<3.70E-01	4.77E-02	5.02E+05	1.18E+01	<4.65E-01	6.88E+00	<6.54E-02	0.03	0.04
B10	<1.38E-01	<2.02E-01	1.79E-01	<3.85E-01	<1.12E+00	<4.18E-01	5.76E-02	4.80E+05	1.41E+01	<4.65E-01	6.51E+00	<6.54E-02	0.04	0.05
B11	<1.21E-01	<3.42E-01	2.68E-01	<3.93E-01	<1.02E+00	<4.20E-01	5.27E-01	5.68E+05	1.64E+01	<4.79E-01	6.19E+00	<5.36E-02	0.09	0.10
B12	<1.22E-01	<1.21E-01	2.86E-01	<3.78E-01	<1.15E+00	<4.10E-01	4.13E-01	5.81E+05	1.83E+01	<4.79E-01	7.60E+00	<5.36E-02	0.08	0.09
B13	<1.40E-01	<1.63E-01	3.81E-01	<4.60E-01	<1.17E+00	<4.94E-01	4.44E-01	5.78E+05	1.86E+01	<4.79E-01	7.55E+00	<5.36E-02	0.08	0.09
B14	<1.30E-01	<1.67E-01	3.86E-01	<4.34E-01	<1.10E+00	<4.00E-01	<4.35E-01	5.65E+05	2.13E+01	<7.17E-01	6.06E+00	<5.10E-02	0.08	0.09

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
C1	<2.43E-01	<2.28E-01	3.15E-01	<7.67E-01	<2.15E+00	<4.73E-01	<7.74E-02	3.92E+05	1.22E+01	<2.41E-01	<7.22E+00	<7.57E-02	0.05	0.06
C2	<1.40E-01	<1.58E-01	2.30E-01	<4.07E-01	<1.31E+00	<4.39E-01	2.91E-01	4.25E+05	8.69E+00	<5.88E-01	6.03E+00	<6.79E-02	0.07	0.07
C3	<1.26E-01	<1.42E-01	5.90E-01	<4.18E-01	<1.10E+00	<4.03E-01	3.03E-01	5.12E+05	1.35E+01	<5.88E-01	6.31E+00	<6.79E-02	0.07	0.07
C4	<1.48E-01	<1.51E-01	7.92E-01	<4.47E-01	<1.37E+00	<4.49E-01	2.47E-01	6.08E+05	1.53E+01	<4.49E-01	7.85E+00	<6.00E-02	0.06	0.07
C5	<2.54E-01	<2.03E-01	8.19E-01	<5.26E-01	<1.58E+00	<3.60E-01	1.36E-01	6.64E+05	1.93E+01	<2.41E-01	<6.77E+00	<7.57E-02	0.05	0.06
C6	<1.30E-01	<1.38E-01	4.45E-01	<4.26E-01	<1.22E+00	<4.12E-01	3.89E-01	5.56E+05	1.75E+01	<4.79E-01	8.21E+00	<5.36E-02	0.08	0.08
C7	<1.48E-01	<1.58E-01	4.50E-01	<3.75E-01	<1.07E+00	<4.61E-01	3.50E-01	5.27E+05	3.45E+00	<4.79E-01	6.69E+00	<5.69E-02	0.07	0.07
C8	<1.38E-01	<1.37E-01	4.76E-01	<3.78E-01	<1.16E+00	<4.73E-01	3.03E-01	5.29E+05	1.08E+01	<4.79E-01	8.38E+00	<5.69E-02	0.07	0.07
C9	<1.41E-01	<1.51E-01	4.43E-01	<4.40E-01	<9.79E-01	<4.67E-01	<4.35E-01	5.66E+05	1.86E+01	<7.17E-01	9.65E+00	<6.29E-02	0.08	0.09
C10	<1.38E-01	<1.55E-01	3.81E-01	<4.61E-01	<1.47E+00	<3.79E-01	9.70E-02	5.85E+05	1.16E+01	<4.79E-01	8.88E+00	<5.36E-02	0.04	0.05
C11	<1.34E-01	<2.88E-01	3.80E-01	<3.82E-01	<1.09E+00	<4.02E-01	9.99E-02	5.87E+05	7.53E+00	<4.79E-01	8.35E+00	<5.36E-02	0.04	0.05
C12	<1.26E-01	<1.20E-01	3.47E-01	<4.01E-01	<1.21E+00	<3.91E-01	8.41E-02	5.95E+05	1.61E+01	<4.79E-01	6.69E+00	<5.64E-02	0.04	0.05
C13	<1.30E-01	<1.42E-01	3.42E-01	<4.37E-01	<1.49E+00	<4.30E-01	5.97E-02	5.99E+05	1.03E+01	<4.79E-01	5.56E+00	<5.64E-02	0.04	0.05

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\beta$ [Bq/L]	全 $\alpha$ [Bq/L]		
D1	<1.26E-01	<1.66E-01	2.35E-01	<4.57E-01	<1.15E+00	<3.90E-01	2.02E-01	3.56E+05	5.55E+00	<5.29E-01	5.03E+00	<6.00E-02	0.05	0.06
D2	<1.28E-01	<2.18E-01	5.01E-01	<3.95E-01	<1.19E+00	<3.88E-01	1.49E-01	3.86E+05	9.03E+00	<5.29E-01	5.03E+00	<6.00E-02	0.05	0.05
D3	<1.46E-01	<1.52E-01	4.12E-01	<4.21E-01	<1.06E+00	<3.94E-01	7.83E-02	4.05E+05	8.76E+00	<4.76E-01	4.97E+00	<5.64E-02	0.04	0.04
D4	<1.30E-01	<1.51E-01	3.24E-01	<4.51E-01	<1.30E+00	<3.79E-01	<4.64E-02	4.17E+05	9.16E+00	<4.76E-01	6.65E+00	<5.64E-02	0.04	0.04
D5	<1.32E-01	<2.14E-01	3.70E-01	4.26E-01	<1.06E+00	<4.85E-01	2.66E-01	4.78E+05	1.09E+01	<4.54E-01	5.11E+00	<5.64E-02	0.06	0.07
D6	<1.50E-01	<1.62E-01	2.94E-01	<4.88E-01	<1.22E+00	<3.59E-01	2.78E-01	5.07E+05	1.01E+01	<4.54E-01	5.38E+00	<5.64E-02	0.06	0.07
D7	<1.36E-01	<1.36E-01	3.24E-01	<3.96E-01	<1.15E+00	<3.78E-01	3.50E-01	4.98E+05	1.04E+01	<4.54E-01	4.94E+00	<4.97E-02	0.07	0.07
D8	<1.31E-01	<1.57E-01	4.78E-01	<3.87E-01	<9.89E-01	<4.97E-01	3.67E-01	5.20E+05	1.10E+01	<4.54E-01	7.99E+00	<4.97E-02	0.07	0.08
D9	<1.30E-01	<1.43E-01	3.12E-01	<4.54E-01	<1.05E+00	8.10E-01	2.95E-01	5.29E+05	4.05E+00	<4.54E-01	8.43E+00	<4.97E-02	0.08	0.08
D10	<1.38E-01	<1.74E-01	3.88E-01	<3.59E-01	<1.12E+00	6.61E-01	3.29E-01	5.40E+05	8.57E+00	<4.54E-01	7.36E+00	<4.97E-02	0.08	0.08
D11	<1.38E-01	<1.53E-01	4.48E-01	<4.33E-01	<1.16E+00	<4.78E-01	3.20E-01	5.25E+05	1.18E+01	<4.54E-01	6.06E+00	<6.32E-02	0.07	0.08
D12	<1.25E-01	<1.27E-01	4.33E-01	<4.09E-01	<1.24E+00	<4.49E-01	3.95E-01	5.13E+05	1.21E+01	<4.54E-01	7.04E+00	<6.32E-02	0.08	0.08

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）



### G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
E1	<1.40E-01	<2.08E-01	6.13E-01	<4.28E-01	<1.24E+00	1.91E+00	2.48E-01	2.69E+05	4.35E+00	<3.21E-01	8.66.E+00	<5.69E-02	0.11	0.11
E2	<1.40E-01	<1.78E-01	7.67E-01	<4.46E-01	<1.26E+00	1.04E+00	2.38E-01	2.98E+05	8.12E+00	<3.21E-01	6.86.E+00	<5.69E-02	0.08	0.09
E3	1.54E-01	<2.92E-01	6.92E-01	4.20E-01	<1.02E+00	1.00E+00	2.17E-01	3.90E+05	8.43E+00	<3.21E-01	6.14.E+00	<4.97E-02	0.08	0.08
E4	1.58E-01	<2.89E-01	6.04E-01	<3.81E-01	<1.16E+00	7.82E-01	1.64E-01	5.03E+05	1.64E+01	<3.21E-01	8.37.E+00	<4.97E-02	0.07	0.07
E5	<1.51E-01	<2.79E-01	7.25E-01	<4.05E-01	<1.42E+00	4.76E-01	1.17E-01	5.86E+05	1.95E+01	<3.21E-01	8.12.E+00	<6.00E-02	0.05	0.06
E6	3.43E-01	<1.73E-01	8.30E-01	<3.98E-01	<1.16E+00	<4.40E-01	1.23E-01	6.54E+05	8.38E+00	<3.21E-01	9.83.E+00	<6.00E-02	0.05	0.06
E7	1.47E-01	<1.31E-01	7.74E-01	<4.20E-01	<1.13E+00	<5.09E-01	1.00E-01	6.85E+05	9.74E+00	<3.93E-01	9.49.E+00	<6.00E-02	0.05	0.05
E8	<1.59E-01	<1.62E-01	7.56E-01	<4.38E-01	<1.13E+00	7.30E-01	1.35E-01	6.74E+05	2.68E+01	<3.93E-01	7.41.E+00	<6.00E-02	0.06	0.07
E9	1.84E-01	<2.29E-01	7.73E-01	<4.11E-01	<1.30E+00	5.29E-01	1.22E-01	6.13E+05	2.34E+01	<3.93E-01	8.45.E+00	<6.00E-02	0.05	0.07
E10	1.52E-01	<1.70E-01	6.72E-01	<4.38E-01	<1.24E+00	7.20E-01	2.40E-01	5.03E+05	1.95E+01	<3.93E-01	6.74E+00	<4.97E-02	0.07	0.08
E11	<1.40E-01	<2.17E-01	8.18E-01	5.20E-01	<1.22E+00	1.02E+00	2.94E-01	3.99E+05	1.35E+01	<3.93E-01	7.02E+00	<4.97E-02	0.09	0.10
E12	<1.56E-01	<1.89E-01	6.82E-01	<4.43E-01	<1.22E+00	1.11E+00	2.38E-01	3.45E+05	1.63E+01	<3.93E-01	8.51E+00	<4.97E-02	0.08	0.09

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G1南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1	<5.95E-02	<1.33E-01	6.57E-01	3.90E-01	2.62E+00	<2.45E-01	2.97E+00	4.26E+05	—	—	9.76E+00	—	0.37	—
A5	1.38E-01	<7.02E-02	1.62E+00	6.49E-01	<7.97E-01	2.54E-01	1.12E+01	6.25E+05	—	—	3.38E+01	—	1.28	—
A5 <sup>※2</sup>	3.42E-01	<1.89E-01	1.28E+00	<4.78E-01	<1.38E+00	<5.03E-01	7.64E+00	5.75E+05	8.05E+01	<1.20E+00	2.63E+01	—	0.89	0.94
B1	5.41E-01	1.69E-01	7.33E-01	6.70E-01	1.53E+00	9.54E+00	4.62E+00	7.93E+05	—	—	6.31E+01	—	0.86	—
B1 <sup>※2</sup>	4.40E-01	<1.74E-01	6.34E-01	5.06E-01	<1.29E+00	2.38E+00	3.04E+00	6.33E+05	9.60E+01	5.61E+00	3.51E+01	<6.28E-02	0.44	0.50
B2	4.31E-01	<1.61E-01	4.86E-01	<4.61E-01	<1.21E+00	5.67E-01	1.74E+00	7.75E+05	1.36E+02	1.99E+00	3.36E+01	<6.79E-02	0.23	0.30
B3	2.93E-01	<2.22E-01	4.19E-01	4.07E-01	<1.07E+00	8.33E-01	2.12E+00	7.70E+05	1.25E+02	2.34E+00	2.81E+01	<6.79E-02	0.28	0.35
B4	1.95E-01	<2.08E-01	4.28E-01	4.04E-01	<1.03E+00	1.05E+00	2.18E+00	5.68E+05	6.35E+01	4.72E+00	2.08E+01	<5.36E-02	0.30	0.33
B6	<1.60E-01	<1.43E-01	4.52E-01	<4.25E-01	<1.04E+00	7.70E-01	2.13E+00	6.73E+05	8.34E+01	3.24E+00	2.45E+01	<5.36E-02	0.28	0.32
B7	2.13E-01	<1.33E-01	8.06E-01	5.99E-01	1.50E+00	6.18E-01	3.76E+00	7.62E+05	—	—	2.99E+01	—	0.46	—
B7	1.82E-01	<1.41E-01	4.01E-01	<4.28E-01	<1.23E+00	8.31E-01	2.26E+00	6.01E+05	6.93E+01	3.66E+00	2.14E+01	<4.97E-02	0.30	0.34
C1	6.35E-02	<8.11E-02	6.85E-01	4.48E-01	<7.81E-01	2.22E+01	1.32E+01	1.60E+06	—	—	1.22E+02	—	2.22	—
C6	<6.48E-02	<1.03E-01	7.39E-01	4.13E-01	1.05E+00	9.01E-02	5.41E+00	3.21E+05	—	—	1.09E+01	—	0.62	—
B5	2.64E+00	<4.16E-01	6.18E-01	3.79E+00	<2.99E+00	1.85E+04	4.30E+01	2.20E+06	2.27E+01	6.63E+00	3.77E+04	<9.32E-02	621.19	621.20

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]				
A1	<7.23E-02	<1.05E-01	5.86E-01	2.50E+00	<1.01E+00	<2.85E-01	4.11E+01	8.45E+05	—	—	1.38E+01	—	4.59	—
B1	<5.85E-02	<6.46E-02	9.70E-02	1.07E+00	<7.66E-01	7.59E-02	2.36E+01	6.55E+05	—	—	1.50E+01	—	2.63	—
C1	4.21E-01	<7.13E-02	2.83E-01	1.72E+00	1.92E+00	1.10E+01	3.78E+01	1.41E+06	—	—	6.10E+01	—	4.59	—
D1	9.26E+00	<1.68E+00	1.24E+01	1.67E+01	<1.06E+01	2.28E+03	1.85E+00	2.80E+05	9.55E+00	<5.24E-01	5.62E+03	—	76.43	76.43

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ - $\beta$ [Bq/L]	全 $\gamma$ (a) [Bq/L]		
A1	<1.53E-01	<1.33E-01	6.26E-01	<4.87E-01	<1.33E+00	<3.59E-01	<5.64E-02	3.96E+05	9.48E+00	<4.07E-01	9.30E+00	<6.00E-02	0.04	0.04
A2	<1.30E-01	<1.74E-01	2.69E-01	<4.30E-01	<1.16E+00	5.79E-01	<5.64E-02	4.01E+05	1.19E+01	<4.07E-01	6.51E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
A3	<1.24E-01	<1.89E-01	1.63E-01	<3.81E-01	<1.18E+00	5.12E-01	<5.64E-02	4.02E+05	9.57E+00	<4.07E-01	<6.61E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
A4	<1.10E-01	<1.30E-01	<1.69E-01	<4.13E-01	<1.02E+00	1.19E+00	<5.64E-02	3.94E+05	9.61E+00	<4.07E-01	1.23E+01	<6.00E-02	0.06	0.07
A5	<1.45E-01	<1.45E-01	2.22E-01	<4.50E-01	<1.29E+00	1.42E+00	<5.64E-02	4.00E+05	9.76E+00	<4.07E-01	9.76E+00	<5.69E-02	0.07	0.08
A6	<1.34E-01	<1.33E-01	1.87E-01	<4.50E-01	<1.18E+00	1.52E+00	<5.64E-02	4.05E+05	1.04E+01	<4.07E-01	1.30E+01	<5.69E-02	0.07	0.08
A7	<1.14E-01	<1.87E-01	<1.67E-01	<4.09E-01	<1.15E+00	2.34E+00	1.69E-01	4.08E+05	1.21E+01	<4.07E-01	<6.37E+00	<6.28E-02	0.11	0.12
A8	<1.45E-01	<1.42E-01	2.03E-01	<4.53E-01	<1.45E+00	2.68E+00	1.13E-01	4.17E+05	8.96E+00	<4.07E-01	6.85E+00	<6.28E-02	0.12	0.13
B1	<1.28E-01	<2.20E-01	1.79E-01	<4.00E-01	<1.22E+00	<5.15E-01	<1.06E-01	3.71E+05	7.94E+00	<3.44E-01	<7.99E+00	<6.28E-02	0.05	0.05
B2	<1.48E-01	<3.97E-01	2.93E-01	<4.52E-01	<1.29E+00	<5.83E-01	<7.38E-02	3.70E+05	9.81E+00	<3.44E-01	<7.99E+00	<6.28E-02	0.05	0.06
B3	1.35E-01	<2.05E-01	4.05E-01	<3.99E-01	<1.21E+00	5.39E-01	<7.38E-02	3.88E+05	7.65E+00	<3.44E-01	1.00E+01	<6.00E-02	0.05	0.05
B4	1.92E-01	<1.65E-01	3.92E-01	<4.58E-01	<1.19E+00	<4.95E-01	<7.38E-02	4.21E+05	1.08E+01	<3.44E-01	6.74E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
B5	4.11E-01	<1.39E-01	4.16E-01	<4.72E-01	<1.16E+00	6.15E-01	<7.38E-02	4.65E+05	1.09E+01	<3.47E-01	<6.38E+00	<5.64E-02	0.05	0.06
B6	4.82E-01	<1.28E-01	5.18E-01	<4.42E-01	<1.12E+00	7.14E-01	3.05E-01	5.10E+05	1.21E+01	<3.47E-01	6.51E+00	<5.64E-02	0.08	0.09
B7	7.30E-01	<1.77E-01	5.95E-01	<4.73E-01	<1.21E+00	<6.53E-01	1.74E-01	5.35E+05	1.18E+01	<3.47E-01	7.79E+00	<5.24E-02	0.07	0.07
B8	6.08E-01	<1.38E-01	4.98E-01	<4.62E-01	<1.19E+00	1.41E+00	1.87E-01	5.39E+05	1.94E+01	<3.47E-01	1.02E+01	<5.24E-02	0.09	0.10
B9	8.16E-01	<1.60E-01	3.85E-01	<4.75E-01	<1.30E+00	1.54E+00	2.17E-01	5.16E+05	2.10E+01	<3.47E-01	1.16E+01	<4.97E-02	0.10	0.11
B10	9.77E-01	<1.53E-01	5.20E-01	<4.38E-01	<1.25E+00	2.45E+00	2.23E-01	5.03E+05	1.80E+01	<3.47E-01	1.16E+01	<4.97E-02	0.14	0.14

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリチウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全 $\beta$ -放射能 [Bq/L]	全 $\alpha$ -放射能 [Bq/L]		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]				
C1	<1.43E-01	<2.65E-01	3.96E-01	<4.68E-01	<1.19E+00	<3.57E-01	7.82E-01	2.93E+05	1.59E+01	<5.29E-01	7.00E+00	<5.36E-02	0.12	0.13
C2	<1.48E-01	<1.64E-01	3.03E-01	<4.50E-01	<1.37E+00	<4.33E-01	2.82E-01	3.02E+05	8.20E+00	<5.29E-01	5.74E+00	<5.36E-02	0.07	0.07
C3	<1.44E-01	<2.72E-01	2.26E-01	<3.84E-01	<1.17E+00	<4.07E-01	7.05E-01	3.19E+05	4.79E+00	<3.01E-01	5.34E+00	<5.36E-02	0.11	0.11
C4	<1.23E-01	<1.99E-01	2.97E-01	4.73E-01	<1.08E+00	<4.46E-01	1.51E-01	3.40E+05	7.79E+00	<3.01E-01	5.07E+00	<5.36E-02	0.05	0.05
C5	<1.19E-01	<2.05E-01	1.31E-01	<3.57E-01	<1.26E+00	<4.99E-01	<9.37E-02	3.64E+05	<3.13E+00	<3.01E-01	4.71E+00	<6.54E-02	0.05	0.05
C6	<1.32E-01	<2.15E-01	2.22E-01	<4.19E-01	<1.18E+00	6.92E-01	<9.37E-02	3.91E+05	6.04E+00	<4.76E-01	5.70E+00	<6.54E-02	0.05	0.06
C7	<1.49E-01	<2.75E-01	1.77E-01	<4.11E-01	<1.18E+00	5.98E-01	3.21E-01	4.11E+05	6.47E+00	<4.76E-01	6.24E+00	<6.54E-02	0.08	0.08
C8	<1.30E-01	<1.48E-01	2.29E-01	<4.49E-01	<1.10E+00	8.05E-01	1.58E-01	4.34E+05	7.83E+00	<4.76E-01	7.67E+00	<6.54E-02	0.06	0.07

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G6エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全α-タ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	4.42E-01	<3.17E-01	9.20E-01	<6.63E-01	<1.93E+00	1.47E+00	<3.51E-01	8.88E+05	3.77E+01	<1.38E+00	8.47E+00	<9.03E-02	0.12	0.14
A2	4.44E-01	<2.20E-01	8.52E-01	<4.01E-01	<1.30E+00	<5.11E-01	<2.88E-01	8.01E+05	5.11E+01	<7.19E-01	1.17E+01	<5.36E-02	0.08	0.10
A3	5.43E-01	<2.70E-01	8.22E-01	4.69E-01	<1.24E+00	6.36E-01	<2.88E-01	8.58E+05	5.90E+01	<7.19E-01	1.81E+01	<5.36E-02	0.08	0.11
A4	5.97E-01	<1.22E-01	7.28E-01	<4.54E-01	<1.27E+00	8.47E-01	<2.88E-01	9.12E+05	7.81E+01	<4.01E-01	1.40E+01	<6.00E-02	0.09	0.13
A5	6.25E-01	<2.08E-01	4.99E-01	<4.38E-01	<1.21E+00	1.13E+00	<2.88E-01	9.62E+05	9.13E+01	<4.01E-01	2.01E+01	<6.00E-02	0.10	0.14
A6	6.56E-01	<1.31E-01	4.93E-01	<4.30E-01	<1.21E+00	2.31E+00	<2.88E-01	9.90E+05	9.03E+01	<4.01E-01	2.00E+01	<6.00E-02	0.13	0.18
A7	6.84E-01	<1.66E-01	4.14E-01	<4.78E-01	<1.34E+00	4.45E+00	<2.88E-01	1.02E+06	9.68E+01	<4.01E-01	3.53E+01	<6.89E-02	0.21	0.26
A8	5.60E-01	<1.86E-01	4.38E-01	<4.40E-01	<1.12E+00	6.07E+00	<2.88E-01	1.04E+06	1.01E+02	<4.01E-01	3.70E+01	<6.89E-02	0.26	0.31
A9 <sup>※2</sup>	7.35E-01	<3.45E-01	7.06E-01	1.06E+00	<2.11E+00	8.91E+00	3.15E-01	1.14E+06	1.27E+02	<4.64E-01	4.93E+01	<8.87E-02	0.37	0.44
B1	<2.29E-01	<1.58E-01	9.39E-01	<4.66E-01	<1.30E+00	<4.45E-01	1.77E+00	1.19E+06	5.12E+01	<1.28E+00	2.20E+01	<9.32E-02	0.24	0.26
B2	<1.36E-01	<1.33E-01	8.91E-01	<4.10E-01	<1.18E+00	<3.61E-01	1.05E+00	9.39E+05	4.46E+01	<5.59E-01	6.70E+00	<6.00E-02	0.15	0.17
B3	<1.45E-01	<1.43E-01	1.04E+00	<4.10E-01	<1.34E+00	<3.31E-01	1.34E+00	9.48E+05	3.69E+01	<5.59E-01	1.12E+01	<6.00E-02	0.18	0.20
B4	<1.42E-01	<1.85E-01	9.64E-01	<4.64E-01	<1.24E+00	<3.30E-01	1.48E+00	9.56E+05	4.57E+01	<5.59E-01	1.12E+01	<5.64E-02	0.20	0.22
B5	<1.52E-01	<1.74E-01	1.31E+00	<4.66E-01	<1.37E+00	<3.01E-01	1.62E+00	9.56E+05	7.79E+01	<5.59E-01	2.11E+01	<5.64E-02	0.21	0.25
B6	2.17E-01	<2.76E-01	1.67E+00	<4.37E-01	<1.23E+00	5.49E-01	1.89E+00	1.11E+06	1.19E+02	<1.28E+00	3.11E+01	<9.32E-02	0.26	0.32
B7	<1.41E-01	<2.02E-01	1.07E+00	<4.17E-01	<1.24E+00	<3.69E-01	1.76E+00	9.33E+05	7.27E+01	<5.59E-01	2.31E+01	<6.00E-02	0.23	0.27
B8	<1.60E-01	<1.57E-01	1.18E+00	<4.92E-01	<1.45E+00	<3.61E-01	1.50E+00	9.70E+05	5.44E+01	<5.59E-01	1.70E+01	<6.00E-02	0.20	0.23
B9	<1.52E-01	<1.43E-01	7.36E-01	<4.04E-01	<1.20E+00	<3.65E-01	1.32E+00	8.90E+05	2.82E+01	<5.59E-01	9.25E+00	<4.97E-02	0.18	0.19
B10	<1.31E-01	<1.44E-01	9.02E-01	<3.99E-01	<1.18E+00	<3.44E-01	1.01E+00	9.15E+05	1.94E+01	<5.59E-01	6.80E+00	<4.97E-02	0.14	0.15
C1	<2.26E-01	<2.01E-01	3.59E-01	<7.01E-01	<1.79E+00	1.06E+00	<3.51E-01	7.48E+05	2.62E+01	<1.38E+00	1.08E+01	<9.03E-02	0.10	0.12
C2	<1.22E-01	<1.29E-01	3.20E-01	<3.84E-01	<1.26E+00	<4.36E-01	2.27E-01	6.92E+05	2.55E+01	<4.01E-01	7.60E+00	<5.69E-02	0.06	0.07

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再分析の結果を反映

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G6エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
C3	<1.24E-01	<1.49E-01	3.72E-01	<4.20E-01	<1.14E+00	<4.55E-01	4.71E-01	7.24E+05	3.30E+01	<4.01E-01	1.17E+01	<5.69E-02	0.09	0.10
C4	<1.53E-01	<1.53E-01	2.96E-01	<4.04E-01	<1.28E+00	<4.46E-01	7.13E-01	7.28E+05	3.61E+01	<4.01E-01	1.10E+01	<5.69E-02	0.11	0.13
C5	<1.34E-01	<1.39E-01	3.47E-01	<4.43E-01	<1.24E+00	<4.50E-01	1.11E+00	7.39E+05	3.77E+01	<4.01E-01	1.33E+01	<5.69E-02	0.16	0.18
C6	<1.30E-01	<1.48E-01	4.37E-01	<4.23E-01	<1.24E+00	<3.74E-01	7.88E-01	7.44E+05	3.82E+01	4.72E-01	1.09E+01	<6.89E-02	0.12	0.14
C7	<1.44E-01	<1.24E-01	3.36E-01	<4.10E-01	<1.38E+00	<4.06E-01	3.54E-01	7.27E+05	3.37E+01	<4.01E-01	6.75E+00	<6.89E-02	0.07	0.09
C8	<1.08E-01	<1.65E-01	3.60E-01	<4.45E-01	<1.38E+00	<4.06E-01	1.43E+00	7.47E+05	3.33E+01	4.16E-01	1.37E+01	<6.89E-02	0.19	0.21
C9	<1.40E-01	<1.47E-01	4.19E-01	<3.93E-01	<1.24E+00	<5.25E-01	1.87E+00	7.00E+05	2.85E+01	<6.93E-01	8.76E+00	<6.89E-02	0.24	0.26
C10	<2.56E-01	<1.84E-01	3.56E-01	<7.21E-01	<1.71E+00	1.90E+00	2.64E+00	7.28E+05	2.55E+01	<1.38E+00	1.26E+01	<9.03E-02	0.38	0.40
D1	<1.27E-01	<1.42E-01	4.74E-01	<4.32E-01	<1.35E+00	2.24E+00	<2.32E-01	6.37E+05	2.39E+01	<1.68E+00	9.65E+00	<6.00E-02	0.12	0.13
D2	<1.35E-01	<1.22E-01	3.56E-01	<4.13E-01	<1.02E+00	<3.57E-01	5.68E-01	6.61E+05	3.23E+01	<5.78E-01	1.24E+01	<5.36E-02	0.09	0.11
D3	<1.28E-01	<1.92E-01	2.72E-01	4.90E-01	<1.11E+00	<3.40E-01	7.56E-01	7.32E+05	3.25E+01	<5.78E-01	1.22E+01	<5.36E-02	0.11	0.13
D4	<1.28E-01	<1.44E-01	2.78E-01	<4.47E-01	<1.13E+00	<3.31E-01	8.35E-01	8.16E+05	5.20E+01	<5.09E-01	1.45E+01	<5.36E-02	0.12	0.15
D5	<1.33E-01	<1.40E-01	4.13E-01	<4.07E-01	<1.10E+00	<3.24E-01	1.21E+00	8.56E+05	5.00E+01	<5.09E-01	1.35E+01	<5.36E-02	0.16	0.19
D6	<1.48E-01	<2.22E-01	4.31E-01	7.42E-01	<1.34E+00	1.21E+00	1.34E+00	9.35E+05	4.79E+01	<1.68E+00	2.19E+01	<6.00E-02	0.21	0.24
D7	<1.39E-01	<1.23E-01	3.88E-01	<4.72E-01	<1.21E+00	<3.59E-01	1.67E+00	8.54E+05	3.90E+01	<5.09E-01	1.28E+01	<6.62E-02	0.22	0.24
D8	<1.43E-01	<1.45E-01	3.41E-01	<4.43E-01	<1.23E+00	<3.61E-01	1.64E+00	8.46E+05	4.76E+01	<5.09E-01	1.21E+01	<6.62E-02	0.21	0.24
D9	<1.48E-01	<3.17E-01	4.39E-01	<6.04E-01	<1.38E+00	<3.96E-01	1.21E+00	8.08E+05	4.14E+01	<5.78E-01	1.77E+01	<6.32E-02	0.17	0.19

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### G7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種※1) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	
B1	4.87E-01	<2.86E-01	5.40E-01	1.04E+02	<8.86E-01	2.24E+00	2.17E+01	5.24E+05	1.37E+02	2.63

### H1エリア

A1	4.62E+00	5.03E-01	9.35E-01	1.78E+01	2.19E+00	1.68E+00	3.75E+01	9.06E+05	7.56E+01	4.33
C2	1.91E+00	1.85E-01	1.12E+00	5.29E+00	3.07E+00	1.86E+00	9.02E+00	2.50E+06	3.80E+01	1.13
E1※2	<6.98E-02	<8.60E-02	2.25E+00	1.41E+00	2.13E+00	1.41E+01	1.99E+01	4.70E+05	5.05E+01	2.71
G5※2	1.05E-01	<1.02E-01	1.21E+00	8.26E-01	8.49E-01	8.55E+00	6.89E+00	5.28E+05	3.14E+01	1.07

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H1東エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1	1.05E+00	<1.55E-01	5.52E-01	<4.39E-01	<1.28E+00	8.25E-01	6.13E+00	2.21E+05	—	—	1.14E+01	—	0.74	—
A1 <sup>※2</sup>	4.96E-01	<2.07E-01	9.12E-01	<4.47E-01	<1.15E+00	4.42E+00	3.84E+00	1.94E+05	1.42E+01	<1.02E+00	1.32E+01	<5.36E-02	0.60	0.61
A4	7.16E-01	<1.83E-01	7.10E-01	<4.80E-01	<1.23E+00	6.87E-01	5.65E+00	2.64E+05	—	—	1.89E+01	—	0.68	—
A7	7.32E-01	<2.66E-01	6.05E-01	<4.13E-01	1.96E+00	7.83E-01	5.19E+00	2.71E+05	—	—	1.91E+01	—	0.64	—
B1	5.35E-01	<2.68E-01	4.12E-01	<4.18E-01	<1.29E+00	4.12E-01	4.71E+00	2.33E+05	—	—	1.02E+01	—	0.56	—
B3	6.58E-01	<3.02E-01	7.89E-01	<4.36E-01	<1.46E+00	7.15E-01	5.34E+00	2.52E+05	—	—	1.56E+01	—	0.65	—
B5	8.22E-01	<1.46E-01	6.84E-01	<5.49E-01	<1.23E+00	9.06E-01	5.72E+00	2.64E+05	—	—	1.84E+01	—	0.69	—
B7	6.02E-01	<2.18E-01	7.54E-01	<4.40E-01	<1.19E+00	9.67E-01	5.59E+00	2.68E+05	—	—	1.45E+01	—	0.68	—
C1	6.82E-01	<1.61E-01	4.39E-01	<4.67E-01	<1.27E+00	3.05E-01	7.01E+00	1.90E+05	—	—	8.20E+00	—	0.82	—
C3	7.33E-01	<1.48E-01	8.03E-01	<4.72E-01	<1.34E+00	5.56E-01	5.24E+00	2.40E+05	—	—	1.86E+01	—	0.63	—
C6	6.87E-01	<2.18E-01	1.03E+00	5.34E-01	<1.24E+00	1.56E-01	3.99E+00	2.62E+05	—	—	1.73E+01	—	0.48	—
C8	5.83E-01	<1.19E-01	9.61E-01	<4.18E-01	<1.20E+00	1.44E-01	3.98E+00	2.56E+05	—	—	1.74E+01	—	0.47	—
C8 <sup>※2</sup>	4.67E-01	<2.15E-01	8.59E-01	<6.45E-01	<1.95E+00	<5.11E-01	2.80E+00	2.40E+05	1.51E+01	1.49E+01	2.15E+01	—	0.36	0.38

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1	1.03E-01	<1.82E-01	3.78E-01	6.75E-01	<9.73E-01	4.64E-01	8.33E+00	1.07E+06	—	—	2.46E+01	—	0.96	—
A1 <sup>※2</sup>	<2.46E-01	<4.27E-01	2.30E-01	<6.57E-01	<1.69E+00	6.17E+00	5.23E+00	9.40E+05	1.08E+02	<9.58E-01	4.21E+01	—	0.82	0.87
A5	1.90E-01	<1.78E-01	5.72E-01	5.83E-01	<1.00E+00	<7.19E-02	3.72E+00	2.76E+05	—	—	6.59E+00	—	0.43	—
B1	3.11E-01	<2.22E-01	1.62E+00	1.05E+00	7.70E+00	3.25E-01	9.09E+00	3.42E+05	—	—	2.11E+01	—	1.11	—
B1 <sup>※2</sup>	2.91E-01	<2.95E-01	1.17E+00	<4.57E-01	1.85E+00	3.32E+00	5.85E+00	2.95E+05	2.22E+01	1.26E+01	2.62E+01	<5.36E-02	0.79	0.82
B4	3.74E-01	<1.20E-01	5.53E-01	6.32E-01	<9.44E-01	1.14E-01	1.39E+00	1.96E+05	—	—	6.12E+00	—	0.18	—
C1	1.06E+00	<1.58E-01	5.87E-01	7.23E-01	<9.29E-01	<5.93E-02	6.90E+00	6.41E+05	—	—	1.54E+01	—	0.80	—
C1 <sup>※2</sup>	8.72E-01	<2.17E-01	2.68E-01	<4.39E-01	<1.31E+00	2.47E+00	6.25E+00	5.57E+05	5.93E+01	<1.23E+00	1.96E+01	<5.36E-02	0.81	0.84
C2	1.04E+00	2.34E-01	5.46E-01	5.40E-01	<7.57E-01	<2.28E-01	5.22E+00	4.62E+05	—	—	1.56E+01	—	0.61	—
C4	4.94E-01	<2.05E-01	6.32E-01	7.17E-01	<9.37E-01	<5.60E-02	5.46E+00	3.65E+05	—	—	1.00E+01	—	0.63	—
D1	3.56E-01	<1.48E-01	6.40E-01	6.82E-01	7.72E+00	<8.42E-02	2.82E+00	5.04E+05	—	—	1.23E+01	—	0.40	—
D1 <sup>※2</sup>	4.46E-01	<2.64E-01	4.17E-01	<4.19E-01	<1.22E+00	2.84E+00	2.69E+00	4.41E+05	1.40E+01	<1.23E+00	1.04E+01	<6.54E-02	0.42	0.43
D3	3.14E-01	<1.26E-01	8.76E-01	6.02E-01	6.50E+00	2.25E-01	4.51E+00	4.54E+05	—	—	1.61E+01	—	0.58	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\beta$ [Bq/L]	全 $\alpha$ [Bq/L]		
E1	3.71E-01	<1.78E-01	5.41E-01	8.12E-01	1.84E+00	1.75E-01	4.67E+00	5.46E+05	—	—	1.62E+01	—	0.55	—
E1 <sup>※2</sup>	3.37E-01	<1.94E-01	2.15E-01	5.02E-01	<1.22E+00	1.96E+00	4.21E+00	4.62E+05	1.66E+01	1.81E+01	1.91E+01	<6.54E-02	0.55	0.58
E4	2.25E-01	<1.42E-01	1.23E+00	9.47E-01	2.06E+00	3.23E-01	6.19E+00	4.25E+05	—	—	1.14E+01	—	0.73	—
F1	5.02E-01	<1.27E-01	5.14E-01	7.10E-01	<1.04E+00	<6.39E-02	2.24E+01	7.58E+05	—	—	2.68E+01	—	2.52	—
G5	5.31E-01	1.50E-01	6.20E-01	5.77E-01	<9.29E-01	<5.45E-02	5.47E+00	3.59E+05	—	—	7.40E+00	—	0.63	—
J1	4.45E-01	<1.28E-01	9.50E-01	8.10E-01	3.63E+00	<6.36E-02	3.81E+00	4.97E+05	—	—	1.91E+01	—	0.47	—
J1 <sup>※2</sup>	5.07E-01	<1.78E-01	5.58E-01	5.21E-01	<1.34E+00	2.11E+00	2.51E+00	4.38E+05	3.88E+01	1.22E+01	2.46E+01	<6.54E-02	0.37	0.41
J3	3.96E-01	<1.27E-01	1.05E+00	6.84E-01	<9.45E-01	6.25E-02	2.16E+00	3.69E+05	—	—	1.04E+01	—	0.26	—
K4	2.70E-01	<1.90E-01	9.15E-01	9.24E-01	2.32E+00	9.67E-02	3.03E+00	5.12E+05	—	—	1.84E+01	—	0.38	—
L1	1.35E-01	<1.33E-01	7.92E-01	5.83E-01	<9.45E-01	1.66E-01	1.35E+01	1.26E+06	—	—	2.72E+01	—	1.52	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ヘータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.46E-01	<1.85E-01	6.08E-01	<4.63E-01	<1.24E+00	5.34E+00	<1.92E-01	1.25E+06	1.04E+02	<5.24E-01	3.21E+01	<8.72E-02	0.22	0.27
A2	2.45E-01	<1.34E-01	6.08E-01	<4.43E-01	<1.16E+00	4.47E-01	7.24E-01	9.12E+05	6.98E+01	<5.78E-01	1.89E+01	<4.97E-02	0.12	0.15
A3	2.88E-01	<3.03E-01	9.02E-01	<3.81E-01	<1.21E+00	<4.27E-01	7.89E-01	7.36E+05	6.73E+01	<5.78E-01	1.87E+01	<4.97E-02	0.13	0.16
A4	3.49E-01	<1.54E-01	1.10E+00	<4.34E-01	<1.38E+00	6.37E-01	1.10E+00	6.23E+05	5.81E+01	<5.78E-01	1.96E+01	<6.00E-02	0.17	0.20
A5	4.10E-01	<1.51E-01	1.42E+00	<3.96E-01	<1.37E+00	9.06E-01	1.33E+00	5.71E+05	5.42E+01	<5.78E-01	1.81E+01	<6.00E-02	0.21	0.23
B1	2.45E-01	<1.54E-01	6.37E-01	<3.78E-01	<9.75E-01	4.36E-01	4.63E-01	1.06E+06	1.03E+02	<5.78E-01	2.93E+01	<5.36E-02	0.08	0.14
B2	<1.57E-01	<1.59E-01	9.17E-01	<4.23E-01	<1.30E+00	<3.56E-01	7.34E-01	8.52E+05	8.92E+01	<5.59E-01	3.07E+01	<5.36E-02	0.12	0.16
B3	2.35E-01	<1.52E-01	1.28E+00	<4.55E-01	<1.22E+00	6.15E-01	1.34E+00	7.30E+05	7.73E+01	<5.59E-01	1.98E+01	<6.32E-02	0.19	0.23
B4	4.64E-01	<1.79E-01	1.71E+00	<4.82E-01	<1.15E+00	7.31E-01	1.62E+00	6.26E+05	6.73E+01	<5.59E-01	1.89E+01	<6.32E-02	0.23	0.27
B5	4.40E-01	<2.67E-01	1.71E+00	<3.93E-01	<1.18E+00	2.28E+00	1.37E+00	6.50E+05	6.12E+01	<5.24E-01	2.98E+01	<8.72E-02	0.26	0.29

### H4北エリア

A1	4.55E-01	<1.52E-01	9.90E-01	7.08E-01	8.76E+00	7.31E-02	1.78E+01	5.58E+05	—	—	3.97E+01	—	2.08	—
A6	3.37E-01	<1.68E-01	4.62E-01	6.53E-01	5.77E+00	1.91E-01	1.77E+00	7.14E+05	—	—	4.07E+01	—	0.27	—
A7	5.92E-01	<1.25E-01	4.36E-01	6.50E-01	<9.37E-01	<6.04E-02	6.06E+00	5.52E+05	—	—	1.60E+01	—	0.70	—
B1	2.40E-01	<1.90E-01	1.11E+00	5.74E-01	<1.03E+00	<5.88E-02	1.47E+01	1.20E+06	—	—	2.49E+01	—	1.66	—
C1	<8.87E-02	<1.22E-01	3.64E-01	7.09E-01	1.26E+00	<5.27E-02	6.37E+00	1.25E+06	—	—	1.87E+01	—	0.73	—
C1 <sup>※2</sup>	<2.42E-01	<1.46E-01	1.62E+00	<4.60E-01	<1.37E+00	<4.21E-01	1.01E+00	9.86E+05	6.72E+01	<1.20E+00	2.59E+01	—	0.15	0.19
C5	1.41E+00	1.44E-01	3.17E-01	6.56E-01	<9.38E-01	<6.68E-02	6.74E+00	6.03E+05	—	—	2.13E+01	—	0.78	—
D1	1.68E-01	<1.25E-01	5.52E-01	4.68E-01	<1.04E+00	6.22E+00	1.01E+01	1.25E+06	—	—	4.33E+01	—	1.35	—
D4	3.38E-01	<1.88E-01	4.97E-01	5.26E-01	<9.28E-01	4.39E+00	1.61E+01	6.55E+05	—	—	2.76E+01	—	1.95	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ - $\beta$ [Bq/L]	全 $\gamma$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]		
A1	<9.03E-02	<1.35E-01	1.96E+00	7.96E-01	1.98E+00	1.50E-01	1.49E+01	9.72E+05	—	—	1.82E+01	—	1.70	—
A11	<9.01E-02	<1.54E-01	1.11E+00	6.85E-01	<1.11E+00	2.65E-01	7.29E+00	1.18E+06	—	—	2.44E+01	—	0.84	—
B1	3.97E-01	<2.05E-01	2.12E+00	<4.74E-01	<1.46E+00	8.12E-01	8.00E-01	1.11E+06	1.02E+02	<1.20E+00	2.63E+01	<7.35E-02	0.15	0.20
B2	<1.57E-01	<2.33E-01	7.86E-01	<4.14E-01	<1.26E+00	6.77E-01	9.34E-01	8.81E+05	6.59E+01	<4.30E-01	2.84E+01	<6.79E-02	0.15	0.18
B3	<1.47E-01	<1.67E-01	8.26E-01	<4.22E-01	<1.05E+00	<4.35E-01	1.08E+00	8.50E+05	6.44E+01	<4.30E-01	1.96E+01	<6.32E-02	0.15	0.19
B4	1.82E-01	<2.98E-01	7.73E-01	<4.11E-01	<1.28E+00	<5.30E-01	1.16E+00	8.93E+05	5.67E+01	<4.30E-01	2.12E+01	<6.32E-02	0.17	0.20
B5	<1.30E-01	<1.36E-01	6.22E-01	<4.58E-01	<1.31E+00	<3.80E-01	1.32E+00	8.89E+05	6.86E+01	<4.30E-01	1.84E+01	<6.28E-02	0.18	0.21
B6	4.44E-01	<1.55E-01	7.04E-01	<4.29E-01	<1.21E+00	<3.97E-01	1.30E+00	1.05E+06	7.63E+01	<1.20E+00	2.24E+01	<9.11E-02	0.18	0.22
B7	<2.40E-01	<1.68E-01	7.03E-01	5.58E-01	<1.20E+00	<3.90E-01	1.70E+01	1.73E+06	2.15E+02	<1.20E+00	6.18E+01	<9.11E-02	1.92	2.03
B9	<1.50E-01	<1.27E-01	9.95E-01	<4.11E-01	<1.18E+00	<4.71E-01	1.34E+00	9.14E+05	4.28E+01	<4.30E-01	2.43E+01	<6.28E-02	0.19	0.21
C1	9.81E-02	<9.79E-02	3.46E-01	2.51E-01	1.05E+00	<6.58E-02	3.24E+00	2.28E+05	—	—	<4.32E+00	—	0.38	—
D1	1.68E-01	<1.07E-01	6.39E-01	4.02E-01	3.42E+00	2.35E-01	3.06E+00	7.89E+05	—	—	2.94E+01	—	0.39	—
D1	<1.44E-01	<1.56E-01	3.88E-01	<3.96E-01	<1.03E+00	4.44E-01	2.75E+00	6.21E+05	7.07E+01	8.13E-01	2.17E+01	<5.24E-02	0.34	0.37
D2	<1.42E-01	<1.44E-01	3.13E-01	<4.09E-01	<1.05E+00	<4.54E-01	3.96E+00	3.71E+05	3.45E+01	1.01E+00	1.12E+01	<5.24E-02	0.47	0.49
D3	1.29E-01	<1.41E-01	2.92E-01	<4.02E-01	<1.24E+00	<4.36E-01	4.15E+00	3.17E+05	2.92E+01	<4.69E-01	1.13E+01	<6.32E-02	0.49	0.51
D4	<1.48E-01	<1.25E-01	2.92E-01	<3.93E-01	<1.12E+00	<4.31E-01	3.09E+00	3.45E+05	3.00E+01	5.05E-01	1.13E+01	<6.32E-02	0.37	0.39
D5	2.15E-01	<1.34E-01	3.08E-01	<4.33E-01	<1.14E+00	<4.25E-01	3.14E+00	3.22E+05	3.15E+01	6.21E-01	8.47E+00	<6.00E-02	0.38	0.40
D6	2.79E-01	<1.55E-01	2.85E-01	<3.83E-01	<7.89E-01	<4.56E-01	2.68E+00	3.37E+05	3.39E+01	1.50E+00	1.04E+01	<7.15E-02	0.33	0.35
D7	3.14E-01	<1.58E-01	4.68E-01	3.64E-01	1.27E+00	1.45E-01	3.20E+00	5.51E+05	—	—	1.89E+01	—	0.38	—
D7 <sup>※2</sup>	3.13E-01	<1.81E-01	4.88E-01	<4.78E-01	<1.38E+00	6.90E-01	2.22E+00	4.28E+05	3.97E+01	<9.58E-01	1.05E+01	—	0.29	0.31
D7	3.12E-01	<1.41E-01	2.51E-01	<4.03E-01	<1.10E+00	<4.21E-01	2.30E+00	3.41E+05	3.87E+01	1.55E+00	9.73E+00	<7.15E-02	0.29	0.31

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリチウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]				
D8	8.18E-02	<1.01E-01	1.57E+00	8.16E-01	2.34E+00	2.08E-01	1.38E+01	1.30E+06	—	—	4.86E+01	—	1.57	—
D8 <sup>※2</sup>	<2.03E-01	<2.14E-01	1.31E+00	<8.07E-01	<1.35E+00	<4.03E-01	1.25E+01	1.18E+06	1.39E+02	<9.58E-01	3.48E+01	—	1.43	1.50
D10	3.04E-01	<1.53E-01	3.00E-01	<3.59E-01	<1.10E+00	<4.26E-01	3.06E+00	3.36E+05	2.94E+01	1.42E+00	7.55E+00	<6.00E-02	0.37	0.39
E1	6.71E+00	<1.14E+00	<9.45E-01	<2.32E+00	<7.52E+00	3.12E+00	2.21E+00	7.67E+05	3.44E+01	<1.20E+00	3.50E+01	<7.35E-02	0.53	0.54

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全α-タ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.37E-01	<4.07E-01	1.24E+00	1.43E+00	1.84E+00	<3.40E-01	2.04E+00	1.17E+06	8.29E+01	<1.28E+00	1.79E+01	<9.32E-02	0.27	0.32
A2	<1.42E-01	<2.71E-01	7.43E-01	<4.57E-01	<1.23E+00	<4.24E-01	1.65E+00	9.39E+05	6.07E+01	<4.01E-01	1.38E+01	<6.89E-02	0.22	0.25
A3	<1.30E-01	<3.32E-01	8.44E-01	6.21E-01	<1.21E+00	<3.87E-01	1.79E+00	8.45E+05	6.39E+01	<4.01E-01	1.27E+01	<6.89E-02	0.24	0.27
A4	<1.28E-01	<1.53E-01	7.13E-01	<4.54E-01	<1.32E+00	1.18E+00	2.01E+00	8.73E+05	7.04E+01	<4.01E-01	1.66E+01	<6.28E-02	0.28	0.32
A5	<1.30E-01	<2.34E-01	7.60E-01	<3.88E-01	<1.34E+00	<4.41E-01	2.25E+00	8.21E+05	7.31E+01	<4.01E-01	1.80E+01	<6.28E-02	0.29	0.32
A6	<1.19E-01	<2.60E-01	8.45E-01	<4.26E-01	<1.44E+00	<3.87E-01	2.58E+00	6.99E+05	6.73E+01	<4.01E-01	1.47E+01	<6.28E-02	0.32	0.36
A7	<1.53E-01	<1.70E-01	7.31E-01	<4.45E-01	<1.19E+00	<4.29E-01	2.76E+00	5.95E+05	5.35E+01	<4.01E-01	1.59E+01	<6.28E-02	0.34	0.37
A8	<1.52E-01	<1.60E-01	6.89E-01	<4.44E-01	<1.03E+00	<4.03E-01	2.80E+00	5.41E+05	5.24E+01	<4.01E-01	1.64E+01	<6.62E-02	0.34	0.37
A9	1.96E-01	<1.37E-01	6.96E-01	<3.89E-01	<1.20E+00	<4.03E-01	2.96E+00	5.17E+05	4.90E+01	<4.01E-01	1.38E+01	<6.62E-02	0.36	0.39
A10	<1.30E-01	<1.43E-01	6.32E-01	<5.08E-01	<1.15E+00	<4.56E-01	2.72E+00	5.09E+05	4.91E+01	4.19E-01	1.86E+01	<6.62E-02	0.34	0.36
A11	<1.38E-01	<1.40E-01	7.69E-01	<4.19E-01	<1.32E+00	<4.36E-01	2.90E+00	5.02E+05	4.80E+01	<4.01E-01	1.40E+01	<6.62E-02	0.36	0.38
A12	<2.26E-01	<1.43E-01	6.65E-01	<4.59E-01	<1.28E+00	<4.06E-01	2.82E+00	5.48E+05	5.30E+01	<5.24E-01	1.51E+01	<7.68E-02	0.35	0.37
B1	<2.27E-01	<2.43E-01	1.32E+00	3.35E+00	<1.40E+00	<3.94E-01	2.23E+00	7.80E+05	2.98E+01	<1.28E+00	2.15E+01	<9.32E-02	0.29	0.31
B2	<1.48E-01	<2.20E-01	1.17E+00	2.07E+00	<1.18E+00	<4.29E-01	1.79E+00	7.98E+05	6.92E+01	<4.46E-01	1.60E+01	<5.64E-02	0.24	0.27
B3	<1.46E-01	<2.46E-01	9.14E-01	1.57E+00	<1.41E+00	<4.19E-01	2.04E+00	8.93E+05	7.17E+01	<4.46E-01	1.79E+01	<5.64E-02	0.27	0.30
B4	<1.38E-01	<2.26E-01	8.33E-01	9.29E-01	<1.36E+00	<4.13E-01	2.12E+00	9.75E+05	8.36E+01	<7.19E-01	1.52E+01	<5.64E-02	0.27	0.32
B5	<1.34E-01	<2.39E-01	8.08E-01	6.49E-01	<1.34E+00	<4.54E-01	2.18E+00	9.94E+05	8.85E+01	<7.19E-01	1.98E+01	<5.64E-02	0.28	0.33
B6	<1.40E-01	<2.23E-01	8.50E-01	<4.90E-01	<1.27E+00	<4.10E-01	2.06E+00	9.56E+05	8.43E+01	<7.19E-01	1.97E+01	<6.62E-02	0.27	0.31
B7	<1.38E-01	<1.41E-01	6.82E-01	<4.36E-01	<1.24E+00	<4.27E-01	1.88E+00	8.72E+05	7.37E+01	<7.19E-01	1.40E+01	<6.62E-02	0.24	0.28
B8	<1.36E-01	<1.62E-01	5.83E-01	<4.25E-01	<1.38E+00	<4.11E-01	1.87E+00	7.48E+05	6.72E+01	<7.19E-01	1.75E+01	<6.62E-02	0.24	0.28
B9	<1.46E-01	<1.50E-01	6.98E-01	<3.99E-01	<1.21E+00	<3.98E-01	2.01E+00	6.86E+05	6.75E+01	<7.19E-01	1.36E+01	<6.62E-02	0.26	0.29

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種※1) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種※1 +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全α-タ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B10	<1.34E-01	<2.26E-01	6.24E-01	<3.89E-01	<1.35E+00	<4.09E-01	2.09E+00	6.35E+05	6.26E+01	<7.19E-01	1.66E+01	<5.36E-02	0.27	0.30
B11	<2.02E-01	<1.17E-01	6.77E-01	<3.95E-01	<1.23E+00	4.14E-01	2.32E+00	6.68E+05	5.87E+01	<5.24E-01	1.92E+01	<7.68E-02	0.29	0.32
C1	<2.03E-01	<2.88E-01	1.51E+00	6.98E-01	1.15E+00	<4.07E-01	2.24E+00	7.10E+05	4.73E+01	<5.24E-01	1.35E+01	<9.32E-02	0.29	0.31
C7	<2.33E-01	<1.79E-01	1.56E+00	<7.17E-01	<1.91E+00	<4.41E-01	5.07E+00	7.70E+05	7.81E+01	<5.24E-01	2.36E+01	<9.32E-02	0.61	0.65

### H6( I )エリア

A1	2.43E+00	<1.64E+00	<3.01E+00	<4.46E+00	<1.44E+01	8.42E-01	1.10E+00	1.52E+06	1.19E+02	<1.28E+00	3.89E+01	<9.32E-02	0.37	0.43
A5	4.26E+01	2.63E+00	<1.05E+00	<3.90E+00	<9.49E+00	2.12E+01	1.00E+00	1.19E+06	9.47E+01	<1.28E+00	9.82E+01	<9.32E-02	1.44	1.49
B1	7.04E-01	<1.33E-01	2.91E+00	<4.15E-01	<1.28E+00	1.06E+00	2.33E+00	1.34E+06	1.22E+02	5.66E+00	3.85E+01	<9.32E-02	0.33	0.40
B5	2.77E+01	<1.27E+00	<9.45E-01	<3.54E+00	<8.60E+00	8.90E+00	2.00E+00	1.06E+06	1.16E+02	3.17E+01	1.03E+02	<9.32E-02	0.94	1.03

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### H6(Ⅱ)エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ - $\beta$ [Bq/L]	全 $\gamma$ (a) [Bq/L]		
A1	<2.28E-01	<2.42E-01	1.27E+00	<4.60E-01	<1.32E+00	1.20E+00	3.72E+00	1.32E+06	1.07E+02	<5.24E-01	3.05E+01	<9.87E-02	0.48	0.53
A2	<1.32E-01	<2.25E-01	9.45E-01	<4.25E-01	<1.10E+00	4.40E+00	3.32E+00	1.06E+06	1.03E+02	<4.23E-01	3.62E+01	<6.28E-02	0.54	0.59
A3	<1.36E-01	<1.59E-01	9.46E-01	<4.09E-01	<1.31E+00	6.94E+00	2.29E+00	8.21E+05	7.07E+01	<4.23E-01	2.59E+01	<6.28E-02	0.51	0.54
A4	<1.39E-01	<1.41E-01	9.74E-01	<3.99E-01	<1.30E+00	6.61E+00	1.72E+00	5.83E+05	4.80E+01	<4.23E-01	2.73E+01	<6.32E-02	0.43	0.46
A5	<2.44E-01	<1.71E-01	1.17E+00	<4.67E-01	<1.49E+00	9.30E+00	1.19E+00	8.95E+05	6.68E+01	<5.24E-01	4.03E+01	<8.05E-02	0.47	0.50
A6	<1.24E-01	<1.94E-01	9.95E-01	<3.63E-01	<1.23E+00	9.25E+00	1.17E+00	9.45E+05	8.90E+01	<4.23E-01	4.63E+01	<6.32E-02	0.46	0.51
A7	<1.45E-01	<1.40E-01	1.12E+00	<4.34E-01	<1.12E+00	7.97E+00	1.75E+00	1.03E+06	9.72E+01	<4.23E-01	4.12E+01	<6.28E-02	0.48	0.53
A8	<1.30E-01	<2.22E-01	1.08E+00	<3.77E-01	<1.34E+00	5.03E+00	2.93E+00	1.09E+06	9.78E+01	<4.23E-01	3.62E+01	<6.28E-02	0.52	0.57
A9	<1.35E-01	<1.45E-01	1.05E+00	<4.35E-01	<1.29E+00	6.42E+00	2.06E+00	8.17E+05	7.46E+01	<4.23E-01	3.30E+01	<7.85E-02	0.47	0.50
B1	<2.11E-01	<1.79E-01	6.49E-01	5.10E-01	<1.21E+00	<3.81E-01	2.31E+00	4.49E+05	1.07E+01	<5.24E-01	<5.43E+00	<9.87E-02	0.29	0.30
B5	<2.43E-01	<2.24E-01	1.64E+00	1.80E+00	1.83E+00	<4.00E-01	5.04E+00	9.33E+05	3.24E+01	<5.24E-01	1.65E+01	<8.05E-02	0.61	0.62
C1 <sup>※2</sup>	3.32E-01	<1.67E-01	1.08E+00	<5.25E-01	<1.37E+00	4.22E-01	2.60E-01	8.39E+05	3.39E+01	<4.64E-01	6.51E+00	<8.87E-02	0.07	0.09
C2	2.62E-01	<1.73E-01	6.49E-01	<4.29E-01	<1.31E+00	4.79E-01	2.11E-01	9.10E+05	3.82E+01	<5.78E-01	1.24E+01	<7.02E-02	0.06	0.08
C3	4.19E-01	<2.20E-01	1.06E+00	<6.89E-01	<1.90E+00	5.14E+00	<3.51E-01	1.07E+06	5.74E+01	<1.38E+00	2.29E+01	<9.03E-02	0.24	0.27
C4	3.10E-01	<1.61E-01	6.86E-01	<4.38E-01	<1.13E+00	<3.88E-01	6.96E-01	9.47E+05	4.92E+01	<5.78E-01	1.20E+01	<6.32E-02	0.11	0.14
C5	3.08E-01	<1.57E-01	7.85E-01	<4.07E-01	<1.22E+00	3.36E-01	4.66E-01	9.35E+05	5.70E+01	<5.78E-01	1.60E+01	<6.32E-02	0.09	0.11
C6	1.65E-01	<2.80E-01	8.11E-01	<3.83E-01	<1.09E+00	<3.65E-01	3.97E-01	9.36E+05	4.20E+01	<5.78E-01	1.33E+01	<5.69E-02	0.08	0.10
C7	2.48E-01	<1.40E-01	6.38E-01	<4.89E-01	<1.42E+00	<4.20E-01	3.97E-01	8.94E+05	3.81E+01	<5.78E-01	1.37E+01	<5.69E-02	0.08	0.10

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再分析の結果を反映

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリチウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全 $\alpha$ - $\beta$ [Bq/L]	全 $\alpha$ [Bq/L]		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]				
A1	8.13E+01	6.67E+00	4.83E+01	2.98E+01	1.02E+01	3.05E+04	6.66E+00	3.48E+05	—	—	6.72E+04	—	1017.80	—
C1	8.29E+02	6.80E+01	4.97E+01	1.65E+02	4.81E+01	1.13E+05	2.89E+01	1.13E+06	—	—	2.21E+05	—	3791.16	—
D1	<7.39E-01	<9.23E-01	6.44E-01	2.71E+01	1.58E+02	4.33E+05	3.47E+01	7.10E+05	—	—	9.54E+05	—	14442.15	—
E1	2.08E-01	<2.62E-01	6.30E-01	8.74E+01	<1.08E+00	3.17E+01	1.78E+01	4.25E+05	—	—	1.93E+02	—	3.17	—
F1	1.05E-01	<2.63E-01	5.03E-01	8.01E+01	<8.93E-01	3.43E+02	2.57E+01	4.75E+05	—	—	9.95E+02	—	14.41	—
G1	6.09E+01	5.25E+00	4.13E+01	4.89E+01	1.85E+00	4.55E+03	1.20E+00	2.57E+05	—	—	1.35E+04	—	152.98	—
H1	6.46E-01	<1.10E-01	9.06E-02	8.68E+00	<8.87E-01	4.11E-01	2.80E+01	7.47E+05	—	—	2.77E+01	—	3.15	—
K4	9.64E-01	<5.16E-01	5.09E-01	4.08E+01	4.13E+01	8.94E+04	1.95E+00	1.62E+06	—	—	1.71E+05	—	2981.37	—
L1	3.30E-01	<1.69E-01	7.63E-01	2.39E+01	<9.22E-01	2.53E+00	1.21E+01	3.94E+05	—	—	6.20E+01	—	1.48	—
M1	2.72E-01	<2.93E-01	8.49E-01	1.05E+02	<9.46E-01	1.76E+01	1.38E+01	3.92E+05	—	—	1.82E+02	—	2.27	—
N1	1.15E+00	1.07E-01	6.71E-01	2.20E-01	<8.05E-01	2.50E-01	1.96E+00	2.86E+05	—	—	7.65E+00	—	0.25	—
N1 <sup>※2</sup>	1.32E+00	<1.29E-01	4.29E-01	<4.48E-01	<1.30E+00	2.04E+00	2.16E+00	2.59E+05	1.45E+01	<1.23E+00	1.25E+01	<6.28E-02	0.34	0.35

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	
A1 <sup>※2</sup>	1.17E+01	1.15E+00	1.02E+00	1.45E+00	1.47E+00	2.93E-01	5.91E+00	3.14E+05	2.42E+01	0.84
C1 <sup>※2</sup>	1.36E+00	<1.41E-01	3.03E-01	1.09E+01	8.45E-01	3.48E+00	1.15E+01	1.03E+06	3.81E+01	1.43
E1 <sup>※2</sup>	1.10E+00	<1.97E-01	3.28E-01	4.74E+01	1.28E+00	9.01E+00	4.62E+01	9.07E+05	9.53E+01	5.52
G1 <sup>※2</sup>	5.72E-01	<1.51E-01	4.48E-01	2.25E+01	1.58E+00	3.70E+01	3.84E+01	1.03E+06	1.86E+02	5.56
K1 <sup>※2</sup>	2.16E+00	3.57E-01	2.04E-01	6.56E+00	1.34E+00	4.52E+01	1.48E+01	7.93E+05	1.59E+02	3.20
M1 <sup>※2</sup>	2.20E+01	1.84E+00	1.08E+00	1.27E+00	2.03E+00	3.33E-01	8.96E+00	4.68E+05	4.07E+01	1.31

### J3エリア

A1 <sup>※2</sup>	2.43E-01	<1.46E-01	1.86E-01	3.61E+00	<7.87E-01	4.19E+00	6.27E+00	6.26E+05	2.46E+01	0.86
B1 <sup>※2</sup>	1.49E+00	<1.58E-01	8.61E-01	3.65E+00	9.15E-01	5.98E-01	1.62E+01	4.30E+05	1.56E+01	1.85
C1 <sup>※2</sup>	2.01E+00	<2.57E-01	4.75E-01	3.33E+01	1.46E+00	1.77E+00	4.49E+01	1.08E+06	6.96E+01	5.14
E1 <sup>※2</sup>	1.04E+00	2.56E-01	4.46E-01	3.86E-01	<9.55E-01	3.16E-01	7.53E+00	3.05E+05	1.00E+01	0.88

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1	6.02E+00	6.44E-01	3.89E-01	1.08E+01	<9.08E-01	2.19E+01	7.72E+00	6.84E+05	—	—	9.51E+01	—	1.69	—
B1	2.23E+00	2.40E-01	4.13E-01	3.85E+00	2.02E+00	1.43E+00	7.44E+00	1.62E+06	—	—	1.85E+01	—	0.93	—
C1	1.23E+00	1.85E-01	1.38E-01	2.73E+00	<7.88E-01	4.15E+00	2.50E+00	6.24E+05	—	—	2.00E+01	—	0.44	—
C1 <sup>※2</sup>	1.20E+00	<2.00E-01	<1.54E-01	1.15E+00	<1.21E+00	1.24E+01	2.23E+00	6.04E+05	5.81E+00	<1.02E+00	2.47E+01	<6.00E-02	0.69	0.69
D1	2.92E+00	3.16E-01	4.47E-01	9.34E+00	2.42E+00	1.41E+03	3.36E+01	1.24E+06	—	—	3.65E+03	—	50.68	—
E1	2.37E+00	<1.68E-01	1.06E+01	1.21E+01	<1.04E+00	5.97E+02	8.48E+00	1.15E+06	—	—	1.39E+03	—	20.94	—
F1	2.58E+00	1.84E-01	5.68E+00	1.52E+01	1.35E+00	1.40E+03	8.68E+00	4.36E+05	—	—	2.31E+03	—	47.79	—
G1	3.50E-01	<1.62E-01	1.62E+00	2.03E+00	1.35E+00	6.70E+01	8.49E+00	4.02E+05	—	—	1.93E+02	—	3.21	—
H1	3.24E+00	2.45E-01	3.97E+00	1.70E+01	<9.31E-01	1.81E+03	5.87E+00	3.81E+05	—	—	2.60E+03	—	60.98	—
K1	3.38E+00	<1.66E-01	7.08E+00	2.03E+01	1.43E+00	1.82E+03	5.72E+00	4.07E+05	—	—	2.99E+03	—	61.38	—
L1	7.19E-01	<1.82E-01	6.95E-01	5.31E-01	<1.19E+00	5.10E-01	1.15E+00	2.59E+05	—	—	5.78E+00	—	0.17	—
L1 <sup>※2</sup>	6.85E-01	<1.60E-01	4.37E-01	<6.03E-01	<1.25E+00	1.09E+01	7.03E-01	2.40E+05	2.09E+01	<1.02E+00	2.19E+01	<6.00E-02	0.47	0.48
L2	7.21E-01	<1.68E-01	3.58E-01	<4.47E-01	<1.18E+00	7.72E-01	4.99E-01	2.13E+05	1.93E+01	<6.93E-01	9.02E+00	<6.00E-02	0.11	0.12
L3	5.83E-01	<1.79E-01	6.14E-01	<4.38E-01	<1.12E+00	6.26E-01	5.42E-01	2.60E+05	—	—	7.91E+00	—	0.11	—
L3	5.86E-01	<1.32E-01	4.60E-01	<4.19E-01	<1.34E+00	6.04E-01	3.81E-01	2.11E+05	2.17E+01	<6.93E-01	7.41E+00	<6.00E-02	0.09	0.10
L4	5.27E-01	<1.49E-01	3.06E-01	<4.44E-01	<1.13E+00	7.81E-01	3.07E-01	2.07E+05	1.74E+01	<6.93E-01	6.50E+00	<6.00E-02	0.08	0.09
L5	6.76E-01	<3.35E-01	5.89E-01	<4.41E-01	<1.16E+00	8.02E-01	5.32E-01	2.58E+05	—	—	8.69E+00	—	0.11	—
L5	4.26E-01	<3.24E-01	3.92E-01	<3.82E-01	<1.20E+00	8.68E-01	3.06E-01	2.10E+05	1.56E+01	<6.93E-01	5.84E+00	<6.00E-02	0.09	0.10

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	
A1	3.96E-01	<1.15E-01	1.70E-01	8.98E+00	8.54E-01	9.63E+01	3.02E+01	9.05E+05	2.91E+02	6.59
B1	3.63E-01	<1.39E-01	2.15E-01	1.43E+01	<9.59E-01	7.15E+01	3.41E+01	8.67E+05	2.45E+02	6.20
C1	4.80E-01	<1.42E-01	4.05E-01	1.53E+01	9.56E-01	4.17E+01	5.62E+01	8.24E+05	1.72E+02	7.68
D1	5.31E-01	<1.39E-01	5.30E-01	1.87E+01	<7.69E-01	2.86E+01	5.25E+01	8.23E+05	1.24E+02	6.83
E1	1.10E+00	<1.89E-01	6.45E-01	3.50E+01	9.57E-01	1.52E+00	1.68E+01	2.75E+05	5.97E+01	1.99

### J6エリア

A1 <sup>※2</sup>	6.96E-01	<1.19E-01	2.13E-01	8.96E+00	<7.52E-01	1.12E+02	1.62E+01	9.13E+05	3.46E+02	5.57
B1 <sup>※2</sup>	4.24E+00	3.48E-01	5.35E-01	3.45E+00	1.29E+00	7.08E-01	5.92E+00	1.21E+06	1.88E+01	0.75
C1 <sup>※2</sup>	1.04E+00	2.26E-01	4.61E-01	8.17E-01	<8.85E-01	2.41E+00	6.74E+00	3.63E+05	2.20E+01	0.86
D1 <sup>※2</sup>	3.13E+00	2.33E-01	6.63E-01	5.75E+00	2.00E+00	1.12E+00	8.05E+00	1.40E+06	3.48E+01	1.00
E1 <sup>※2</sup>	2.39E+00	<2.50E-01	6.34E-01	2.38E+01	1.82E+00	1.50E+00	1.48E+01	1.41E+06	4.46E+01	1.78

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1 平均 <sup>※2</sup>	5.72E-01	1.13E-01	9.33E-01	7.57E-01	8.26E-01	5.44E-01	3.60E+00	4.42E+05	—	—	1.16E+01	—	0.44	—
A1上 <sup>※3</sup>	6.31E-01	<9.84E-02	9.67E-01	7.23E-01	<7.97E-01	4.56E-01	3.63E+00	4.58E+05	—	—	1.11E+01	—	0.44	—
A1中 <sup>※3</sup>	5.87E-01	<1.39E-01	1.01E+00	8.45E-01	9.25E-01	5.83E-01	3.81E+00	4.62E+05	—	—	1.25E+01	—	0.47	—
A1下 <sup>※3</sup>	4.96E-01	1.01E-01	8.23E-01	7.04E-01	<7.58E-01	5.94E-01	3.36E+00	4.07E+05	—	—	1.13E+01	—	0.41	—
A1 <sup>※4</sup>	8.06E-01	<1.33E-01	3.32E-01	<4.09E-01	<1.18E+00	4.85E+00	3.21E+00	3.61E+05	1.39E+01	<1.02E+00	1.37E+01	<5.36E-02	0.54	0.55
A6 平均 <sup>※2</sup>	1.49E+00	2.21E-01	8.86E-01	8.69E-01	8.22E-01	2.16E+00	6.02E+00	3.21E+05	—	—	1.88E+01	—	0.78	—
A6上 <sup>※3</sup>	1.36E+00	2.50E-01	1.10E+00	9.47E-01	<7.66E-01	1.53E+00	6.09E+00	3.17E+05	—	—	1.79E+01	—	0.76	—
A6中 <sup>※3</sup>	1.47E+00	2.39E-01	1.12E+00	1.07E+00	8.40E-01	1.72E+00	5.90E+00	3.17E+05	—	—	1.89E+01	—	0.75	—
A6下 <sup>※3</sup>	1.65E+00	1.74E-01	4.40E-01	5.93E-01	8.61E-01	3.23E+00	6.08E+00	3.30E+05	—	—	1.96E+01	—	0.82	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

※4 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全α-β [Bq/L]	全γ(a) [Bq/L]		
A7 平均 <sup>※2</sup>	2.05E-01	1.45E-01	2.85E+00	8.80E-01	1.69E+00	3.82E-01	5.96E+00	3.02E+05	—	—	1.38E+01	—	0.71	—
A7上 <sup>※3</sup>	2.00E-01	<1.57E-01	3.79E+00	1.20E+00	2.25E+00	4.00E-01	7.11E+00	2.72E+05	—	—	1.39E+01	—	0.85	—
A7中 <sup>※3</sup>	1.51E-01	<1.10E-01	3.38E+00	8.07E-01	1.87E+00	<3.24E-01	6.71E+00	2.83E+05	—	—	1.53E+01	—	0.80	—
A7下 <sup>※3</sup>	2.65E-01	<1.69E-01	1.39E+00	6.33E-01	9.66E-01	4.23E-01	4.07E+00	3.51E+05	—	—	1.20E+01	—	0.49	—
B1 平均 <sup>※2</sup>	2.17E-01	1.17E-01	2.96E+00	1.03E+00	1.49E+00	5.69E-01	7.98E+00	3.05E+05	—	—	1.41E+01	—	0.94	—
B1上 <sup>※3</sup>	1.03E-01	<1.10E-01	3.95E+00	1.21E+00	1.87E+00	6.81E-01	1.09E+01	2.95E+05	—	—	1.62E+01	—	1.27	—
B1中 <sup>※3</sup>	1.52E-01	<1.34E-01	3.72E+00	1.09E+00	1.85E+00	7.02E-01	9.89E+00	2.95E+05	—	—	1.33E+01	—	1.16	—
B1下 <sup>※3</sup>	3.95E-01	<1.05E-01	1.21E+00	8.03E-01	<7.32E-01	<3.23E-01	3.16E+00	3.26E+05	—	—	1.29E+01	—	0.38	—
B6上	3.38E-01	<1.07E-01	3.10E+00	7.72E-01	1.80E+00	3.53E-01	6.98E+00	2.91E+05	—	—	1.28E+01	—	0.83	—
B6中	3.81E-01	<1.16E-01	3.07E+00	9.32E-01	1.59E+00	3.48E-01	6.83E+00	2.93E+05	—	—	1.35E+01	—	0.81	—
B6下	3.44E-01	1.67E-01	1.68E+00	6.25E-01	1.20E+00	3.78E-01	4.83E+00	3.20E+05	—	—	1.45E+01	—	0.58	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
D1上	4.49E-01	<1.48E-01	8.25E-01	4.67E-01	<8.22E-01	<7.32E-02	3.03E+00	2.86E+05	—	—	1.62E+01	—	0.36	—
D1中	4.61E-01	<9.69E-02	8.44E-01	3.20E-01	<7.68E-01	<7.18E-02	2.91E+00	2.88E+05	—	—	1.59E+01	—	0.35	—
D1下	3.91E-01	<1.07E-01	1.05E+00	4.59E-01	<7.30E-01	7.85E-02	3.58E+00	2.89E+05	—	—	1.50E+01	—	0.42	—
D1 <sup>※2</sup>	<2.47E-01	<2.45E-01	9.49E-01	<4.54E-01	<1.40E+00	7.46E-01	2.79E+00	2.72E+05	1.72E+01	4.36E+00	1.05E+01	—	0.36	0.37
D5上	2.54E-01	<1.41E-01	2.33E+00	9.23E-01	1.27E+00	3.55E-01	4.24E+00	3.28E+05	—	—	1.57E+01	—	0.51	—
D5中	2.35E-01	1.77E-01	2.37E+00	8.40E-01	<7.94E-01	3.23E-01	4.13E+00	3.24E+05	—	—	1.75E+01	—	0.50	—
D5下	3.86E-01	<1.26E-01	2.30E+00	9.56E-01	9.74E-01	3.69E-01	3.95E+00	3.18E+05	—	—	1.57E+01	—	0.48	—
E1上	5.97E-01	1.40E-01	6.59E-01	6.05E-01	<7.37E-01	5.54E-01	2.73E+00	2.69E+05	—	—	1.19E+01	—	0.34	—
E1中	6.61E-01	<9.84E-02	6.18E-01	3.79E-01	<8.12E-01	5.09E-01	2.70E+00	2.66E+05	—	—	1.33E+01	—	0.34	—
E1下	5.81E-01	<9.30E-02	5.90E-01	5.12E-01	<8.73E-01	5.05E-01	2.55E+00	2.73E+05	—	—	1.17E+01	—	0.32	—
E6上	1.90E+00	3.21E-01	4.73E-01	3.45E+00	<8.37E-01	5.28E+00	6.11E+00	3.76E+05	—	—	3.34E+01	—	0.90	—
E6中	1.95E+00	2.78E-01	5.21E-01	3.38E+00	<8.05E-01	5.63E+00	6.43E+00	3.76E+05	—	—	3.34E+01	—	0.94	—
E6下	1.91E+00	<1.31E-01	5.47E-01	3.44E+00	<9.53E-01	5.33E+00	6.18E+00	3.75E+05	—	—	3.20E+01	—	0.90	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J8エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種※1) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	
A1	1.38E+00	<1.74E-01	4.57E-01	<5.78E-01	<1.31E+00	1.82E+00	4.59E+00	2.64E+05	1.34E+01	0.60
A4	7.44E-01	<1.91E-01	5.52E-01	<4.95E-01	<1.26E+00	8.27E+00	6.47E+00	2.59E+05	2.25E+01	1.02
A5	8.09E-01	<2.22E-01	5.49E-01	6.95E-01	1.74E+00	5.43E+00	6.31E+00	2.72E+05	2.35E+01	0.92
B1	1.22E+00	<2.18E-01	7.18E-01	<6.26E-01	<1.38E+00	3.45E+00	5.41E+00	2.71E+05	1.92E+01	0.75
B3	6.91E-01	<1.77E-01	5.18E-01	4.61E-01	1.34E+00	6.89E+00	6.30E+00	2.67E+05	2.80E+01	0.96

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### J9エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全β [Bq/L]	全α(a) [Bq/L]		
A1	2.71E-01	<2.73E-01	5.74E-01	<4.19E-01	2.16E+00	1.07E-01	1.25E+00	1.86E+05	—	—	6.79E+00	—	0.17	—
A1 <sup>※2</sup>	2.89E-01	<2.01E-01	4.84E-01	<4.48E-01	<1.21E+00	2.21E+00	7.08E-01	1.72E+05	1.67E+01	<1.23E+00	1.04E+01	<6.54E-02	0.17	0.18
A2	3.10E-01	<1.59E-01	4.32E-01	<4.16E-01	<1.35E+00	<3.51E-01	9.22E-01	1.82E+05	9.94E+00	9.73E-01	4.82E+00	<5.36E-02	0.14	0.14
A3	2.76E-01	<1.62E-01	6.39E-01	<5.92E-01	<1.31E+00	9.36E-02	1.63E+00	2.63E+05	—	—	6.67E+00	—	0.21	—
A3 <sup>※2</sup>	2.10E-01	<1.61E-01	2.65E-01	<4.32E-01	<1.30E+00	<3.51E-01	1.02E+00	2.25E+05	1.32E+01	1.06E+00	5.76E+00	<5.36E-02	0.14	0.15
A4	2.70E-01	<1.52E-01	3.48E-01	<4.56E-01	<1.28E+00	<3.83E-01	1.04E+00	2.37E+05	1.24E+01	1.18E+00	4.00E+00	<5.69E-02	0.15	0.16
A5	2.41E-01	<1.50E-01	3.91E-01	<4.28E-01	<1.16E+00	<3.46E-01	1.08E+00	2.63E+05	1.87E+01	1.19E+00	3.53E+00	<5.69E-02	0.15	0.16
A6	3.34E-01	<1.34E-01	5.04E-01	<4.21E-01	<1.21E+00	1.10E-01	1.95E+00	3.04E+05	—	—	6.22E+00	—	0.24	—
A6 <sup>※2</sup>	3.12E-01	<1.54E-01	2.56E-01	<4.05E-01	<1.30E+00	<3.88E-01	1.38E+00	2.50E+05	1.11E+01	6.70E-01	5.62E+00	<5.24E-02	0.19	0.19
B1	2.65E-01	<1.99E-01	6.67E-01	7.04E-01	3.13E+00	2.28E-01	3.63E-01	1.71E+05	—	—	1.09E+01	—	0.09	—
B1 <sup>※2</sup>	<1.51E-01	<1.52E-01	5.19E-01	<4.32E-01	<1.21E+00	<3.32E-01	3.04E-01	1.42E+05	7.50E+00	<5.09E-01	5.71E+00	<5.24E-02	0.06	0.07
B2	2.35E-01	<1.32E-01	2.53E-01	<3.62E-01	<1.14E+00	<3.23E-01	8.31E-01	1.61E+05	1.53E+01	<5.09E-01	4.28E+00	<6.00E-02	0.12	0.13
B3	3.20E-01	<1.74E-01	3.24E-01	<3.65E-01	<1.07E+00	<3.49E-01	8.61E-01	1.72E+05	1.41E+01	<5.09E-01	4.46E+00	<6.00E-02	0.13	0.13
B4	2.42E-01	<1.69E-01	4.88E-01	<6.05E-01	<1.31E+00	1.31E-01	1.56E+00	2.58E+05	—	—	5.75E+00	—	0.20	—
B4 <sup>※2</sup>	2.51E-01	<1.37E-01	3.34E-01	<4.03E-01	<1.20E+00	<3.43E-01	9.29E-01	2.19E+05	1.18E+01	1.02E+00	4.16E+00	<6.62E-02	0.13	0.14
B5	2.62E-01	<1.40E-01	4.06E-01	<3.80E-01	<1.25E+00	<3.68E-01	1.31E+00	2.05E+05	1.61E+01	6.47E-01	5.38E+00	<6.62E-02	0.18	0.19
B6	3.06E-01	<3.06E-01	5.05E-01	6.11E-01	<1.18E+00	<8.48E-02	1.93E+00	2.69E+05	—	—	6.22E+00	—	0.24	—
B6 <sup>※2</sup>	1.91E-01	<1.21E-01	2.44E-01	<4.48E-01	<1.05E+00	<3.22E-01	1.29E+00	2.22E+05	1.22E+01	<5.09E-01	4.05E+00	<6.28E-02	0.17	0.18

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリチウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全 $\beta$ -放射能 [Bq/L]	全 $\alpha$ -放射能 [Bq/L]		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]				
B1	2.56E-01	<2.42E-01	8.32E-01	3.42E+00	<1.31E+00	2.97E+02	4.95E+00	4.34E+05	2.53E+00	<1.23E+00	6.78E+02	<6.28E-02	10.46	10.47

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]	全 $\beta$ ( $\beta$ ) [Bq/L]		
A1	6.35E-01	1.52E-01	4.06E-01	3.08E-01	<6.99E-01	<2.39E-01	3.79E+00	2.46E+05	—	—	5.00E+00	—	0.45	—
A1	6.16E-01	<1.47E-01	2.92E-01	<3.72E-01	<1.06E+00	<4.45E-01	2.80E+00	1.81E+05	1.58E+01	2.27E+00	7.04E+00	<6.28E-02	0.35	0.36
A2	5.62E-01	<1.16E-01	4.30E-01	<3.90E-01	<1.19E+00	<4.29E-01	2.92E+00	1.85E+05	1.27E+01	5.45E+00	9.11E+00	<6.28E-02	0.36	0.37
A3	6.03E-01	<9.38E-02	6.39E-01	2.27E-01	<8.18E-01	<2.13E-01	4.01E+00	2.72E+05	—	—	1.62E+01	—	0.47	—
A3	4.60E-01	<1.46E-01	2.88E-01	<3.65E-01	<1.16E+00	<4.25E-01	3.62E+00	1.96E+05	1.69E+01	8.36E+00	1.49E+01	<6.28E-02	0.44	0.45
A4	4.89E-01	<1.38E-01	7.54E-01	<3.93E-01	<1.20E+00	<4.56E-01	3.52E+00	2.13E+05	1.60E+01	1.08E+01	1.39E+01	<6.28E-02	0.43	0.45
A5	2.61E-01	<1.75E-01	9.22E-01	<3.75E-01	<1.06E+00	<4.64E-01	2.90E+00	2.27E+05	1.48E+01	1.03E+01	1.15E+01	<6.62E-02	0.36	0.38
A3 <sup>※2</sup>	1.31E+00	<3.87E-01	5.10E-01	<1.09E+00	<2.78E+00	<4.65E-01	3.82E+00	2.37E+05	1.74E+01	9.12E+00	1.88E+01	—	0.49	0.51
A6	2.59E-01	<1.40E-01	1.21E+00	3.05E-01	<7.84E-01	4.85E-01	2.22E+00	3.29E+05	—	—	1.42E+01	—	0.28	—
A6	1.71E-01	<2.84E-01	9.30E-01	4.22E-01	<1.18E+00	7.19E-01	1.91E+00	2.40E+05	1.45E+01	7.59E+00	1.24E+01	<6.62E-02	0.26	0.27
B1	5.29E-01	1.38E-01	6.32E-01	3.11E-01	<7.85E-01	<2.69E-01	3.52E+00	2.80E+05	—	—	1.26E+01	—	0.42	—
B1	5.39E-01	<1.84E-01	4.32E-01	<4.33E-01	<1.22E+00	<4.30E-01	3.06E+00	2.03E+05	1.62E+01	6.42E+00	1.19E+01	<5.69E-02	0.38	0.39
B2	1.70E-01	<1.26E-01	2.55E-01	<4.47E-01	<1.18E+00	<4.52E-01	2.65E+00	2.28E+05	1.60E+01	9.14E+00	1.01E+01	<5.69E-02	0.33	0.34
B3	3.59E-01	<1.36E-01	9.38E-01	<4.32E-01	<1.15E+00	<4.55E-01	2.24E+00	2.38E+05	1.82E+01	8.84E+00	1.05E+01	<6.00E-02	0.29	0.30
B4	2.61E-01	<1.05E-01	1.26E+00	<3.02E-01	<9.52E-01	<2.84E-01	2.09E+00	3.29E+05	—	—	1.31E+01	—	0.26	—
B4	2.47E-01	<1.37E-01	6.91E-01	<4.29E-01	<1.23E+00	<4.50E-01	1.89E+00	2.39E+05	1.72E+01	7.59E+00	1.08E+01	<6.00E-02	0.25	0.26
B5	2.94E-01	<1.43E-01	7.09E-01	<3.98E-01	<1.22E+00	<5.39E-01	2.00E+00	2.39E+05	1.60E+01	7.64E+00	1.28E+01	<6.32E-02	0.26	0.28
B6	3.03E-01	<9.52E-02	1.01E+00	2.61E-01	<8.39E-01	<2.40E-01	1.53E+00	3.07E+05	—	—	1.12E+01	—	0.20	—
B6	2.56E-01	<1.38E-01	8.32E-01	<3.93E-01	<1.05E+00	<5.64E-01	1.55E+00	2.46E+05	1.37E+01	5.69E+00	1.25E+01	<6.32E-02	0.21	0.22

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリチウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全β <sup>-</sup>	全α <sup>+</sup>		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	[Bq/L]	[Bq/L]		
A1 平均 <sup>※2</sup>	1.16E-01	9.25E-02	4.76E-01	3.28E-01	8.11E-01	6.87E-02	4.50E-01	1.54E+05	—	—	7.44E+00	—	0.07	—
A1上段	7.37E-02	<9.32E-02	4.68E-01	3.49E-01	<7.95E-01	<6.41E-02	4.42E-01	1.54E+05	—	—	7.82E+00	—	0.06	—
A1中段	8.37E-02	<8.53E-02	5.31E-01	2.24E-01	<8.11E-01	<7.38E-02	4.56E-01	1.54E+05	—	—	6.69E+00	—	0.07	—
A1下段	1.92E-01	<9.90E-02	4.30E-01	4.12E-01	<8.28E-01	<6.83E-02	4.52E-01	1.55E+05	—	—	7.82E+00	—	0.07	—
A1 <sup>※3</sup>	1.61E-01	<1.32E-01	2.85E-01	<3.70E-01	<1.16E+00	6.30E+00	4.89E-01	1.31E+05	1.44E+01	<1.02E+00	7.44E+00	<5.36E-02	0.28	0.29
A2	<1.41E-01	<2.81E-01	4.11E-01	<4.23E-01	<1.31E+00	<4.09E-01	1.20E+00	1.35E+05	1.14E+01	<2.50E-01	7.85E+00	<5.36E-02	0.17	0.18
A3	2.52E-01	<1.52E-01	5.05E-01	<4.69E-01	<1.16E+00	<4.42E-01	1.40E+00	1.45E+05	1.19E+01	<2.50E-01	6.51E+00	<5.36E-02	0.19	0.20
A4	5.80E-01	<1.29E-01	4.39E-01	<4.92E-01	<1.37E+00	<4.19E-01	2.56E+00	1.47E+05	8.97E+00	<2.50E-01	6.36E+00	<6.89E-02	0.32	0.33
A5	5.42E-01	<1.54E-01	3.22E-01	<4.11E-01	<1.29E+00	<4.07E-01	2.17E+00	1.48E+05	9.20E+00	<2.50E-01	<6.36E+00	<6.89E-02	0.28	0.28
A6 平均 <sup>※2</sup>	6.60E-01	1.18E-01	6.54E-01	3.71E-01	8.31E-01	7.75E-02	2.59E+00	1.90E+05	—	—	8.57E+00	—	0.31	—
A6上段	6.35E-01	1.03E-01	6.70E-01	3.02E-01	<8.55E-01	<7.45E-02	2.60E+00	1.90E+05	—	—	8.00E+00	—	0.31	—
A6中段	6.52E-01	1.11E-01	6.33E-01	4.39E-01	<8.47E-01	<7.92E-02	2.64E+00	1.92E+05	—	—	9.13E+00	—	0.32	—
A6下段	6.94E-01	1.40E-01	6.60E-01	3.73E-01	<7.91E-01	<7.88E-02	2.54E+00	1.89E+05	—	—	8.57E+00	—	0.31	—
A6 <sup>※3</sup>	7.98E-01	<1.32E-01	3.87E-01	<4.13E-01	<1.06E+00	<4.54E-01	2.32E+00	1.53E+05	1.56E+01	<2.50E-01	8.97E+00	<6.79E-02	0.30	0.30

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ - $\beta$ [Bq/L]	全 $\gamma$ [Bq/L]		
A7	8.87E-01	<1.47E-01	4.32E-01	<4.67E-01	<1.33E+00	<3.91E-01	3.05E+00	1.61E+05	1.49E+01	<2.50E-01	<6.55E+00	<6.79E-02	0.38	0.39
A8	5.82E-01	<1.46E-01	3.04E-01	<3.93E-01	<1.15E+00	<3.94E-01	2.94E+00	1.57E+05	1.15E+01	<2.50E-01	6.51E+00	<5.36E-02	0.36	0.37
A9	3.81E-01	<1.29E-01	5.72E-01	<4.10E-01	<1.20E+00	<4.73E-01	1.96E+00	1.48E+05	1.07E+01	<2.50E-01	<5.71E+00	<5.36E-02	0.25	0.26
A10	1.81E-01	<1.65E-01	2.37E-01	<4.20E-01	<9.59E-01	<4.11E-01	1.07E+00	1.37E+05	1.11E+01	<2.50E-01	<5.89E+00	<7.85E-02	0.15	0.15
B1 平均 <sup>※2</sup>	3.54E-01	1.14E-01	5.90E-01	3.61E-01	8.40E-01	2.05E-01	1.83E+00	2.17E+05	—	—	1.07E+01	—	0.23	—
B1上段	2.87E-01	<9.62E-02	6.11E-01	3.91E-01	<8.03E-01	—	—	2.17E+05	—	—	1.18E+01	—	—	—
B1中段	3.67E-01	<1.41E-01	5.88E-01	3.30E-01	<8.72E-01	2.05E-01	1.83E+00	2.19E+05	—	—	7.65E+00	—	0.23	—
B1下段	4.08E-01	<1.04E-01	5.71E-01	3.61E-01	<8.44E-01	—	—	2.17E+05	—	—	1.28E+01	—	—	—
B1 <sup>※3</sup>	4.70E-01	<1.93E-01	5.56E-01	<4.15E-01	<1.18E+00	8.63E+00	1.32E+00	1.94E+05	1.83E+01	<1.02E+00	1.30E+01	<5.36E-02	0.46	0.47
B2	4.47E-01	<1.35E-01	4.92E-01	<4.29E-01	<1.21E+00	<3.63E-01	1.09E+00	1.63E+05	1.32E+01	9.47E-01	8.52E+00	<7.85E-02	0.16	0.16
B3	5.66E-01	<1.64E-01	5.16E-01	<4.47E-01	<1.26E+00	<4.60E-01	1.45E+00	1.49E+05	7.80E+00	1.03E+00	9.21E+00	<5.36E-02	0.20	0.21
B4	4.43E-01	<1.44E-01	4.60E-01	<4.40E-01	<1.01E+00	<4.04E-01	1.98E+00	1.54E+05	7.84E+00	1.00E+00	7.79E+00	<5.36E-02	0.25	0.26
B5	6.33E-01	<1.90E-01	5.15E-01	<4.09E-01	<1.25E+00	5.03E-01	2.07E+00	1.67E+05	1.37E+01	9.14E-01	9.44E+00	<5.69E-02	0.27	0.28

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\beta$ - $\gamma$ [Bq/L]	全 $\alpha$ [Bq/L]		
B6 平均 <sup>※2</sup>	7.02E-01	1.74E-01	5.83E-01	3.38E-01	1.67E+00	4.90E-01	2.44E+00	1.97E+05	—	—	1.16E+01	—	0.32	—
B6上段	7.16E-01	1.74E-01	5.22E-01	3.23E-01	1.47E+00	—	—	1.97E+05	—	—	1.11E+01	—	—	—
B6中段	6.72E-01	1.39E-01	6.77E-01	4.45E-01	2.03E+00	4.90E-01	2.44E+00	1.98E+05	—	—	1.24E+01	—	0.32	—
B6下段	7.20E-01	2.09E-01	5.49E-01	2.48E-01	1.51E+00	—	—	1.98E+05	—	—	1.12E+01	—	—	—
B6 <sup>※3</sup>	6.90E-01	<1.26E-01	4.41E-01	<4.20E-01	<1.26E+00	6.43E-01	1.75E+00	1.69E+05	1.51E+01	1.02E+00	8.97E+00	<5.69E-02	0.24	0.25
B7	5.91E-01	<1.24E-01	4.25E-01	<4.31E-01	<1.18E+00	5.31E-01	1.97E+00	1.58E+05	1.42E+01	1.13E+00	7.79E+00	<6.00E-02	0.26	0.27
B8	4.85E-01	<1.56E-01	6.58E-01	<4.24E-01	<1.07E+00	<4.07E-01	2.10E+00	1.50E+05	1.43E+01	1.41E+00	1.30E+01	<6.00E-02	0.27	0.28
B9	5.39E-01	<2.88E-01	4.57E-01	5.96E-01	<1.26E+00	<4.74E-01	1.96E+00	1.44E+05	5.25E+00	1.37E+00	7.63E+00	<6.32E-02	0.26	0.26
B10	4.35E-01	<2.51E-01	5.33E-01	4.05E-01	<1.18E+00	<3.91E-01	1.83E+00	1.61E+05	7.05E+00	1.08E+00	6.73E+00	<6.32E-02	0.24	0.25
C1	3.59E-01	<1.45E-01	3.13E-01	<4.34E-01	<1.23E+00	<3.98E-01	2.11E+00	1.40E+05	9.35E+00	<4.07E-01	<6.10E+00	<5.36E-02	0.27	0.27
C2	5.11E-01	<1.36E-01	2.93E-01	<4.37E-01	<1.28E+00	<3.78E-01	1.87E+00	1.50E+05	9.64E+00	<4.07E-01	<6.10E+00	<5.36E-02	0.24	0.25
C3	4.43E-01	<1.46E-01	2.94E-01	<4.53E-01	<1.21E+00	<4.19E-01	1.44E+00	1.58E+05	6.69E+00	<4.07E-01	<6.77E+00	<5.36E-02	0.20	0.20
C4	4.44E-01	<1.46E-01	1.84E-01	<4.44E-01	<1.35E+00	<3.91E-01	1.23E+00	1.68E+05	9.40E+00	<4.07E-01	<6.77E+00	<5.36E-02	0.17	0.18

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ - $\beta$ [Bq/L]	全 $\gamma$ [Bq/L]		
C5 平均 <sup>※2</sup>	6.59E-01	1.31E-01	4.44E-01	2.58E-01	1.05E+00	7.84E-02	1.82E+00	2.10E+05	—	—	6.30E+00	—	0.23	—
C5上段	6.29E-01	1.92E-01	3.86E-01	<1.99E-01	<8.37E-01	—	—	2.06E+05	—	—	6.61E+00	—	—	—
C5中段	6.57E-01	<1.23E-01	4.43E-01	<2.80E-01	<1.06E+00	<7.84E-02	1.82E+00	2.11E+05	—	—	6.61E+00	—	0.23	—
C5下段	6.90E-01	<7.84E-02	5.04E-01	<2.95E-01	1.26E+00	—	—	2.11E+05	—	—	5.67E+00	—	—	—
C5 <sup>※3</sup>	6.35E-01	<1.18E-01	2.84E-01	<3.96E-01	<1.26E+00	8.05E+00	1.25E+00	1.82E+05	1.69E+01	<1.02E+00	1.87E+01	<5.69E-02	0.43	0.44
D1 平均 <sup>※2</sup>	1.56E-01	1.23E-01	8.45E-01	4.42E-01	9.60E-01	7.43E-02	3.45E+00	1.86E+05	—	—	7.30E+00	—	0.40	—
D1上段	1.82E-01	<1.60E-01	8.68E-01	3.88E-01	<9.95E-01	—	—	1.85E+05	—	—	7.55E+00	—	—	—
D1中段	1.38E-01	<9.26E-02	7.33E-01	3.81E-01	<8.30E-01	<7.43E-02	3.45E+00	1.86E+05	—	—	6.99E+00	—	0.40	—
D1下段	1.48E-01	<1.15E-01	9.33E-01	5.59E-01	<1.05E+00	—	—	1.87E+05	—	—	7.37E+00	—	—	—
D1 <sup>※3</sup>	1.42E-01	<2.07E-01	5.00E-01	4.41E-01	<1.29E+00	2.55E+00	2.24E+00	1.58E+05	1.26E+01	<1.68E+00	1.23E+01	<6.28E-02	0.36	0.36
D2	2.43E-01	<1.37E-01	3.08E-01	<4.12E-01	<1.29E+00	<4.32E-01	1.53E+00	1.43E+05	6.19E+00	<4.07E-01	9.44E+00	<6.00E-02	0.20	0.21
D3	5.83E-01	<1.35E-01	2.63E-01	<4.54E-01	<1.19E+00	<3.72E-01	1.51E+00	1.56E+05	7.98E+00	<4.07E-01	1.04E+01	<6.00E-02	0.20	0.21
D4	6.64E-01	<1.50E-01	2.52E-01	<4.37E-01	<9.08E-01	<4.30E-01	1.15E+00	1.66E+05	5.89E+00	<4.07E-01	1.00E+01	<6.28E-02	0.16	0.17
D5	7.61E-01	<1.23E-01	3.68E-01	<4.27E-01	<1.28E+00	<4.19E-01	1.08E+00	1.70E+05	6.78E+00	<4.07E-01	<6.28E+00	<6.28E-02	0.16	0.16

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全 $\beta$ の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$



## 2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

### K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
E1 平均 <sup>※2</sup>	4.86E-01	1.61E-01	7.11E-01	5.07E-01	1.73E+00	1.56E-01	2.41E+00	2.83E+05	—	—	1.38E+01	—	0.30	—
E1上段	4.29E-01	1.98E-01	7.04E-01	5.11E-01	1.53E+00	—	—	2.83E+05	—	—	1.22E+01	—	—	—
E1中段	5.46E-01	1.74E-01	7.79E-01	4.74E-01	1.85E+00	1.56E-01	2.41E+00	2.84E+05	—	—	1.43E+01	—	0.30	—
E1下段	4.83E-01	<1.13E-01	6.51E-01	5.35E-01	1.80E+00	—	—	2.81E+05	—	—	1.49E+01	—	—	—
E1 <sup>※3</sup>	5.92E-01	<1.53E-01	4.31E-01	<4.51E-01	<1.14E+00	7.29E+00	1.86E+00	2.42E+05	1.45E+01	6.18E+00	3.09E+01	<5.69E-02	0.47	0.49
E2	5.62E-01	<1.20E-01	3.65E-01	<4.17E-01	<1.16E+00	<4.06E-01	1.55E+00	1.93E+05	1.33E+01	4.11E+00	1.30E+01	<5.36E-02	0.21	0.22
E3	6.36E-01	<1.15E-01	3.59E-01	<4.03E-01	<1.03E+00	4.65E-01	1.13E+00	1.77E+05	1.75E+01	2.15E+00	8.71E+00	<5.36E-02	0.16	0.17
E4	6.72E-01	<1.82E-01	3.60E-01	<4.70E-01	<1.28E+00	6.33E-01	1.18E+00	1.72E+05	1.76E+01	8.53E-01	<7.16E+00	<7.02E-02	0.18	0.19
E5 平均 <sup>※2</sup>	7.36E-01	1.80E-01	4.76E-01	2.83E-01	1.81E+00	5.92E-01	1.67E+00	2.16E+05	—	—	1.21E+01	—	0.24	—
E5上段	7.42E-01	<1.05E-01	4.90E-01	2.64E-01	2.00E+00	—	—	2.17E+05	—	—	9.04E+00	—	—	—
E5中段	7.08E-01	1.81E-01	4.33E-01	3.19E-01	1.62E+00	5.92E-01	1.67E+00	2.17E+05	—	—	1.28E+01	—	0.24	—
E5下段	7.57E-01	2.54E-01	5.06E-01	2.66E-01	1.80E+00	—	—	2.15E+05	—	—	1.43E+01	—	—	—
E5 <sup>※3</sup>	6.85E-01	<1.51E-01	4.13E-01	<4.37E-01	<1.22E+00	8.86E-01	1.25E+00	1.75E+05	1.45E+01	<5.23E-01	<7.16E+00	<7.02E-02	0.19	0.20

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

### 3. タンク群毎の放射能濃度実測値(再利用タンク) (2022年12月31日現在)

### 3. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンク）

#### G3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137	セシウム (Cs)-134	コバルト (Co)-60	アンチモン (Sb)-125	ルテチウム (Ru)-106	ストロンチウム (Sr)-90	ヨウ素 (I)-129	トリチウム (H)-3	カーボン (C)-14	テクネチウム (Tc)-99	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
	告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]				
D8	4.00E+00	<2.47E-01	5.65E-01	<4.78E-01	<1.16E+00	7.63E+01	2.43E-01	2.13E+05	4.49E+01	<5.30E-01	1.60E+02	<6.79E-02	2.63	2.66
G1	3.58E-01	<1.61E-01	1.61E-01	<4.55E-01	<1.18E+00	3.48E+00	3.68E-01	2.21E+05	1.08E+02	<5.30E-01	3.70E+01	<6.79E-02	0.18	0.23
E1	9.13E-01	<3.08E-01	5.61E-01	<4.34E-01	<1.22E+00	9.75E+00	6.59E-01	4.38E+05	1.32E+02	<2.99E-01	4.74E+01	<4.83E-02	0.43	0.50
E10	2.40E+00	<3.17E-01	3.64E-01	<4.72E-01	<1.22E+00	5.24E+01	8.44E-02	2.43E+05	7.96E+01	<2.99E-01	1.08E+02	<4.83E-02	1.80	1.84
F1	5.91E-01	<1.99E-01	3.80E-01	4.09E-01	<1.09E+00	8.90E+00	3.33E-01	3.65E+05	7.13E+01	<4.76E-01	3.28E+01	<6.00E-02	0.36	0.39
F6	2.40E+00	<2.00E-01	7.57E-01	5.02E-01	<1.41E+00	2.99E+01	3.84E-01	4.28E+05	1.42E+02	<4.76E-01	8.28E+01	<6.00E-02	1.09	1.16
H1	2.05E+00	<1.95E-01	6.96E-01	6.27E-01	<1.22E+00	2.64E+02	<2.39E-01	7.00E+05	1.41E+01	<1.08E+00	5.40E+02	<6.00E-02	8.88	8.88
H4	4.01E+01	2.18E+00	4.62E+00	1.69E+00	<2.54E+00	3.38E+03	3.26E-01	4.97E+05	1.43E+01	<1.08E+00	7.25E+03	<6.00E-02	113.17	113.18

#### J1エリア

B1	2.02E+01	<5.03E-01	7.74E+00	1.69E+01	<3.01E+00	1.38E+04	2.86E+01	4.47E+05	5.66E+00	8.57E+00	2.85E+04	<5.64E-02	464.50	464.51
B6	1.81E+00	<3.14E-01	3.19E+00	4.61E+00	<2.10E+00	6.54E+03	3.49E+01	5.27E+05	4.16E+00	3.68E+00	1.26E+04	<5.64E-02	221.78	221.78

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

### 3. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンク）

#### K1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 $\alpha$ ( $\beta$ ) [Bq/L]	全 $\gamma$ ( $\alpha$ ) [Bq/L]		
	C1	1.57E-01	<1.26E-01	4.34E-01	<4.12E-01	<1.13E+00	<4.46E-01	1.93E-01	1.73E+05	1.18E+01	<4.79E-01	6.32E+00		
C2	<1.72E-01	<1.46E-01	6.11E-01	<4.35E-01	<1.32E+00	<4.70E-01	1.67E-01	1.66E+05	7.19E+00	<5.78E-01	4.58E+00	<6.00E-02	0.06	0.06
C3	1.81E-01	<3.02E-01	7.90E-01	4.85E-01	<1.19E+00	<3.71E-01	<8.10E-02	1.75E+05	6.47E+00	<5.78E-01	7.13E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
C4	1.67E-01	<2.85E-01	1.01E+00	5.05E-01	<1.34E+00	9.69E-01	3.09E-01	1.89E+05	8.29E+00	<5.78E-01	8.26E+00	<7.40E-02	0.09	0.10
C5	2.78E-01	<3.01E-01	1.01E+00	6.01E-01	<1.29E+00	1.36E+00	3.77E-01	2.13E+05	7.04E+00	<5.78E-01	9.96E+00	<7.40E-02	0.11	0.12
C6	3.12E-01	<2.99E-01	1.03E+00	8.93E-01	<1.22E+00	2.71E+00	1.17E-01	2.20E+05	5.88E+00	<4.79E-01	1.47E+01	<6.28E-02	0.13	0.13
D1	1.66E-01	<2.10E-01	1.07E+00	4.46E-01	<1.25E+00	8.78E-01	9.08E-02	1.94E+05	6.97E+00	<4.30E-01	7.63E+00	<6.00E-02	0.06	0.07
D2	3.45E-01	<2.19E-01	1.27E+00	9.33E-01	<1.13E+00	3.46E+00	1.48E-01	2.16E+05	7.83E+00	<5.78E-01	1.51E+01	<4.97E-02	0.16	0.16
D3	3.49E-01	<3.20E-01	1.06E+00	5.65E-01	<1.41E+00	3.78E+00	1.02E-01	2.01E+05	7.93E+00	<5.78E-01	1.54E+01	<4.97E-02	0.17	0.17
D4	4.13E-01	<3.53E-01	1.09E+00	9.20E-01	<1.38E+00	3.74E+00	1.05E-01	2.29E+05	1.83E+01	<4.30E-01	1.55E+01	<6.00E-02	0.17	0.18

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について  
 (例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

### 3. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンク）

#### K2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> ) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 <sup>※1</sup> +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	5.81E-01	<1.36E-01	5.19E-01	<4.12E-01	<1.18E+00	6.56E-01	7.09E-02	3.03E+05	8.71E+00	<5.09E-01	6.45E+00	<7.15E-02	0.05	0.06
A7	2.23E-01	<2.91E-01	1.01E+00	7.79E-01	<1.16E+00	3.98E+01	1.71E-01	2.76E+05	6.51E+00	<5.09E-01	1.04E+02	<7.15E-02	1.37	1.38
B1	7.72E-01	<2.51E-01	1.20E+00	7.32E-01	<1.81E+00	5.77E+01	3.16E+00	2.98E+05	2.86E+01	<8.31E-01	2.16E+02	<7.97E-02	2.31	2.33
B6	4.68E-01	<4.55E-01	5.53E-01	2.28E+00	<2.57E+00	2.95E+01	3.77E-01	6.90E+05	1.88E+01	<8.31E-01	1.88E+02	<7.97E-02	1.07	1.08
B7	2.89E-01	<4.64E-01	1.96E+00	1.24E+01	<2.17E+00	5.30E+02	1.25E+00	5.69E+05	1.23E+01	<7.97E-01	1.21E+03	<7.13E-02	17.85	17.86
C1 <sup>※2</sup>	<2.15E-01	<2.26E-01	1.47E-01	8.17E-01	<1.16E+00	<4.21E-01	<7.74E-02	4.64E+05	1.05E+01	<2.41E-01	<6.45E+00	<6.89E-02	0.04	0.05
C7	<2.55E-01	<3.18E-01	1.05E+00	1.09E+01	<1.48E+00	5.19E+02	6.58E-01	4.21E+05	1.02E+01	<2.41E-01	1.11E+03	<6.89E-02	17.41	17.42
D1 <sup>※2</sup>	2.41E-01	<1.45E-01	8.64E-01	<4.86E-01	<1.22E+00	<3.98E-01	5.21E-01	4.41E+05	9.74E+00	<7.97E-01	5.81E+00	<7.13E-02	0.09	0.10

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再利用タンクに連結して受け入れを行った処理水タンク

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例)  $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$   
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

## 汚染水等構内溜まり水の状況 (2023.2.16時点)

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m <sup>3</sup> )	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1-2	2号機R/B	2号機R/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs-134: 200~340 Cs-137: 650~1100 全β: 920~1900 Sr-90: 10~20 H-3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約1,550 (2022.12.8時点)	Cs-134: 2.9E0 Cs-137: 9.7E1 (2022.7.12)	5・6号建屋滞留水・RO濃縮水を貯留
3	5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約7,150 (2022.12.8時点)	Cs-134: 7.7E0 Cs-137: 4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水・RO濃縮水を貯留
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY, KURION, ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs-137: 2.0E3~1.6E7 Sr-90: 5.3E3~4.3E7 (2017.2~2017.3)	
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃縮水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー/濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	【蒸発濃縮装置濃縮水】 Cs-134: 1.7E4 Cs-137: 2.5E4 全β: 4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1: 全5タンクの水量を実測して算出
9	5, 6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	Cs-134: ND Cs-137: 1.8E0 (2022.2.1)	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	Cs-134: 3.0E0 Cs-137: 1.9E1 (2016.10.3)	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	Cs-134: 1.5E0 Cs-137: 1.1E1 (2016.10.3)	
10	1~4号機T/B屋根	・1号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs-134: 1.5E1 Cs-137: 6.4E2 (2022.12.8) 全β: 4.4E1 (2020.7.29)	
		・2号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs-134: ND Cs-137: 2.4E1 (2022.12.8) 全β: 8.9E0 (2020.7.29)	
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 1.3E6 (2018.9.12) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 1.9E4 (2022.12.6) <b>1.1E4</b> (2023.2.7) H-3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.1E6 (2018.9.12) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 1.4E4 (2022.12.7) <b>8.4E4</b> (2023.2.8) H-3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.2E6 (2018.9.11) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 4.1E3 (2022.10.18) <b>1.8E4</b> (2023.2.10) H-3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	【タンク域内雨水貯水実績あり】 全β: 2.8E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)

汚染水等構内溜まり水の状況 (2023.2.16時点)

リスク締点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m <sup>3</sup> )	放射性物質濃度[Bq/L]	備考	
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 7.8E6 (2018.9.11)  (参考) 漏えい検知孔水 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H-3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)	
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク壕内雨水貯水実績あり】 全β: 1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)	
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1~4号機周辺	約1~170 (2022.1)	Cs-134: ND~2.5E2 Cs-137: 1.4E2~8.3E3 全β: 1.4E2~7.7E3 H-3: ND~7.6E2 (2022.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2021年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照	
23	2~4号機DG連絡ダクト	・2~4号機DG連絡ダクト	2~4号機山側	約1,600 (2022.1)	Cs-134: ND Cs-137: 9.3E1 全β: 1.1E2 H-3: ND (2022.1.13)		
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋海側	約410 (2022.1)	Cs-134: ND Cs-137: 4.1E1 全β: 4.5E1 (2022.1.13)		
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2022.1)	Cs-134: 4.8E1 Cs-137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H-3: ND (2017.10)		
28	1-4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防炎用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1~4号機周辺	約6~830 (2022.1)	Cs-134: ND~1.0E1 Cs-137: 1.1E1~2.5E2 全β: 1.9E1~2.5E2 H-3: ND (2022.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2021年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照	
29	1~4号機サブドレンビット No.15,16(未復旧ビット)	・サブドレンビットNo.15,16	1~4号機周辺 「未復旧」	約20	【No.16】 Cs-134: 1.3E3 Cs-137: 5.3E4 全β: 6.2E4 H-3: 3.5E2 (2022.11.5)	1.2E3 5.3E4 6.4E4 ND (2023.1.4)	
30	その他1~4号機サブドレン(ディーブウェル含む)(未復旧ビット)	・1号機~4号機サブドレン	1~4号機周辺 「未復旧」	約15/ビット	【No.47,48】 Cs-134: ND~3.9E1 Cs-137: 4.8E1~9.6E1 全β: 7.9E1~2.8E2 H-3: ND (2014.11.10)		
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1~4号タービン建屋海側	約5,220 (2022.1)	【放水路上流側立坑】 Cs-134: 1.4E2 Cs-137: 5.9E3 全β: 7.6E3 H-3: 1.4E2 (2023.1.16)	1.5E2 5.8E3 7.2E3 1.4E2 (2023.2.13)	
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2~4号機タービン建屋海側	約5,350 (2022.1)	【放水路上流側立坑】 Cs-134: 2.1E1 Cs-137: 9.1E2 全β: 1.1E3 H-3: ND (2023.1.16)	2.0E1 9.1E2 1.3E3 ND (2023.2.13)	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3~4号機タービン建屋海側	約3,360 (2022.1)	Cs-134: ND Cs-137: 4.1E2 全β: 5.4E2 H-3: ND (2022.12.14)	1.7E1 6.0E2 7.8E2 1.3E2 (2023.1.11)	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4,500	Cs-134: 7.2E0 Cs-137: 2.3E1 I-131: ND Co-60: ND 全γ放射能: 3.1E1 全β放射能: - (2014.5.23)		
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1170 (2022.9.14)	Cs-134: ND Cs-137: ND Co-60: 4.1E1 (2022.12.12)	ND ND 2.9E1 (2023.1.10)	プラント保有水を貯留
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1630 (2022.9.14)	Cs-134: ND Cs-137: ND Co-60: ND (2022.12.16)	ND ND ND (2023.1.17)	プラント保有水を貯留
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性液体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5~6号機周辺	約1~1,870 (2022.1)	Cs-134: ND~1.7E0 Cs-137: ND~5.1E1 (2022.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2021年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照	

汚染水等構内溜まり水の状況（2023.2.16時点）

リスク締点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m <sup>3</sup> )	放射性物質濃度[Bq/L]	備考	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ピット	Cs-134:1.0E+1 Cs-137:1.4E+1 Co-60:<6.0E-01 全γ放射能:2.4E+1 (2012.1.18)		
42	集中ラド周リサブドレン	・集中ラド周リサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ピット	Cs-134: ND Cs-137: ND~4.5E1 (2023.1.18)	ND ND~ <b>3.9E1</b> ( <b>2023.2.16</b> )	
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs-134: 2.1 Cs-137: 7.2 全β: 12.2 H-3: ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留	
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5~6号機	約6,400 (2022.12.8時点)	【5号機】 Cs-134: ND Cs-137: 1.2E0 全β: ND H-3: ND (2022.12.21) 【6号機】 Cs-134: ND Cs-137: 1.4E0 全β: ND H-3: ND (2022.12.22)	ND <b>1.1E0</b> ND ND ( <b>2023.1.18</b> ) ND <b>1.6E0</b> ND ND ( <b>2023.1.19</b> )	
46	排気筒ドレンサンピット	・1/2号排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約0.3 <sup>※</sup> <small>※適宜溜まり水の移送を実施</small>	Cs-134: 1.4E5 Cs-137: 6.1E6 全β: 5.1E6 (2022.11.29)	<b>3.9E4</b> <b>1.8E0</b> <b>1.8E0</b> ( <b>2022.12.21</b> )	2019.10.12以降、水位低下傾向が確認された。 (2019.11.27) 2022.3.29の調査で流入箇所を特定したことから、今後流入抑制対策を実施していく。 (2022.4.27)
		・3/4号排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約2	Cs-134: 1.5E1 Cs-137: 5.7E2 全β: 6.5E3 (2022.3.31)		
		・5/6号排気筒ドレンサンピット	5/6号機周辺	約7.6 (2020.3.12)	Cs-134: ND Cs-137: 9.5E0 全β: ND (2022.3.30)		
		・集中RW排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約10	Cs-134: 1.3E1 Cs-137: 3.0E2 全β: 2.7E2 (2022.2.16)		
47	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6~8号棟)	約200	Cs-134: ND Cs-137: 5.3E+1 全β: 4.8E+1 (2017.11.10)		



## 建屋内における残水等の状況について

No.	号機	建屋	対象エリア	区分	区分の判断日※1	運用目標値／基準値(mm)	測定頻度	今回			1回前			2回前			最終排水実績	排水計画	床面(mm)	水位計の有無	水位調整不可能予定時期	備考		
								確認日	水位	1回前との水位差(mm)	確認日	水位	2回前との水位差(mm)	確認日	水位	3回前との水位差(mm)								
1	1号機	T/B	電気マンホールNo.1	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.023	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	2019/10/28	-	T.P. 1,743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。		
			電気マンホールNo.2	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 2.293	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	2021/10/26	-	T.P. 1,743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。		
2	1号機	T/B	主油タンク室	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.463	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 3,443	無	完了済			
3			復水脱塩装置樹脂貯蔵タンク室	排水完了エリア	2017/7/27	T.P. 2.063	1回/3ヶ月	2022/12/1	測定下限値以下	-	2022/9/1	測定下限値以下	-	2022/6/13	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 2,043	無	完了済			
4			ハウスポイラ室	排水完了エリア	2017/7/11	T.P. 2.250	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	2022/9/21	-	T.P. 943	有(露出)	完了済			
5			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2017/7/19	T.P. 1.926	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	2021/9/15	-	T.P. 543	有(露出)	完了済			
6			床ドレンサンプ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	2023/2/9	T.P. -761	-	2023/1/6	T.P. -824	-	2022/12/1	T.P. -847	-	-	-	-	有	完了済		
7			機器ドレンサンプ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
8			復水ポンプ配管トレンチ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	2023/2/9	T.P. -50	-	2023/1/6	T.P. -47	-	2022/12/1	T.P. -13	-	-	-	T.P. -857	有	完了済	水位は仮設水位計にて計測	
9			復水ポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
			復水ポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
			復水ポンプピット(C)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
10			給水加熱器ドレンポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
			給水加熱器ドレンポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
11			Rw/B	T/B	LDT室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済	
12					FSST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/17	測定下限値以下	-50	2022/1/6	T.P. 24	-	2023/1/17	-	T.P. -36	有(露出)	完了済	
13					OGST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/6	測定下限値以下	-	2023/1/6	測定下限値以下	-	2022/12/1	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済	
14					床ドレンサンプ(A)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済
15	床ドレンサンプ(B)	床面以下に貯留する残水			2019/4/22	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
16	高電導度廃液サンプ	床面以下に貯留する残水			2019/4/22	-	-	1回/日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
17	2号機	T/B	低圧復水ポンプエリア	建屋貯留水	-	-	-	2023/2/7	測定困難※4	-	2022/12/7	測定困難※4	-	2022/11/4	測定困難※4	-	-	-	T.P. -1,752	無	-	復水器エリアと連通性有※2		
18			C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/1/31	T.P. 1.599	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	2018/1/26	-	T.P. 448	無	完了済			
19			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/1/18	T.P. 1.644	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	2018/1/15	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
20			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/26	T.P. 1.668	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	2022/10/12	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
21			スイッチギア室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
22			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
23			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
24			消火ポンプ室(水位計設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	2022/10/19	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
25			消火ポンプ室(ポンプ設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	2020/6/29	-	T.P. 448	無	完了済			
26			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/7	測定下限値以下	-	2023/1/10	測定下限値以下	-	2022/12/7	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
27	3号機	T/B	電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	-	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 448	無	-	復水器エリアと連通性有※2			
28			T/B地下階北東廊下 ※5	建屋貯留水	-	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	-	T.P. 463	無	-	復水器エリアと連通性有※2		
29			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/11	測定下限値以下	-	2022/12/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
30			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/11	測定下限値以下	-	2022/12/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
31			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/11	測定下限値以下	-	2022/12/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
32			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/11	測定下限値以下	-	2022/12/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
33			電気油圧式制御装置室	排水完了エリア	2018/2/2	T.P. 1.725	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/11	測定下限値以下	-	2022/12/5	測定下限値以下	-	2019/6/14	-	T.P. 463	無	完了済			
34			消火ポンプ室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1.644	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/18	測定下限値以下	-30	2023/1/11	T.P. 493	0	2023/1/18	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
35			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1.665	1回/月	2023/2/8	測定下限値以下	-	2023/1/11	測定下限値以下	-	2022/12/5	測定下限値以下	-	2020/10/6	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
36			C/Bエリア	建屋貯留水	-	-	1回/日	2023/2/8	測定下限値以下※6	-	2023/1/11	測定下限値以下※6	-	2022/12/5	測定下限値以下※6	-	2020/10/2	-	T.P. -1,737	有	完了済	継続した水位上昇を確認。継続して排水する措置を実施済み。		
37	4号機	T/B	C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1.683	1回/月	2023/1/12	測定下限値以下	-	2022/12/6	測定下限値以下	-	2022/11/8	測定下限値以下	-	2018/1/24	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
38			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1.636	1回/月	2023/1/12	測定下限値以下	-	2022/12/6	測定下限値以下	-	2022/11/8	測定下限値以下	-	2018/10/23	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
39			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/23	T.P. 1.622	1回/月	2023/1/12	測定下限値以下	-	2022/12/6	測定下限値以下	-	2022/11/8	測定下限値以下	-	2020/10/14	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
40			M/Cエリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/1/12	測定下限値以下	-	2022/12/6	測定下限値以下	-	2022/11/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
41			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/1/12	測定下限値以下	-	2022/12/6	測定下限値以下	-	2022/11/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
42			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2023/1/12	測定下限値以下	-	2022/12/6	測定下限値以下	-	2022/11/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
42	電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	-	-	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 461	無	-	復水器エリアと連通性有※2				

※1:現状の滞留水水位より床面が低く、将来的な水位低下によって孤立すると想定されるエリアについては、運転上の制限(建屋滞留水<サブドレン水位)を満足する時期で調査を行い、区分分けするように計画する。

※2:2018/3/8,2018/4/24 面談資料参照。

※3:1号機タービン建屋は、現在、床ドレンサンプ内で水位管理を行っているため、T.P.443として管理(2018/4/6面談資料参照)

※4:連通のある復水器エリアは、連通高さ(T.P.-1527mm)以下にある床ドレンサンプで水位を制御しているため、連通高さを超えてから水位を記載する。

※5:床面露出。中間地下階のため、再冠水の可能性は低い。

※6:床面露出。床面(T.P.-1737mm)以下にあるストームドレンサンプで水位を制御しているため、床面高さを超えてから水位を記載する。

2023/2/9 5:00 時点の各建屋水位

	1号機			2号機			3号機			4号機		
	R/B	Rw/B	T/B※6	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B
滞留水の水位	T.P. -2,036	除去完了	除去完了	T.P. -2,811	除去完了	除去完了	T.P. -2,746	除去完了	除去完了	除去完了	除去完了	除去完了
周辺サブドレン設定値	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650	T.P. -650

※6:1号機T/Bの最下階の床レベルはT.P.443mm

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

各建屋地下エリアの滞留水貯留状況

最終更新：2020/2/8  
東京電力ホールディングス株式会社

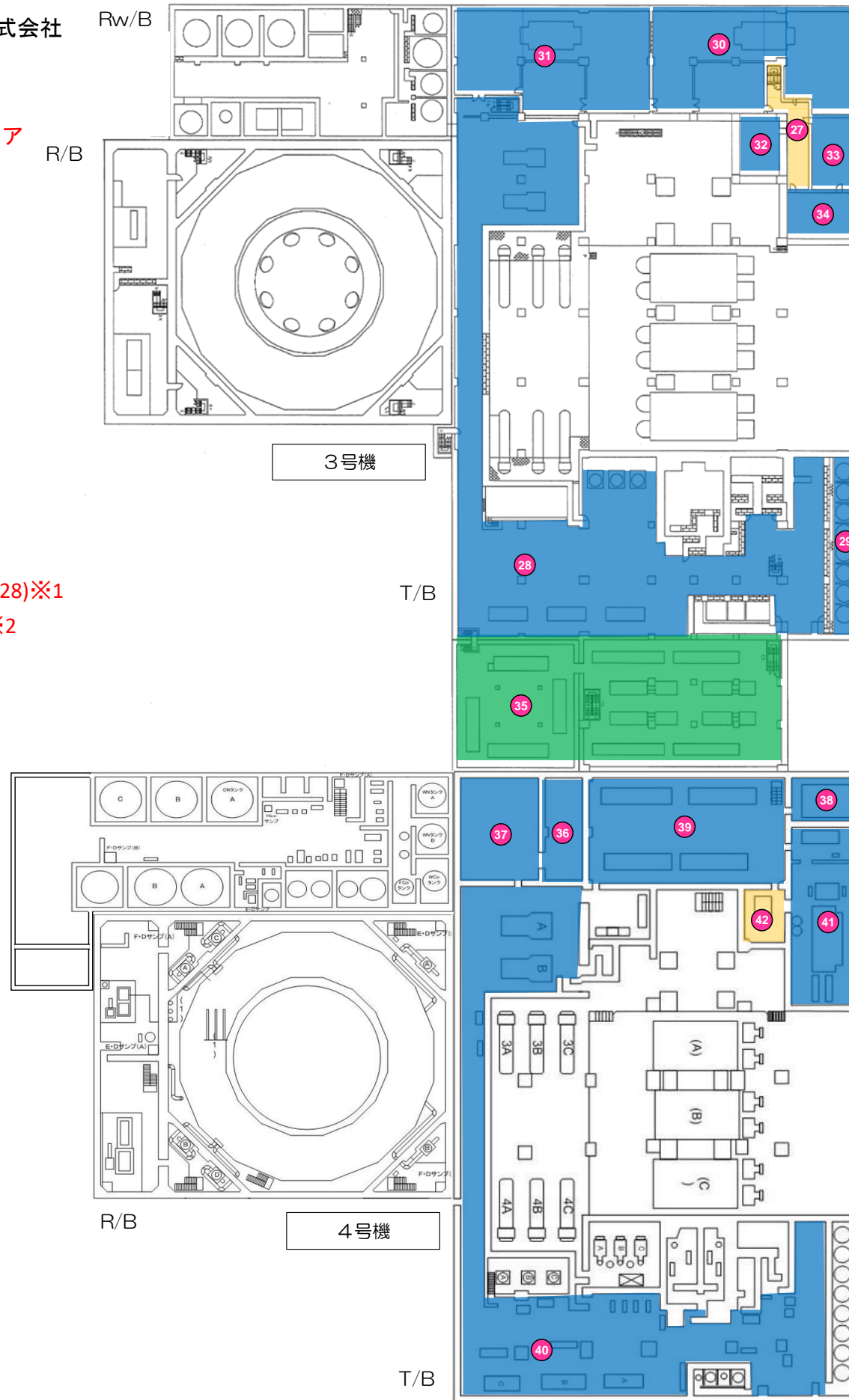
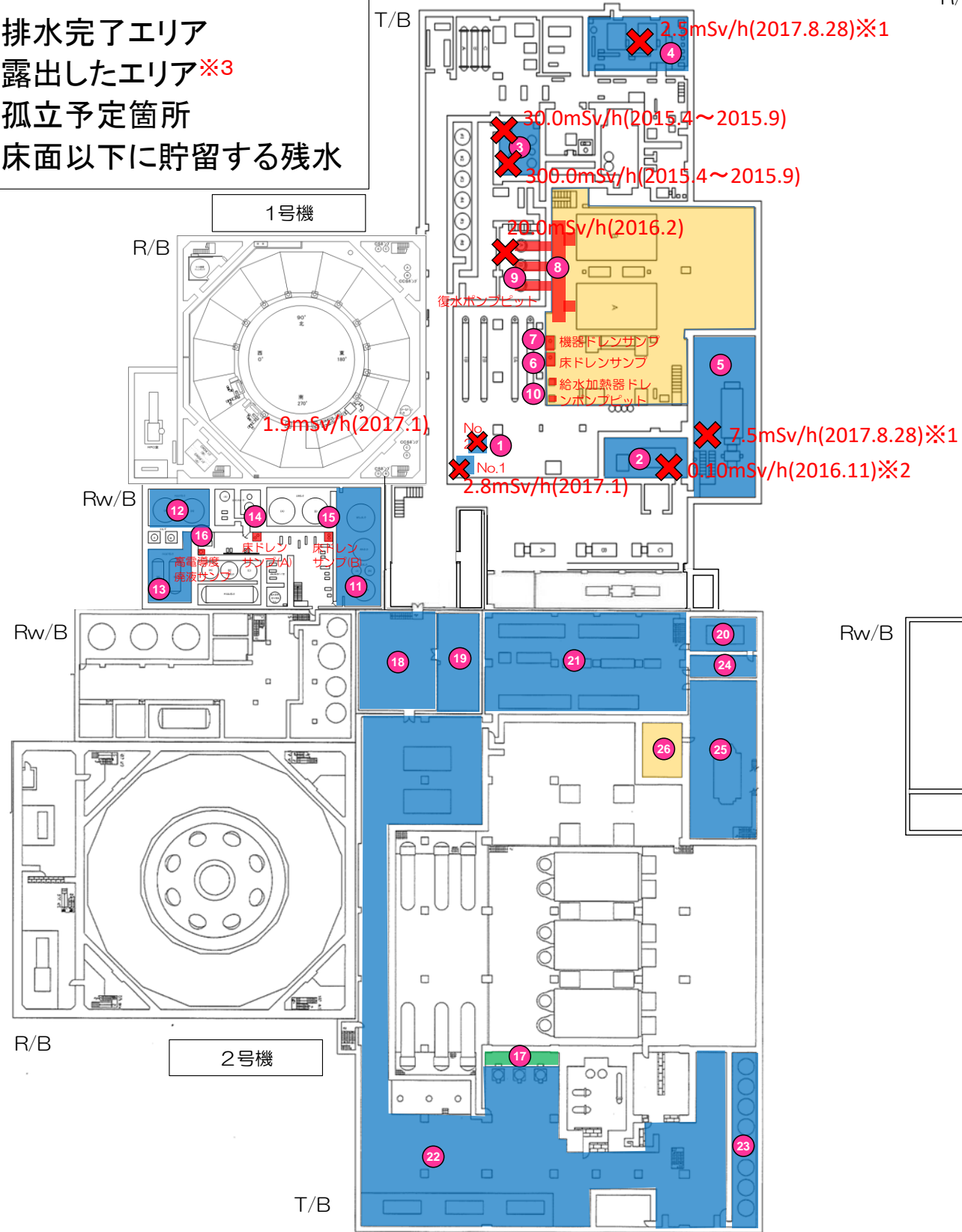
水位安定エリア等については線量測定が実施出来た場合、測定結果を記載している。

※1: 1階床面より3m程度挿入した箇所にて測定

※2: 作業エリアである1階床面で測定

※3: 孤立すると予想したエリアだが連通が確認されたため、建屋に滞留する滞留水のままと判断したエリア

- : 排水完了エリア
- : 露出したエリア※3
- : 孤立予定箇所
- : 床面以下に滞留する残水



## 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について

東京電力ホールディングス株式会社  
2023年3月3日

実施計画 記載箇所	大分類	小分類	保管場所	保管形態	保管量 <sup>※1, 11, 12</sup>	保管容量 <sup>※1, 12</sup>	管理方法		主要 核種
							実施内容 <sup>※9</sup>	頻度	
Ⅲ 第1編 39条 第2編 87条の2	瓦礫類	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震、津波、水素爆発により飛散した瓦礫</li> <li>フォールアウトにより汚染した設備・資機材で廃棄する物（建屋、制御盤、廃車両等）</li> <li>設備の点検・工事により発生する交換品等（ポンプ、バルブ、配管、フランジタンク等）</li> <li>設備運転に伴い発生する消耗品等（空調フィルタ等）</li> <li>工事等のため構内に持ち込んだ消耗品（梱包材、型枠、セメント用空袋等）</li> <li>回収した土壌</li> </ul>	屋外	・屋外集積（～0.1mSv/h）	234,200 m <sup>3</sup> [ -2,300 m <sup>3</sup> ]	266,300 m <sup>3</sup> ( 299,000 m <sup>3</sup> )	・人が容易に立ち入れないよう区画	—	Cs-137 Cs-134 等 <sup>※7</sup>
				・シート養生（～1mSv/h）	47,800 m <sup>3</sup> [ +1,000 m <sup>3</sup> ]	50,700 m <sup>3</sup> ( 77,400 m <sup>3</sup> )	・巡視を行い、容器の転倒、落下や養生シートに破れがないこと、その他異常が無いことを確認	週1回	
				・覆土式一時保管施設、容器収納（1mSv/h～30mSv/h）	17,000 m <sup>3</sup> [ -100 m <sup>3</sup> ]	17,900 m <sup>3</sup> ( 18,500 m <sup>3</sup> )	・空間線量率を測定し表示	週1回	
			固体廃棄物貯蔵庫	・容器収納	28,900 m <sup>3</sup> [ +200 m <sup>3</sup> ]	39,600 m <sup>3</sup> ( 64,700 m <sup>3</sup> )	・空気中の放射性物質濃度を測定	6ヶ月に1回 <sup>※2</sup>	
				瓦礫類の合計	328,000 m <sup>3</sup> [ -1,200 m <sup>3</sup> ]	374,400 m <sup>3</sup> ( 459,500 m <sup>3</sup> )	・槽内の溜まり水の有無を確認（覆土式一時保管施設）	週1回	
	使用済保護衣等	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイバック</li> <li>下着類</li> <li>ゴム手袋</li> <li>その他保護衣、保護具</li> </ul>	屋外	・容器収納	13,900 m <sup>3</sup> [ -2,100 m <sup>3</sup> ]	52,500 m <sup>3</sup> ( 58,700 m <sup>3</sup> )	・煙、水蒸気、濁り水（黒・茶色）、空気の揺らぎが発生していないこと（屋外集積の伐採木）	週1回 <sup>※3</sup>	
			建屋	・袋詰め					
	伐採木	<ul style="list-style-type: none"> <li>枝葉根</li> <li>幹根</li> </ul>	屋外	・伐採木一時保管槽	37,300 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]	41,600 m <sup>3</sup>	・伐採木一時保管槽における温度監視	週1回 <sup>※3</sup>	
				・屋外集積	2,300 m <sup>3</sup> [ +100 m <sup>3</sup> ]	6,000 m <sup>3</sup>	・保管量を確認し、保管容量が確保されていることを確認	月1回	
			伐採木の合計		120,900 m <sup>3</sup> [ -4,400 m <sup>3</sup> ]	175,600 m <sup>3</sup> ( 175,600 m <sup>3</sup> )	—	—	
—			—	—	—	—			
Ⅲ 第1編 40条 第2編 87条の3	水処理二次廃棄物（水処理により放射性物質を濃縮した廃棄物）	凝集沈殿物	廃スラッジ <sup>※6</sup> 貯蔵施設	・造粒固化体貯槽【除染装置】	467 m <sup>3</sup> [ +14 m <sup>3</sup> ]	700 m <sup>3</sup>	・免震重要棟にて液位を監視し、漏えいの有無を監視	常時	Cs-137 Cs-134 Sr-90等
			使用済セシウム吸着塔一時保管施設	・HIC【多核種除去設備、増設多核種除去設備】（最大約13mSv/h）	4,128 本 [ +14 本 ]	4,192 本	・人が容易に立ち入れないよう区画	—	
		・HIC【多核種除去設備、増設多核種除去設備】（最大約23mSv/h）				・空間線量率を測定し表示	—		
		・吸着塔【第二セシウム吸着装置、第三セシウム吸着装置、高性能多核種除去設備、RO濃縮水処理設備、サブドレン他浄化装置】（最大約1.2mSv/h）		399 本 [ 0 本 ]	584 本	・巡視を行い、コンクリート製ボックスカルバート等に異常が無いことを確認	—		
		・処理カラム【多核種除去設備】（最大約0.2mSv/h）							
		・吸着塔【セシウム吸着装置、モバイル式処理装置、モバイル型Sr除去装置、第二モバイル型Sr除去装置、サブドレン他浄化装置、高性能多核種除去設備検証試験装置】（最大約250mSv/h）		980 本 [ 0 本 ]	1,532 本	・貯蔵量を確認し、貯蔵可能容量が確保されていることを確認	週1回		
		フィルタ	容器収納【モバイル型Sr除去装置】（最大約0.5mSv/h）			瓦礫類に含む	瓦礫類と同様		
			屋外	・容器収納【高性能多核種除去設備、RO濃縮水処理設備】（最大約0.5mSv/h）					
			固体廃棄物貯蔵庫	・容器収納【サブドレン他浄化装置】					
			・容器収納【雨水処理設備等】（1mSv/h未満）						
RO装置のフィルタ類	屋外	・容器収納【SFP塩分除去装置】（最大十数mSv/h）		瓦礫類に含む	瓦礫類と同様	—			
樹脂	固体廃棄物貯蔵庫	・容器収納【SFP塩分除去装置】（最大十数mSv/h）		瓦礫類に含む	瓦礫類と同様				
		・容器収納【雨水処理設備等】（最大2mSv/h）							



福島第一原子力発電所における固体廃棄物について

実施計画 記載箇所	大分類	小分類	保管場所	保管形態	保管量 <sup>※1, 11, 12</sup>	保管容量 <sup>※1, 11, 12</sup>	管理方法		主要 核種	
							実施内容 <sup>※9</sup>	頻度		
Ⅲ 第1編 38条 第2編 87条	放射性固 体廃棄物 等	・震災前に発生した放射性固体廃棄物	固体廃棄 物貯蔵庫	・ドラム缶収納	ドラム缶 175,661 本	ドラム缶 (約318,500 本相当)	・巡視による保管状況の確認及び保管量 の確認	月1回	Co-60 等	
				・その他	ドラム缶 10,155 本					
		・震災後に発生した放射性固体廃棄物 (焼却灰等)	・ドラム缶収納、ボックスコンテナ収納	4,198 本 [ +328 本 ]						
		・使用済制御棒等	サイトバ ンカ	・水中保管	12,125 本 193 m <sup>3</sup> <sup>※4</sup>	—		・事故前の保管量の推定値により確認		3ヶ月に1 回
								・プール水位の確認		月1回
		・イオン交換樹脂、造粒固化体	タンク等	・タンク等に貯蔵	3,546 m <sup>3</sup> <sup>※5</sup>	—		・貯蔵量の確認 <sup>※8</sup>		3ヶ月に1 回
・使用済制御棒等	使用済燃 料プール	・水中貯蔵	11,422 本 <sup>※6</sup>	—	・使用済燃料共用プールの巡視	月1回				
					・使用済燃料共用プールの貯蔵量の確認	3ヶ月に1 回				
— <sup>※10</sup>	瓦礫等	・回収した瓦礫等	屋外	・屋外集積、シート養生、容器収納、雨水等侵入防止養生	—	78,100 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]	・人が容易に立ち入れないよう区画 ・空間線量率を測定し表示	—	Cs-134 Cs-137 等	
			建屋	・屋内集積、シート養生、容器収納、雨水等侵入防止養生	—	100 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]				
	水処理二 次廃棄物	・樹脂、ゼオライト、RO膜等	-	・容器収納、容器収納の上 シート養生	—	100 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]			Cs-137 Cs-134 Sr-90等	
仮設集積の合計					—	78,300 m <sup>3</sup> [ 0 m <sup>3</sup> ]				

- ※1 瓦礫類、使用済保護衣等、伐採木、仮設集積物、震災後に発生した放射性固体廃棄物（焼却灰等）は2023年1月31日現在、水処理二次廃棄物は2023年2月2日現在の保管量及び保管容量である。尚、瓦礫類、使用済保護衣等及び伐採木の下段に（ ）で記載している保管容量は、実施計画（2022年10月27日認可）に記載している保管容量である。
- ※2 屋外集積及びシート養生の瓦礫類、使用済保護衣等、並びに屋外集積の伐採木は、3ヶ月に1回。
- ※3 6月～9月は、1週間に3回。
- ※4 2022年3月末時点の保管量。内訳は、制御棒：1,167本、チャンネルボックス：9,818本、ヒューエルサポート：3本、中性子検出器：1,137本、その他（シュラウド切断片等）：193m<sup>3</sup>。
- ※5 2022年3月末時点の保管量。内訳は、イオン交換樹脂：2,398m<sup>3</sup>、造粒固化体：1,148m<sup>3</sup>。
- ※6 2022年3月末時点の保管量。内訳は、制御棒：281本、チャンネルボックス：10,539本、ポイズンカーテン：173本、ヒューエルサポート：54本、中性子検出器：375本。
- ※7 廃棄物の処理・処分に必要となる、廃棄物の性状把握のため、汚染水、瓦礫類、伐採木及び立木について、放射能濃度分析を実施しており、今後も継続する。分析した試料の中には、C-14（半減期：約5.7×10<sup>3</sup>年）、Ni-63（半減期：約1.0×10<sup>2</sup>年）、Se-79（半減期：約1.1×10<sup>6</sup>年）、Tc-99（半減期：約2.1×10<sup>5</sup>年）、I-129（半減期：約1.6×10<sup>7</sup>年）等が検出されているものがある。
- ※8 1～4号機廃棄物処理建屋等の水没や高線量の理由によりアクセスできないタンクについてはこの限りではない。
- ※9 アンダーラインの実施内容は、実施計画（2022年10月27日認可）に未記載。
- ※10 仮設集積しているのは、瓦礫類、伐採木、水処理二次廃棄物等であり、QJ-54・1F-R5-002 瓦礫等管理要領に基づき、ロープや柵等の区画を行い、立ち入りを制限する標識を掲示する措置を講じている。
- ※11 [ ]は、当該の報告とその前月との差を示している。
- ※12 一部の値について端数処理で100m<sup>3</sup>未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。また、50m<sup>3</sup>未満の増減を微増・微減と示している。

ガレキの保管量の現状<sup>※1, 2, 3</sup>

保管形態	受入目安表面線量率 (mSv/h)	エリア 名称	保管容量	保管量	前回比	保管容量合計	保管量合計	2022年度末 想定保管量 <sup>※4</sup>
屋外集積 (~0.1mSv/h)	≦0.001	AA	36,400 m <sup>3</sup>	23,000 m <sup>3</sup>	+100 m <sup>3</sup>	266,300 m <sup>3</sup>	234,200 m <sup>3</sup>	271,900 m <sup>3</sup>
	≦0.005	A2	9,500 m <sup>3</sup>	- m <sup>3</sup> <sup>※5</sup>	- m <sup>3</sup> <sup>※5</sup>			
		J	6,300 m <sup>3</sup>	6,200 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
	≦0.01	A1	4,300 m <sup>3</sup>	2,200 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
		B	5,300 m <sup>3</sup>	5,300 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
		C	31,000 m <sup>3</sup>	31,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
	≦0.025	C	35,000 m <sup>3</sup>	34,300 m <sup>3</sup>	+100 m <sup>3</sup>			
	≦0.028	U	800 m <sup>3</sup>	700 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
	≦0.1	C	1,000 m <sup>3</sup>	1,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
		F2	6,400 m <sup>3</sup>	4,800 m <sup>3</sup>	-1,600 m <sup>3</sup>			
		N	9,700 m <sup>3</sup>	9,600 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
		O	44,100 m <sup>3</sup>	44,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
		P1	62,700 m <sup>3</sup>	58,700 m <sup>3</sup>	-900 m <sup>3</sup>			
		V	6,000 m <sup>3</sup>	6,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
d		1,200 m <sup>3</sup>	1,200 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>				
e	6,700 m <sup>3</sup>	6,200 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>					
シート養生 (~1mSv/h)	≦0.3	D	2,700 m <sup>3</sup>	2,600 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	50,700 m <sup>3</sup>	47,800 m <sup>3</sup>	77,100 m <sup>3</sup>
	≦1	E1	15,400 m <sup>3</sup>	13,900 m <sup>3</sup>	-200 m <sup>3</sup>			
		P2	6,700 m <sup>3</sup>	6,100 m <sup>3</sup>	+300 m <sup>3</sup>			
		W1	11,600 m <sup>3</sup>	11,600 m <sup>3</sup>	+400 m <sup>3</sup>			
		W2	0 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
		X	7,900 m <sup>3</sup>	7,900 m <sup>3</sup>	+600 m <sup>3</sup>			
		m	3,100 m <sup>3</sup>	3,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			
n	3,300 m <sup>3</sup>	2,700 m <sup>3</sup>	-100 m <sup>3</sup>					
覆土式一時保管施設、容器収納 (1mSv/h~30mSv/h)	≦10	F1	700 m <sup>3</sup>	600 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	17,900 m <sup>3</sup>	17,000 m <sup>3</sup>	33,600 m <sup>3</sup>
		E2	1,200 m <sup>3</sup>	400 m <sup>3</sup>	-100 m <sup>3</sup>			
	≦30	L	16,000 m <sup>3</sup>	16,000 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>			

仮設集積の管理状況<sup>※1, 2</sup>

分類	場所	保管容量	保管量	前回比
仮設集積 <sup>※6</sup>	①	2,200 m <sup>3</sup>	2,200 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>
	②	2,000 m <sup>3</sup>	1,800 m <sup>3</sup>	-200 m <sup>3</sup>
	③	5,400 m <sup>3</sup>	1,500 m <sup>3</sup>	-500 m <sup>3</sup>
	④	44,800 m <sup>3</sup>	42,900 m <sup>3</sup>	+1,400 m <sup>3</sup>
	⑤	18,800 m <sup>3</sup>	11,500 m <sup>3</sup>	+2,400 m <sup>3</sup>
	⑥	3,000 m <sup>3</sup>	900 m <sup>3</sup>	-400 m <sup>3</sup>

※1 瓦礫類、仮設集積物は2023年1月31日現在の保管量及び保管容量である。保管容量は運用上の上限を示している。

※2 一部の値について端数処理で100m<sup>3</sup>未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。また、50m<sup>3</sup>未満の増減を微増・微減と示している。

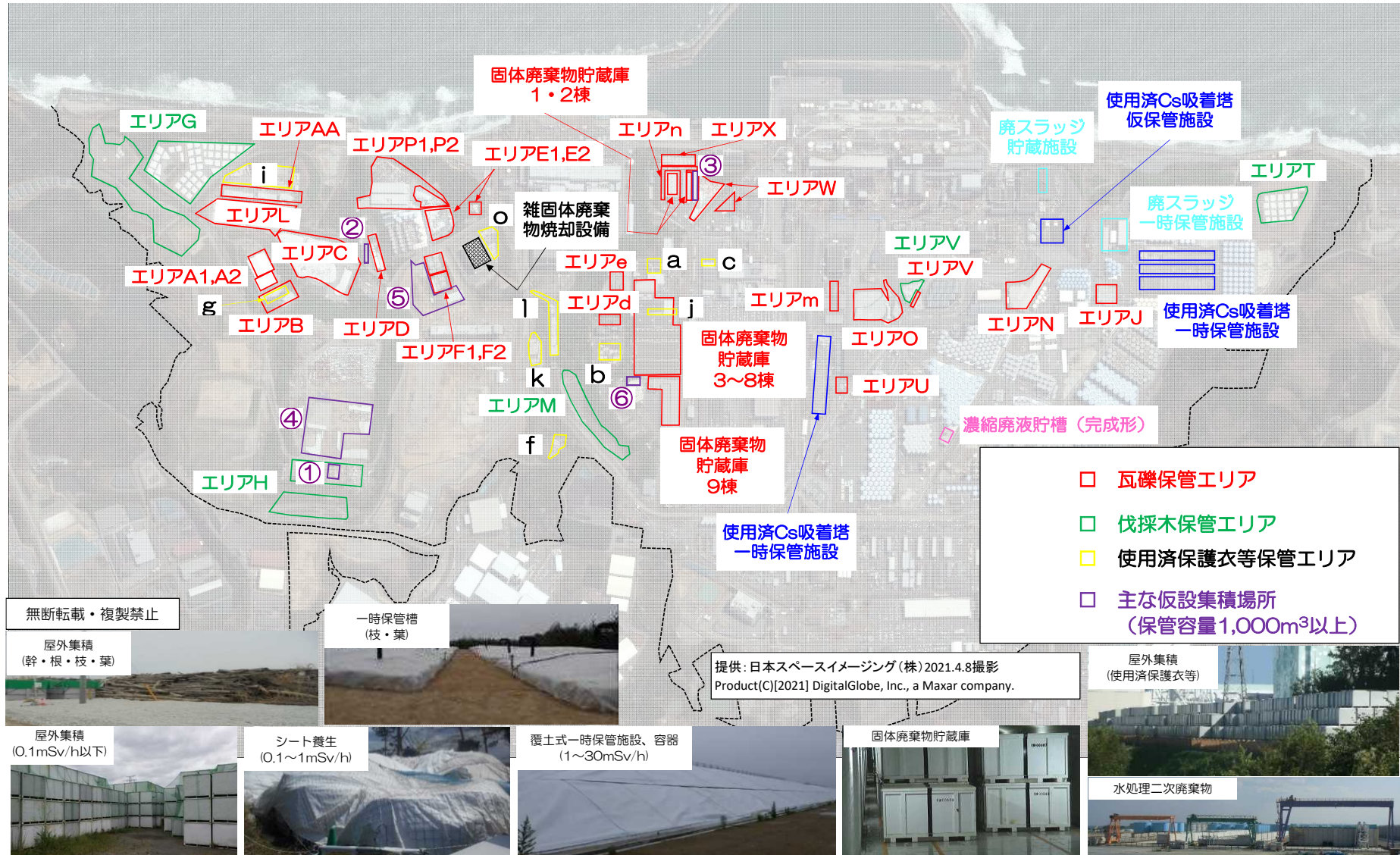
※3 各受入目安線量率において、固体廃棄物貯蔵庫の保管量は除いて記載。

※4 瓦礫類の想定保管量は、実施計画（2022年10月27日認可）の予測値を示している。

※5 エリアA2は低線量エリアとした（2020年1月6日認可）が、移行期間のため「-」と記載。

※6 保管容量が1,000m<sup>3</sup>以上の仮設集積場所について記載。





# 建屋への地下水流入抑制対策（建屋間ギャップ端部止水） による建屋の耐震性評価への影響について

**TEPCO**

---

2023年3月3日

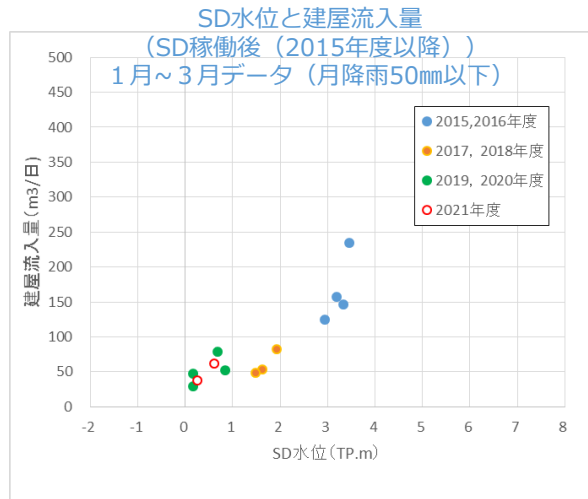
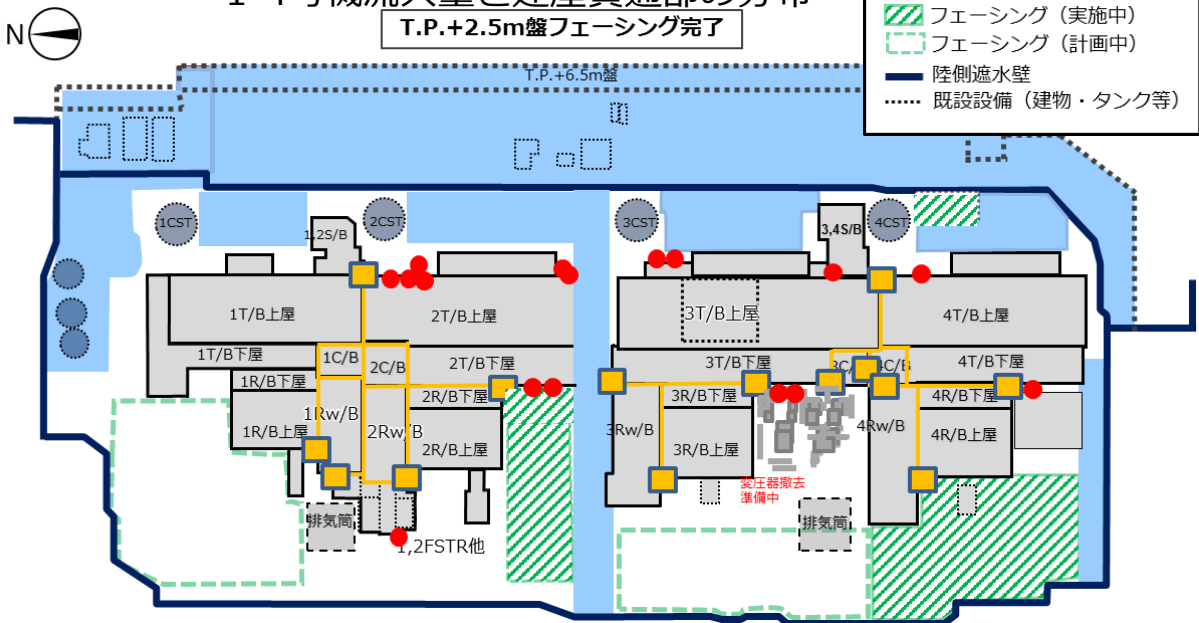
- 建屋への流入量は、サブドレン稼働以降、降雨が少ない時期においては、サブドレン水位を低下させてきた事によって低減傾向が確認されている。これは、1-4号機建屋外壁の建屋貫通部（配管、ダクト・トレンチ等）の数が、水位の低下とともに減少していることが要因と評価している。
- 降雨時の一時的な建屋流入量の増加は、1-4号機周辺のフェーシングにより雨水流入対策を進めていく計画である。更なる流入抑制は、残存する配管等の建屋貫通部、建屋間のギャップ（すきま）端部への止水対策を検討する。

1-4号機流入量と建屋貫通部の分布

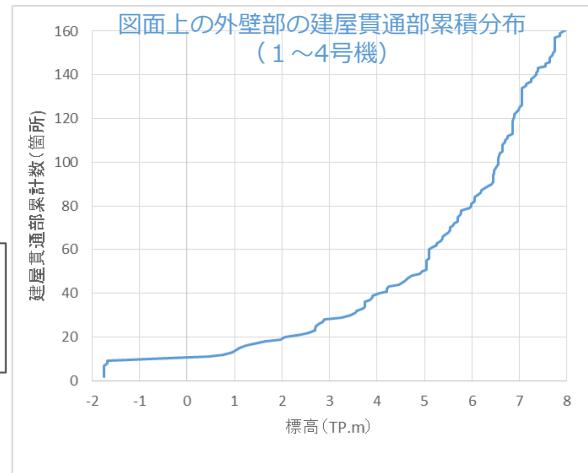
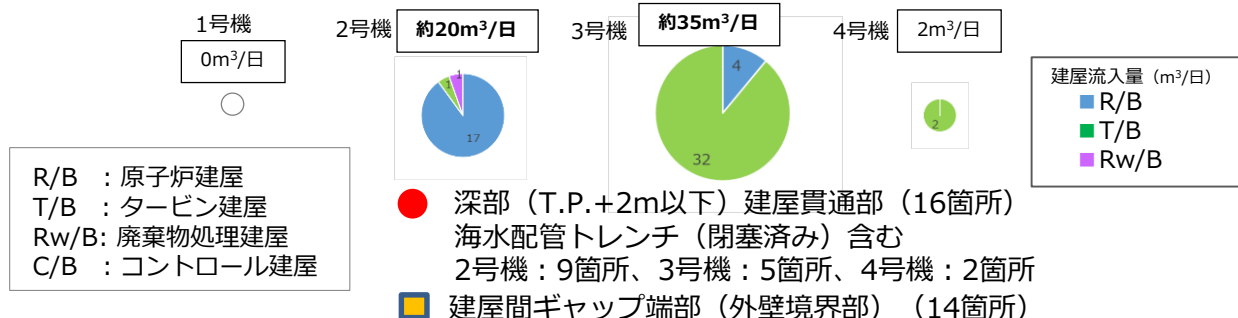
T.P.+2.5m盤フェーシング完了

【凡例】

- フェーシング完了
- フェーシング（実施中）
- フェーシング（計画中）
- 陸側遮水壁
- ..... 既設設備（建物・タンク等）

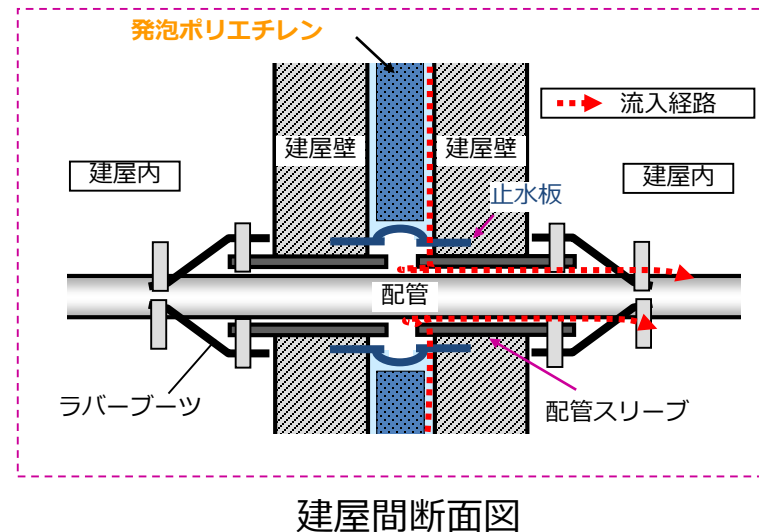
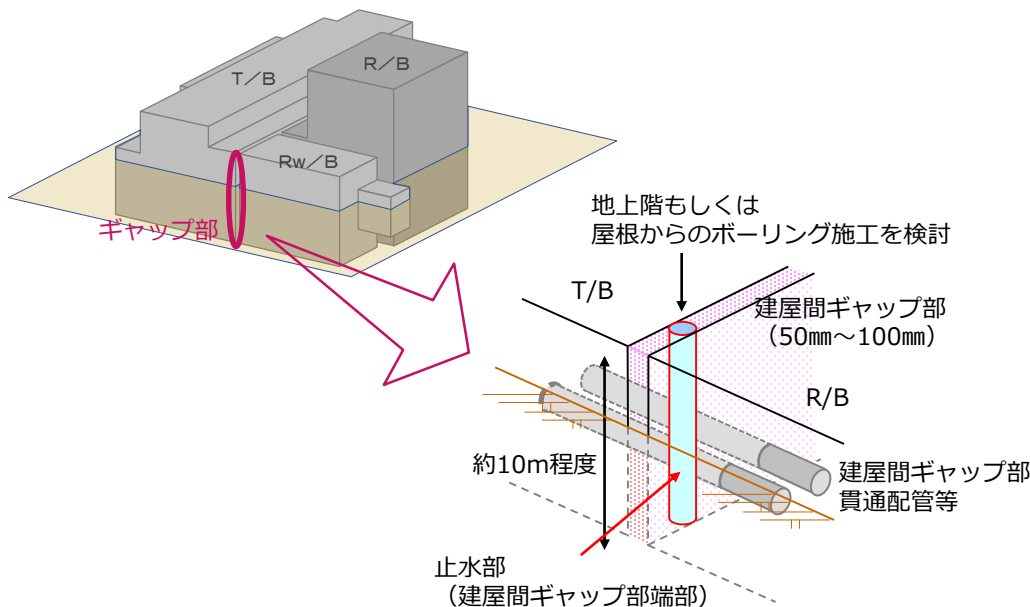


少雨期 (2022.2) の建屋流入量





- 各建屋との建屋間には50～100mmのギャップ（隙間）が存在し、発泡ポリエチレンが設置されている。建屋間ギャップ部には、多数の貫通配管が存在しているため、外壁部から地下水が浸入している可能性が考えられることから、端部に止水部を設置する。
- 建屋間ギャップは、概ね底部に止水板が設置されており、外壁端部の範囲をボーリングで削孔し、削孔箇所にモルタル等で止水部を構築する工法を検討する予定である。



### 建屋間ギャップ部端部止水イメージ

#### 建屋間ギャップとは？

原子炉建屋周辺の建屋同士を隣接して建設する際に生じる外壁間の50～100mmのスキマの事である。建屋間ギャップ内には、先行建屋外壁に発泡ポリエチレンが設置されており、地下水が地盤側から建屋間ギャップ部に浸入すると配管等貫通部から建屋内に地下水が流入する可能性が考えられる。



発泡ポリエチレン

- 5号機T/B,6号機T/B間ギャップにおいて、実規模レベルの試験施工として、15m以上の削孔及び止水材打設を実施し、孔曲がり測定による削孔精度、孔内カメラによる壁面観察及び発砲ポリエチレンと建屋の隙間の有無、止水材打設時の建屋内への漏洩の有無等を確認する。
- 合わせて止水工事により約30m<sup>3</sup>/日の建屋流入量がどの程度抑制できたかを確認する。
- それらを踏まえて、2025年度までに3号機に展開し、それ以降3号機以外の止水工事を行っていく。

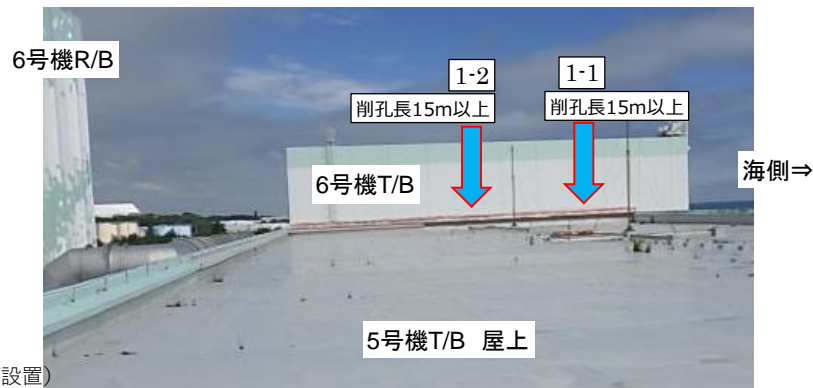
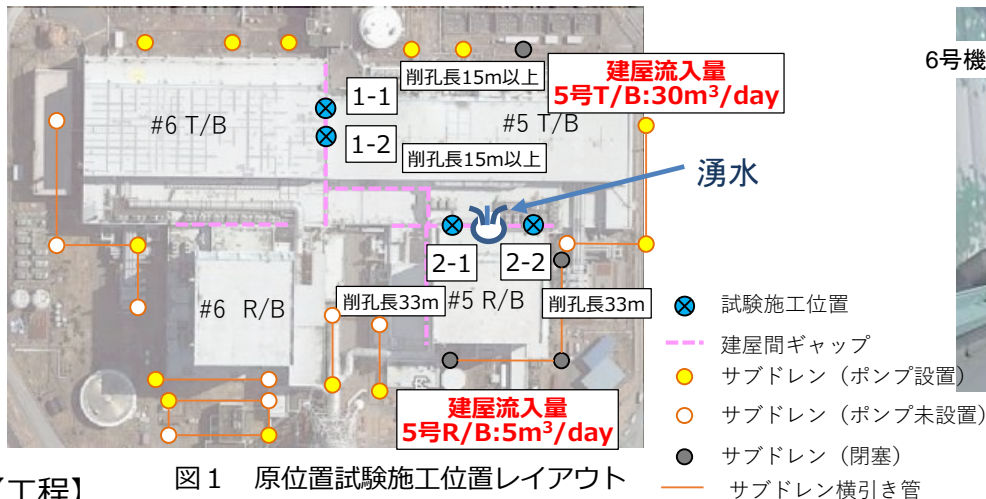
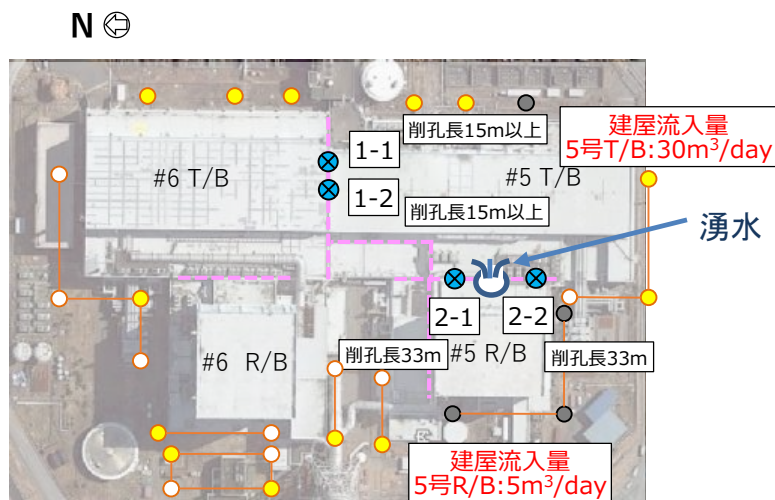


図2 5号機T/B,6号機T/B間 試験施工位置 (5号機T/B屋上から6号機T/Bを撮影)

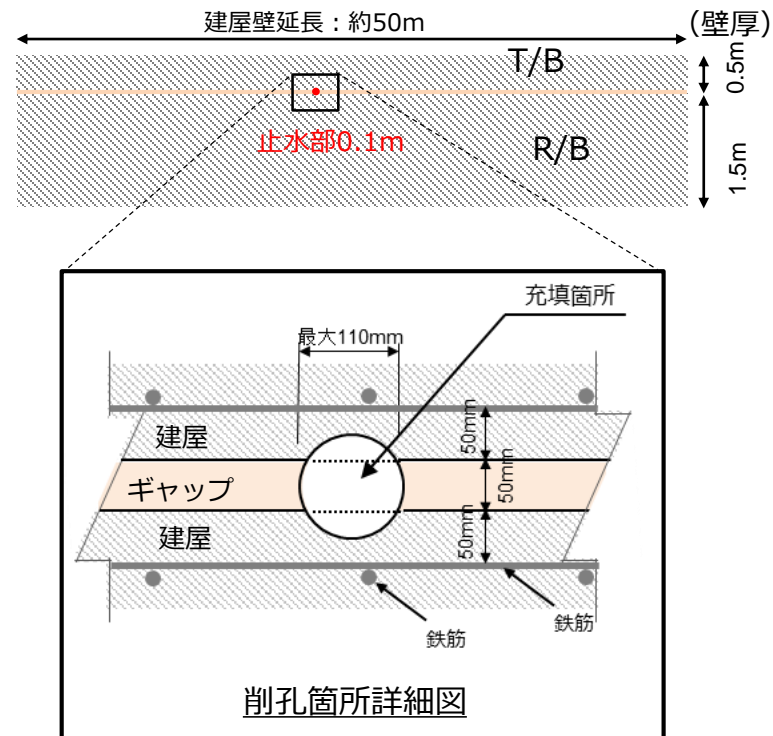
【工程】

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度～	備考
構外試験 (材料透水試験, 材料打設試験, 削孔試験, 総合止水試験)	[Progress bar]					
5号機T/B,6号機T/B間ギャップ端部試験施工	[Progress bar]					
5号機T/B,5号機R/B間ギャップ端部試験施工	[Progress bar]					
4号機R/B,FSTR間ギャップ端部止水工事試験施工	[Progress bar]					
3号機ギャップ端部に展開	▼ [Progress bar]					
3号機以外のギャップ端部	3号TB下屋瓦礫撤去完了 [Progress bar]					

- 5号機T/B,6号機T/B間ギャップにおいて、実規模レベルの試験施工として、15m以上の削孔及び止水材打設を実施し、孔曲がり測定による削孔精度、孔内カメラによる壁面観察及び発砲ポリエチレンと建屋の隙間の有無、止水材打設時の建屋内への漏洩の有無等を確認する。そのうえで1-4号機側へ適用していく。
- ▶ 止水部としてモルタル等を地盤側のみに充填するが、建屋外壁約50mの内0.1mかつ、地震の影響の大きい地上部では無いこと、建屋の耐震性については、質点系SRモデルによる地震応答解析により評価を行っている（参考資料参照）が、今回の削孔面積は建屋のせん断断面積に対してごく僅かであり、耐震性評価に影響を与えないと考えており、「措置を講ずべき事項」に該当しないと判断している。
- ▶ 地震後に止水部が損傷する事はありうるが速やかに復旧できる手順を構築する予定。  
（樹脂系材料の併用もその一つ）
- ▶ 建屋の鉄筋かぶりは、50mmで鉄筋間150mmに対して、最大Φ110mmでかぶりの範囲内であるため影響はないが、適宜ボーリング内の映像などを確認して施工する予定。



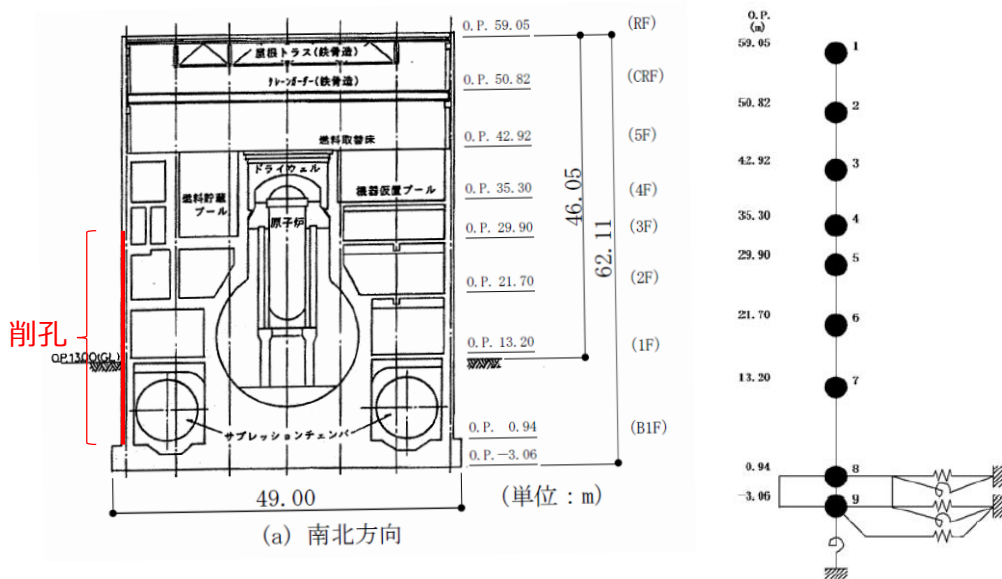
- ⊗ 試験施工位置
- サブドレン (ポンプ設置)
- 建屋間ギャップ
- サブドレン (ポンプ未設置)
- サブドレン (閉塞)
- サブドレン横引き管



■ 東北地方太平洋沖地震の観測記録に基づいた原子炉建屋の地震応答解析を用いた評価における解析モデルで見えた場合、原子炉建屋の南北方向のせん断断面積 約200m<sup>2</sup>に対して、今回の止水部構築の際に削るコンクリートのかぶり部分の面積は保守的に見積もっても0.01m<sup>2</sup>未満 (0.005%)であり、耐震性評価への影響はない。

(5号機 原子炉建屋)

表-3.4.1(1) 地震応答解析モデル及び解析モデル諸元  
(南北方向)



質点番号	質点重量 W(kN)	回転慣性重量 I <sub>G</sub> (×10 <sup>6</sup> kN・m <sup>2</sup> )	せん断断面積 A <sub>G</sub> (m <sup>2</sup> )	断面2次モーメント I(m <sup>4</sup> )
1	21,420	3.94		
2	20,250	3.73	18.8	11,950
3	63,170	11.63	28.2	14,779
4	83,300	15.33	183.7	23,888
5	111,840	20.59	155.8	25,975
6	141,010	25.96	207.0	45,617
7	227,110	41.81	181.1	47,273
8	300,450	60.12	354.5	117,612
9	135,000	27.01	2,812.6	562,754
合計	1,103,550			

ヤング係数 $E_c$  2.57×10<sup>7</sup> (kN/m<sup>2</sup>)  
 せん断弾性係数 $G$  1.07×10<sup>7</sup> (kN/m<sup>2</sup>)  
 ボアソン比 $\nu$  0.20  
 減衰 $h$  5%  
 基礎形状 49.0m(NS方向)×57.4m(EW方向)

※O.P.表記は震災前の「旧O.P.表記」を指す。

T.P.表記に換算する際は、震災後の地盤沈下量 (-709mm) とO.P.からT.P.への読み替え地 (-727mm) を用いて、下式に基づき換算する。

<換算式> T.P. = 旧O.P. - 1,436mm

(出典)

『福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所における東北地方太平洋沖地震の観測記録を用いた地震応答解析結果に関する報告書等の経済産業省原子力安全・保安院への提出について (その3) : H23.8.18』

# 雑固体廃棄物焼却設備 排ガスフィルタケーシングの腐食・貫通穴の 確認について

2023年3月3日  
東京電力ホールディングス株式会社



# 1. 事象の概要

## 【事象】

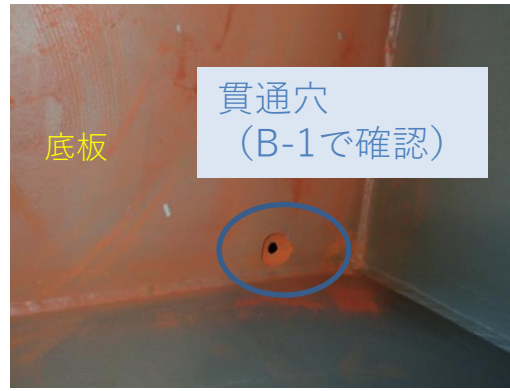
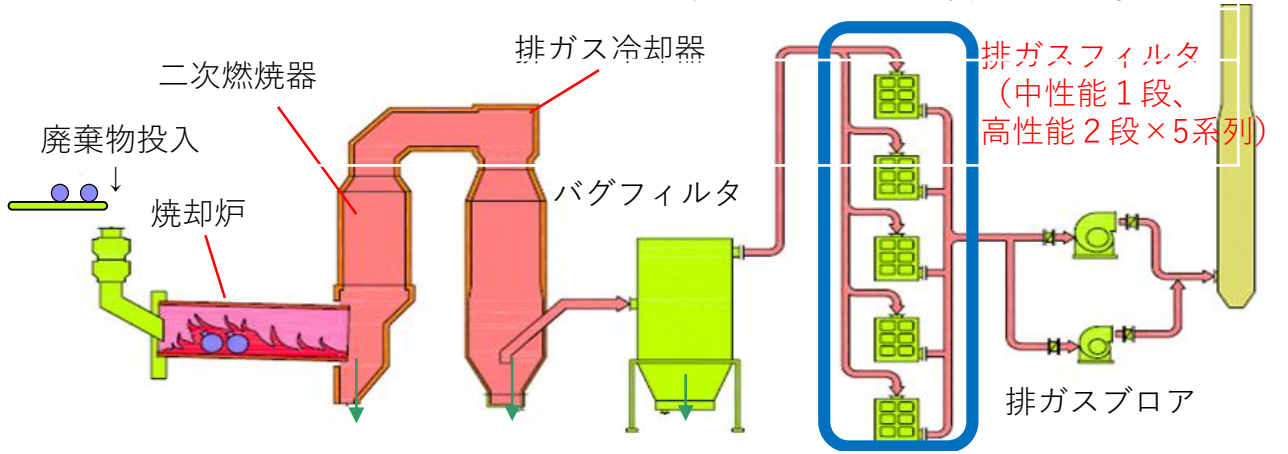
- 2月10日、年次点検中の雑固体廃棄物焼却設備において、排ガスフィルタBのフィルタ交換のためケーシング内部を確認したところ、フィルタ5基中すべてのケーシング下部に赤さびのような粉体が堆積していること、また粉体を清掃したところ、ケーシング底板四隅を中心に腐食・減肉があることを確認した。
- また、そのうち1基(B-1)において、ケーシングを貫通する穴を1箇所確認した。
- 2月11日にA系の排ガスフィルタケーシングも確認したところ、B系と同様に、ケーシング下部に腐食・減肉を確認した。ただし、貫通穴は無かった。

## 【安全上の影響】

- 焼却設備は点検停止中(A:2/4~,B:1/21~)であり、運転中もフィルタは負圧に維持されている。
- また、貫通穴が確認された箇所は、フィルタで放射性物質が除去された後の排ガスが流れる箇所であり、ケーシング周辺の汚染も確認されていない※ため、外部への影響はない。

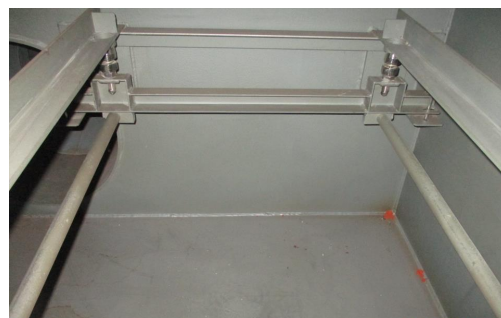
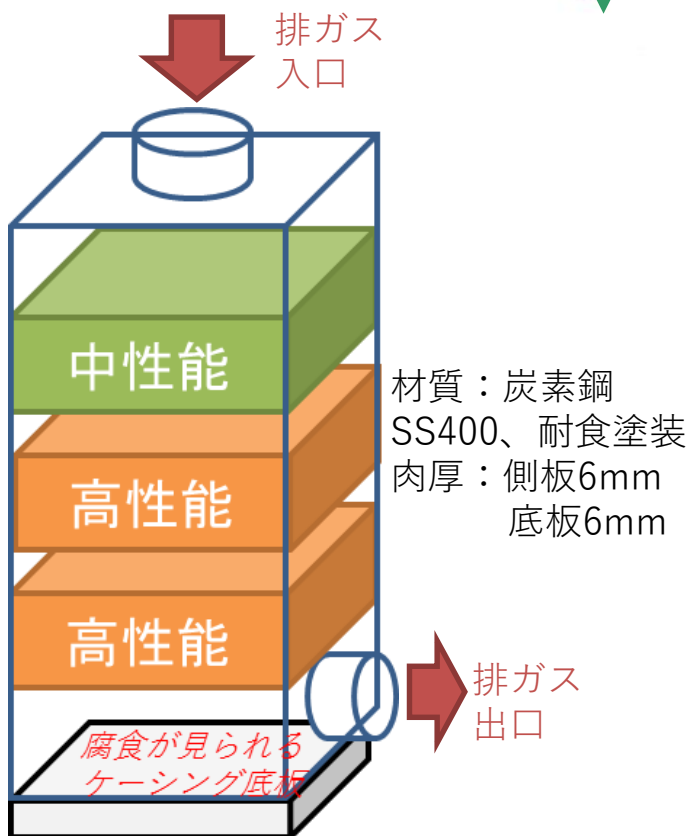
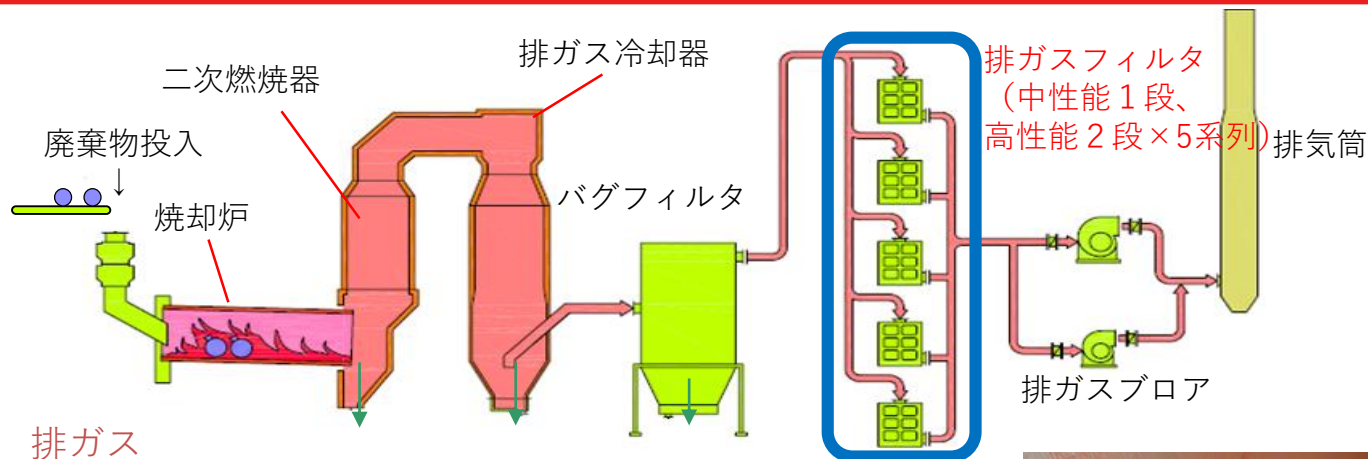


排ガスフィルタ外観



ケーシング底板の貫通穴

※ケーシング表面・内面の表面汚染密度：約140cpm(B.G.と同等)  
 ケーシング周辺の空間線量率：約0.18  $\mu$ Sv/h

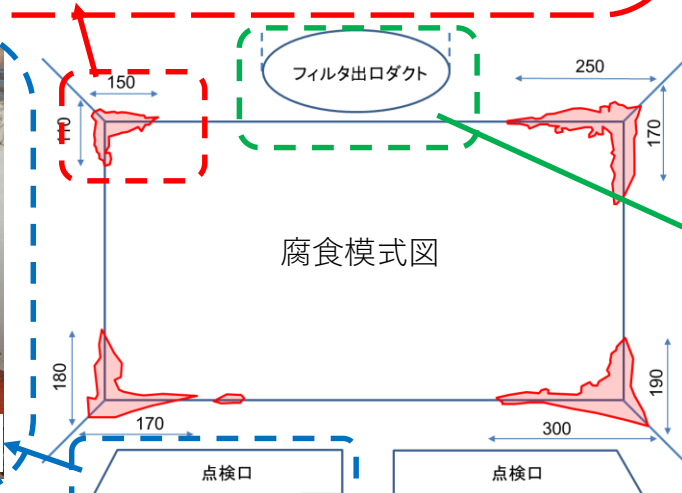
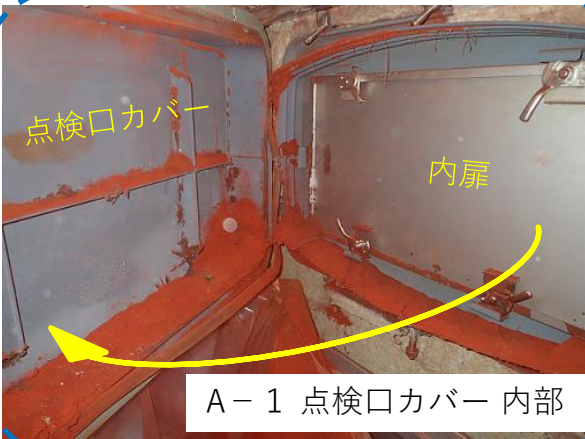
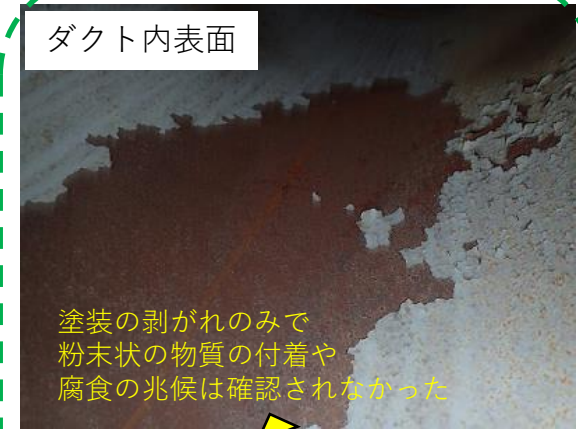


上：排ガスフィルタ外観  
下：健全なケーシング下部

ケーシングの腐食の状況

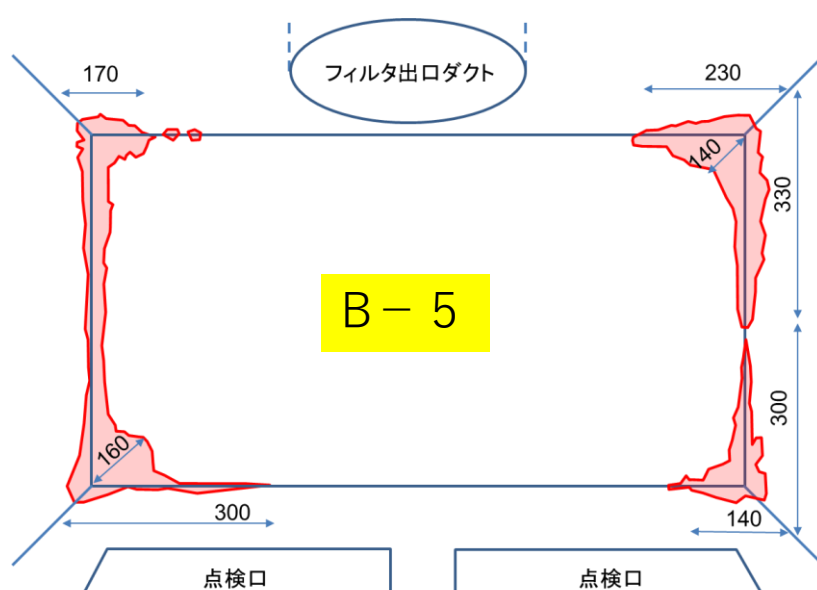
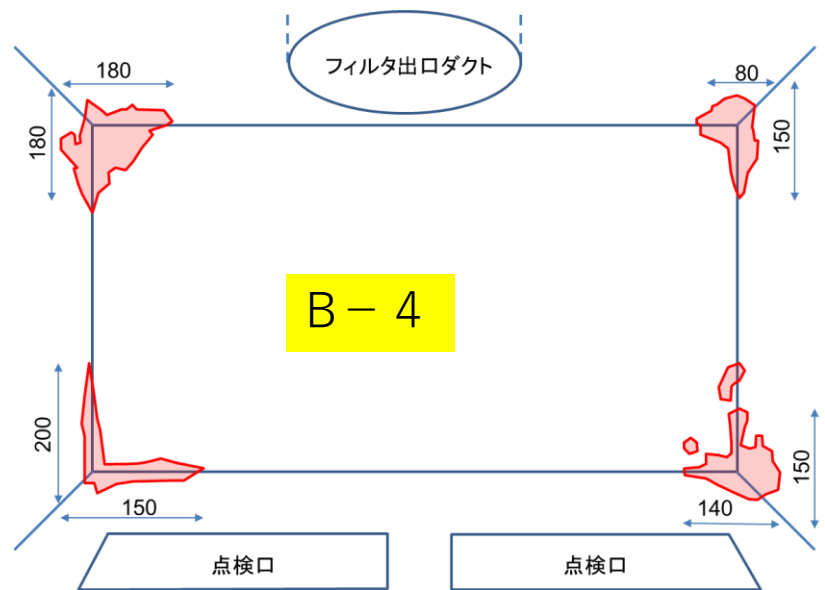
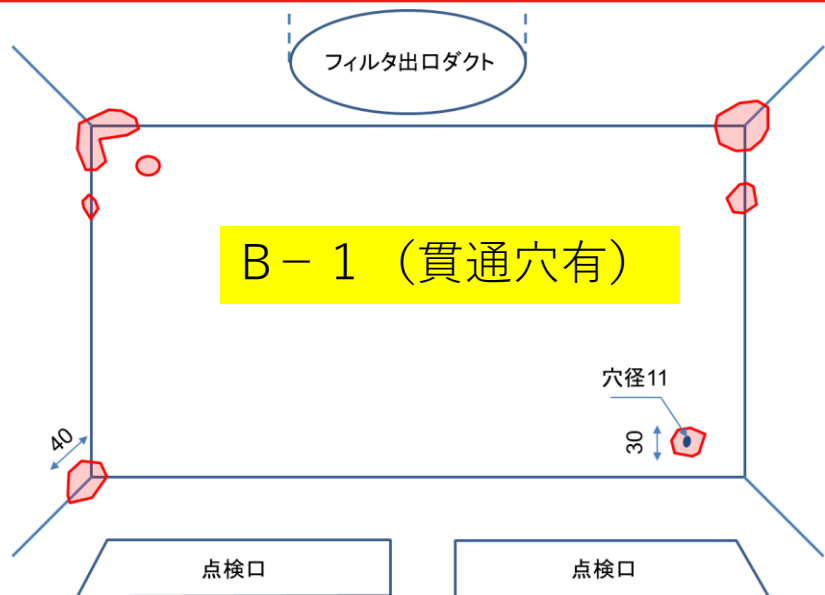
## 2. 現場状況・調査②

- いずれのケーシングも底板四隅部に腐食が集中しており、起点と推定される。
- 粉末状物質は主に母材である鉄の酸化物と塗膜成分。水を含むと酸性を示し、塩酸・硫酸由来と考えられる塩化物イオン・硫酸イオンが検出された。
- 底板部に排ガス中の酸成分を含む結露水が溜まり、経年的に腐食が進んだ可能性がある。
- 点検口内扉と点検口カバーとの間の鋼材も同様に腐食を確認。
- なお、フィルタカートリッジ自体に破損や赤い粉末の付着は確認されなかった。





# 【参考】各フィルタ腐食模式図

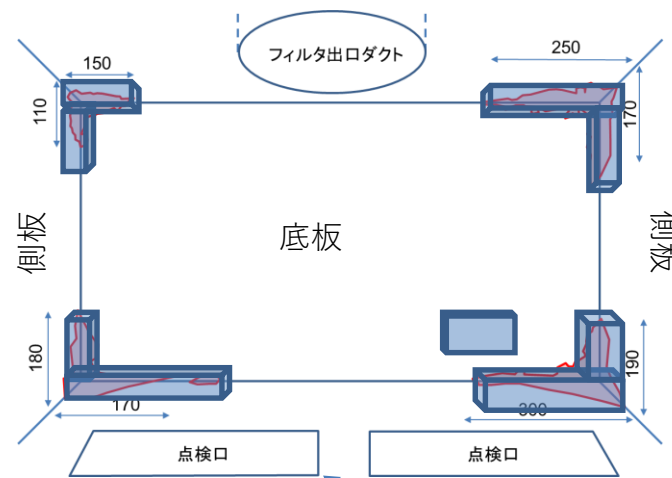


A-1 ~ 5 も上記と同様 (貫通穴はなし)

# 3. 補修について

- 排ガスフィルタ全10基の腐食により減肉した個所をについて、清掃した上で、内側からケーシング母材と同材質（SS400）にて、同板厚以上を確保できるように当て板溶接にて補修を行う。
- 本補修に伴い、実施計画主要仕様（材質、主要寸法、容量）の変更は生じない。
- また、耐震評価についても、底板部は最大応力発生箇所ではなく、変更は生じないと想定される。
- なお、当該箇所含め本施設は溶接検査の対象外である。

材質	SS400	
主要寸法 (mm)	たて	900
	横	2000
	高さ	3150
容量 (Nm <sup>3</sup> /h/基)	3000	



補修イメージ：腐食・減肉した底板四隅を中心に内側から同材を溶接（腐食状況に応じて施工範囲は異なる。）

# 4. 今後の対応

## 原因調査

- これまでの分析結果から、排ガスが結露したことによる腐食が原因と推定されるが、下記の更なる調査およびメカニズムの検討を行う。
- 粉末状物質及び塗装片の詳細分析、ケーシング内の酸成分の調査

## 水平展開 調査

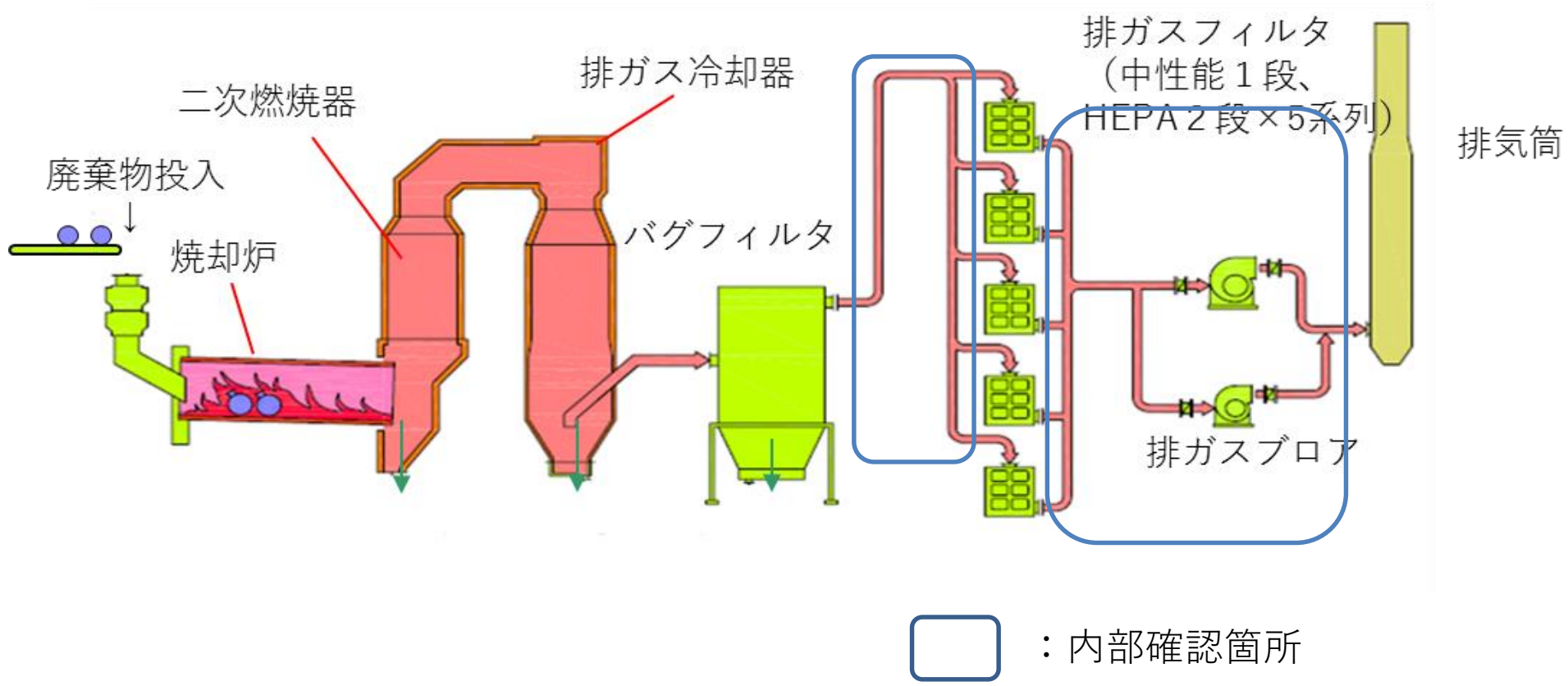
- 他に腐食箇所がないか、排ガスフィルタ上流・下流のダクトおよび機器の内部確認を行う。

## 再発防止 ・ 補修

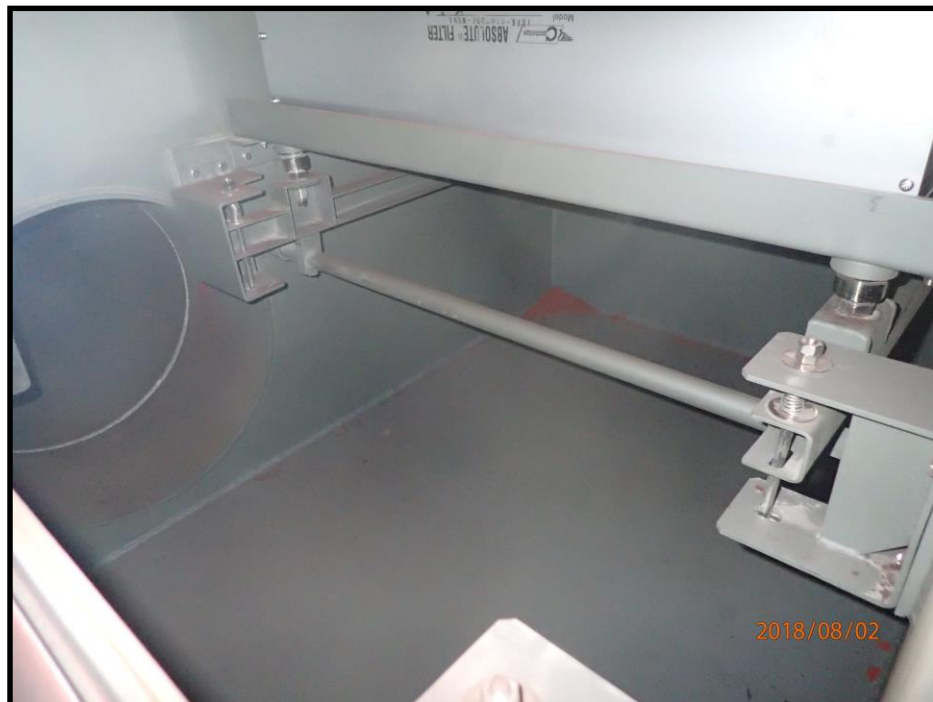
- 再発防止は原因調査結果を踏まえ、検討・実施する。

		2/20週	2/27週	3/6週	3/13週以降
原因調査	成分分析 運転状態調査	■			
水平展開 調査	フィルタ上 流・下流の内 部確認		■		
再発防止・ 補修	対策・ 工法検討	■			

- 排ガスフィルタケージングの上流側、下流側の配管・機器の内部確認を行い、腐食の有無等、状態確認を行う。



- 当該フィルターはフィルター差圧を監視し、交換・点検している。
- 前回点検時（2018年8月）には有意な腐食・減肉は確認されていない。
- ただし、今回確認された赤い粉末と同じものとみられる物質がケーシング下部隅に少量ながら確認されている。



排ガスフィルター（A）内部写真



排ガスフィルター（B）内部写真

## II 章2.17 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設（雑固体廃棄物焼却設備）

### ■ 本文 主要仕様

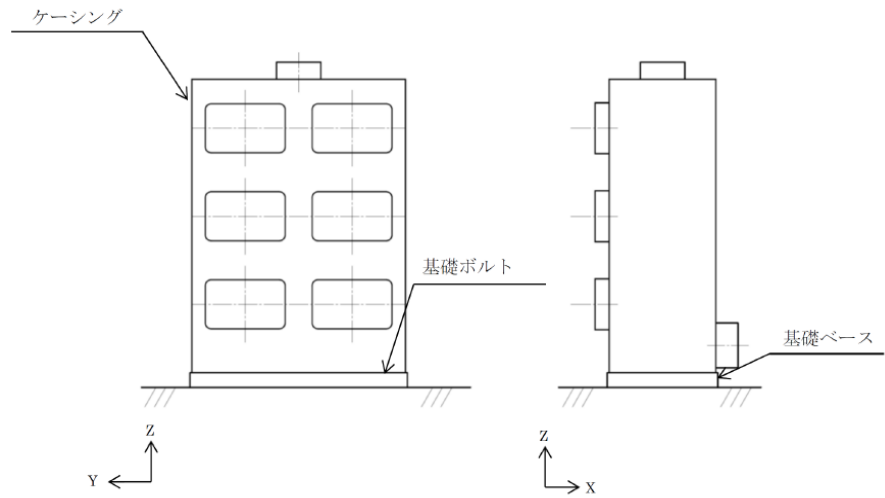
#### e. 排ガスフィルタ

名 称		排ガスフィルタ	
容 量		Nm <sup>3</sup> /h/基	3000
主要 寸法	た て	mm	900
	横	mm	2000
	高 さ	mm	3150
材 料	ケーシング	—	SS400
基 数		基	10

### ■ 添付資料－17 雑固体廃棄物焼却設備の耐震性に関する説明書

#### 2.4.3 計算方法

固有周期及び地震力による応力計算には、汎用構造解析プログラム ABAQUS を用いる。主な構造部材の応力評価箇所を図－13に示す。



図－13 排ガスフィルタの応力評価箇所

#### 2.4.4 設計条件

据付場所 (m)	水平方向 設計震度	鉛直方向 設計震度	最高使用圧力 (MPa)
焼却設備排気機械室 (G. L. +7.80)	C <sub>H</sub> =0.46	—	-0.01

#### 2.4.5 評価結果

解析で求めた各部材に生じる応力が許容応力以下であることを確認した。(表－5)

表－5 排ガスフィルタの応力評価結果

部材	材料	応力の種類	算出応力 (MPa)	許容応力 (MPa)
ケーシング及び 基礎ベース	SS400	一次一般膜	80	193
		一次	109	193
基礎ボルト	SS400	引張	11	170
		せん断	19	131



# 除染装置スラッジ回収装置設置に伴うプロセス主建屋内 干渉物撤去工事について

---

東京電力ホールディングス株式会社



# 1. 工事目的、概要及び相談内容

## ■ 目的

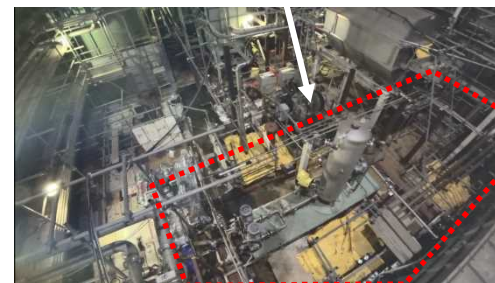
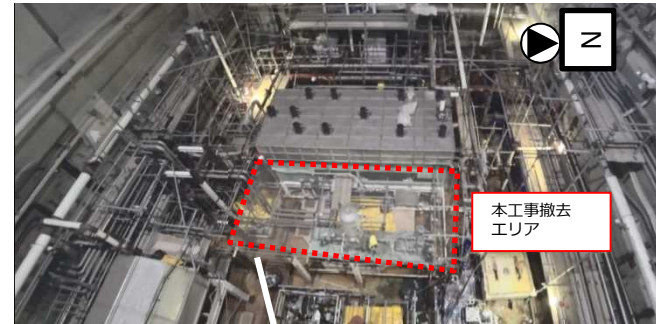
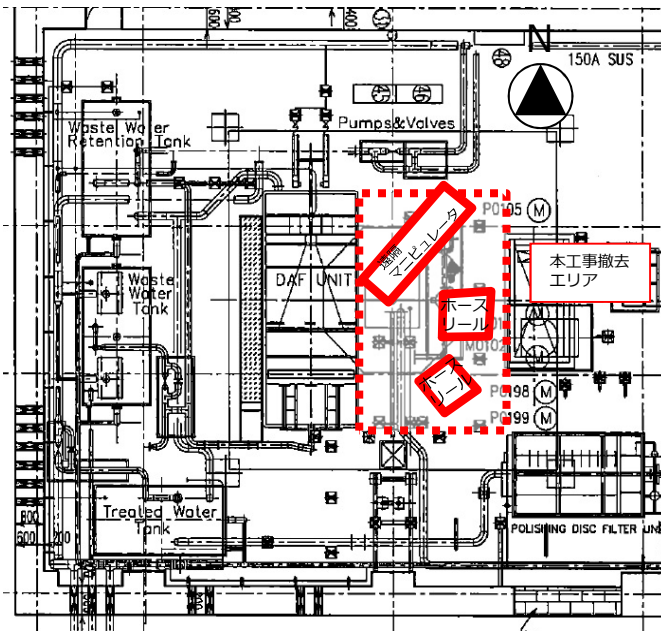
プロセス主建屋内に設置されている除染装置の運転中に発生したスラッジは、現在、装置直下の造粒固化体貯槽（D）（以下、貯槽D）に保管している。このスラッジを回収するための遠隔マニピュレータを貯槽D直上に設置する計画だが、設置エリアに干渉物が存在することから干渉物撤去を実施する。

## ■ 概要

本工事では遠隔マニピュレータ設置エリアに干渉する範囲に存在する除染装置関連の配管、サポート等を被ばく低減の観点から遠隔重機を使用して撤去する。

## ■ 相談内容

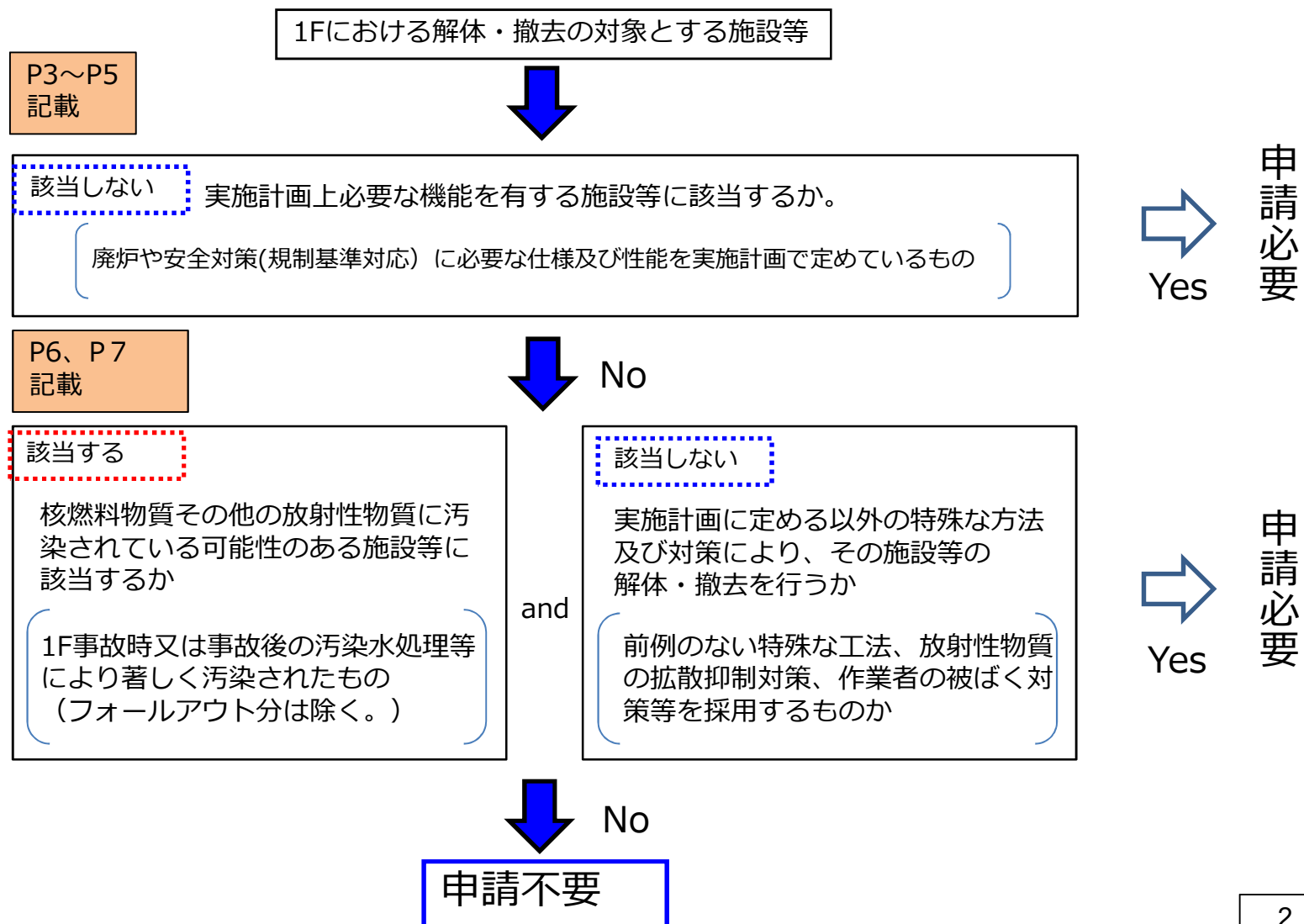
実施計画変更認可申請要否フローに基づき、本工事は実施計画変更認可申請不要とさせていただきたい。





## 2. 実施計画変更認可申請要否フロー

- 施設等の解体・撤去方法に係る実施計画変更認可申請要否フローより本工事は**申請不要**であると判断。以降より、その考えに至った経緯を説明する。



### 3. 実施計画変更認可申請要否フローと工事内容の比較 (1 / 5)

#### 実施計画変更認可申請要否フロー (抜粋)

実施計画上必要な機能を有する施設等に該当するか。

〔 廃炉や安全対策(規制基準対応)に必要な仕様及び性能を実施計画で定めているもの 〕

#### 実施計画記載内容

#### II.2.5.2.1 主要仕様 (抜粋)

表2.5-1 汚染水処理設備等の主要配管仕様

名称	仕様	
除染装置入口から 除染装置出口まで (鋼管)	呼び径/厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	50A,80A,100A,150A,200A/Sch20S SUS316L 0.3MPa 50℃

表2.5-3 廃スラッジ貯蔵施設の主要配管仕様

名称	仕様	
除染装置から 造粒固化体貯槽 (D) (鋼管)	呼び径/厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	50A,80A/Sch20S SUS316L 0.3MPa 50℃

### 3. 実施計画変更認可申請要否フローと工事内容の比較 (2/5)

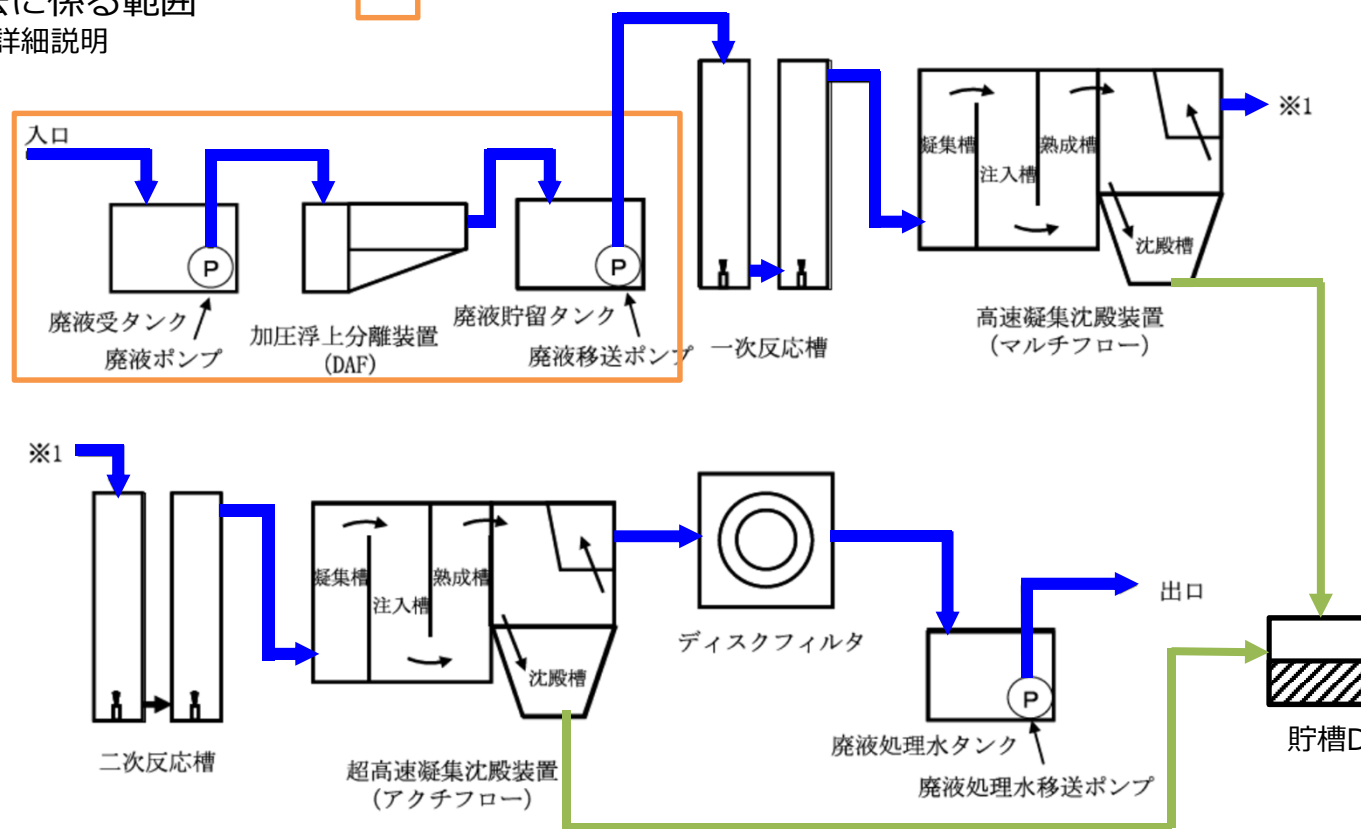
- 除染装置は、セシウム等の放射性物質を含んだスラッジと浄化された水を分離させる装置であるが、現在は運用しておらず、今後も運用の予定のない設備である。

汚染水処理設備等の主要配管 —

廃スラッジ貯蔵施設の主要配管 —

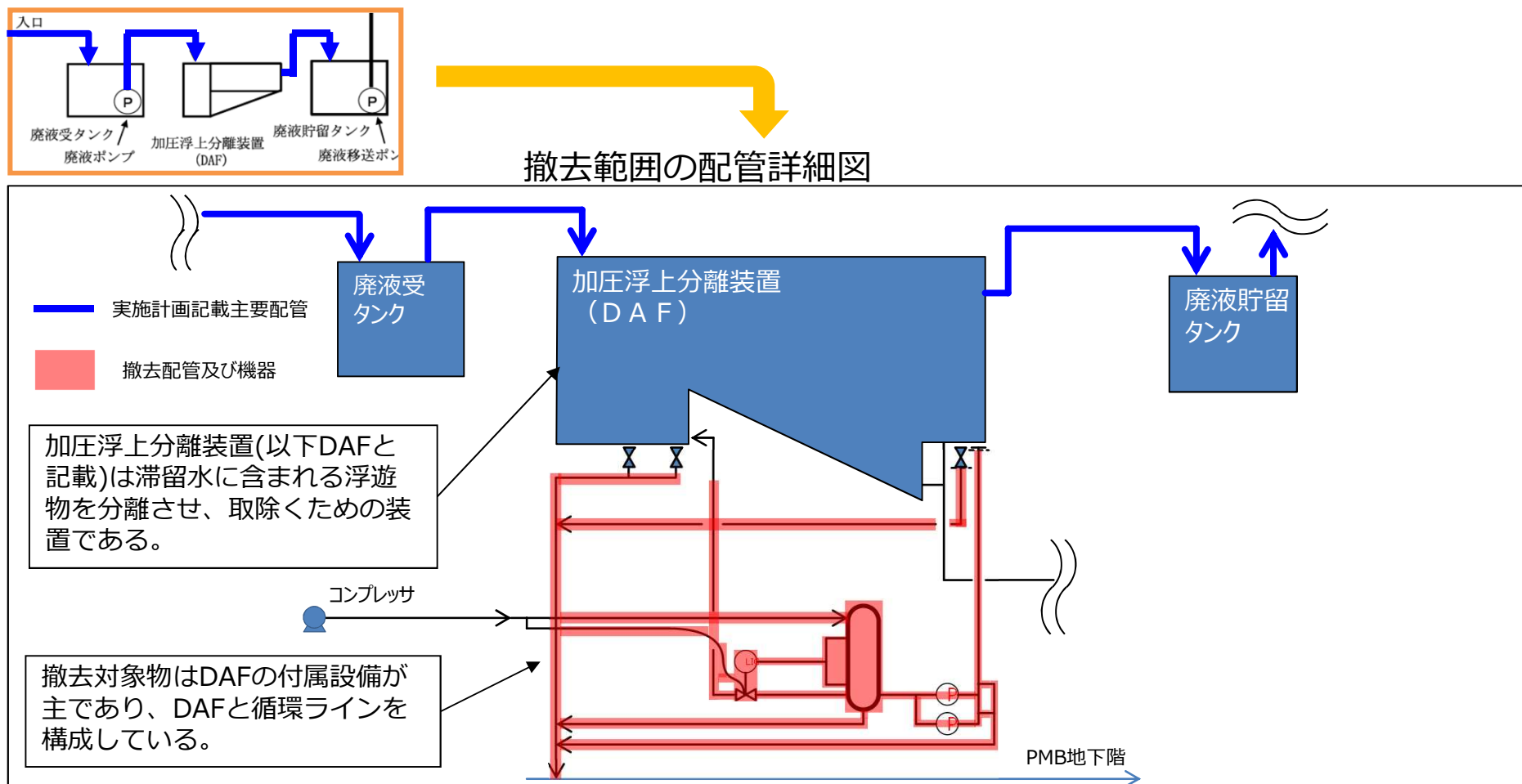
本工事の撤去に係る範囲

※次ページにて詳細説明



### 3. 実施計画変更認可申請要否フローと工事内容の比較 (3/5)

- 実施計画記載の主要配管と本工事の撤去配管を以下に示す。  
 図に示す通り、本工事で撤去する配管は、実施計画記載の**主要配管に該当しない**。また、同様に実施計画に記載されている可燃性ガスの滞留防止、放射性物質の漏えい防止、崩壊熱除去に**影響を与える工事を実施しない**。(実施計画記載内容はP9を参照)



### 3. 実施計画変更認可申請要否フローと工事内容の比較 (4/5)

- 本工事は、「核燃料物質その他の放射性物質に汚染されている可能性のある施設等」に該当はするものの、「実施計画に定める以外の特異な方法及び対策により、その施設等の解体・撤去」には該当しないと判断するため、**【変更認可の申請は不要】**と判断。

実施計画変更認可申請要否フロー (抜粋)

核燃料物質その他の放射性物質に汚染されている可能性のある施設等に該当するか

1F事故時又は事故後の汚染水処理等により著しく汚染されたもの (フォールアウト分は除く。)

**and**

実施計画に定める以外の特異な方法及び対策により、その施設等の解体・撤去を行うか

前例のない特異な工法、放射性物質の拡散抑制対策、作業員の被ばく対策等を採用するものか

- 撤去配管等については、系統内が汚染水で汚染された配管の可能性はある。

⇒ **該当する**

- 特異な方法による撤去を実施しない。(詳細P7に記載。)

⇒ **該当しない**

### 3. 実施計画変更認可申請要否フローと工事内容の比較 (5/5)

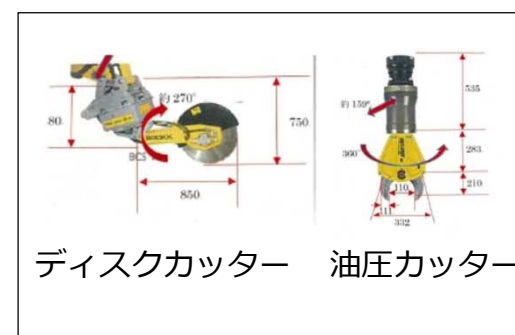
■ 本工事の工法を以下に記載する。

#### ①解体撤去工法について

→過去、2号オペフロにて実施した残置物移動作業で使用した遠隔重機と**同様のものを採用**し、以下の図のような通常の切断作業で使用する切断工具を使用し、撤去を行う。



図：2号オペフロ残置物移動の様子



図：切断工具

#### ②放射性物質の拡散抑制対策について

→作業エリアのダストに対する考え

1. 作業エリア近傍に**連続ダストモニタを設置**し、ダスト濃度を監視する。
2. 作業エリアのダスト濃度が一時的に上昇しても常時運転している既設排風機により低下するものと考えている。

→屋外へのダスト流出対策

1. 開口部に設置されている**シャッター及びクリーンハウスによりバウンダリを確保**している。
2. 既設排風機により気流は建屋内側を向いているため、ダスト流出の可能性は著しく低い。
3. ダストが屋外に流出していないことを確認するために開口部にも**連続ダストモニタを設置**し、ダスト濃度を監視する。

→配管内包水飛散対策として、通常の配管撤去同様、内包水残存の可能性のある配管には下部に**受けを設置**してから切断を行う。

#### ③作業者の被ばく対策等について

→被ばく対策として、**遠隔重機を使用**し、撤去作業を実施する。

**以上のことから本工事は、特殊な作業、放射線管理に該当するものは無いと判断。**

## 4. 工程表

- 今後の工事工程を以下に示す。

項目	2023年											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
搬入口設置工事	■											
干渉物撤去工事		現在			↓	■ マニピュレータ設置位置干渉物撤去						
作業環境改善								↓	■ 除染作業			

### II.2.5 添付-5 汚染水処理設備等の具体的な安全確保について

#### 1.3.可燃性ガスの滞留防止（抜粋）

- e. 除染装置の塔槽類の気相部は、可燃性ガスが滞留する可能性があることから、排風機により大気へ放出する。排風機のラインには、高性能粒子フィルタ、ヨウ素吸着フィルタを設けており、気相に含まれている放射性物質を捕獲する。さらに、ダストサンプラ等により、必要に応じて放射性物質濃度を測定する。

#### 2.1.放射性物質漏えい防止等に対する考慮（抜粋）

##### (1) 漏えい発生防止

- g. 造粒固化体貯槽(D)、廃スラッジ一時保管施設のスラッジ貯槽には水位検出器を設け、オーバーフローを防止する。

##### (2)漏えい検知・漏えい拡大防止

- c. 造粒固化体貯槽(D)は、液位を免震重要棟集中監視室またはシールド中央制御室（シールド中操）にて監視することで貯蔵しているスラッジの漏えいの有無を監視する。

#### 2.2.放射線遮へい・崩壊熱除去（抜粋）

##### (2) 崩壊熱除去

- e. 造粒固化体貯槽(D)は、貯槽内部に設置した熱交換器と屋外に設置した空冷チラーによりスラッジに含まれる放射性物質の崩壊熱を除去することで、貯槽内温度を25℃程度に管理する設計とする。

#### 2.3.可燃性ガスの滞留防止（抜粋）

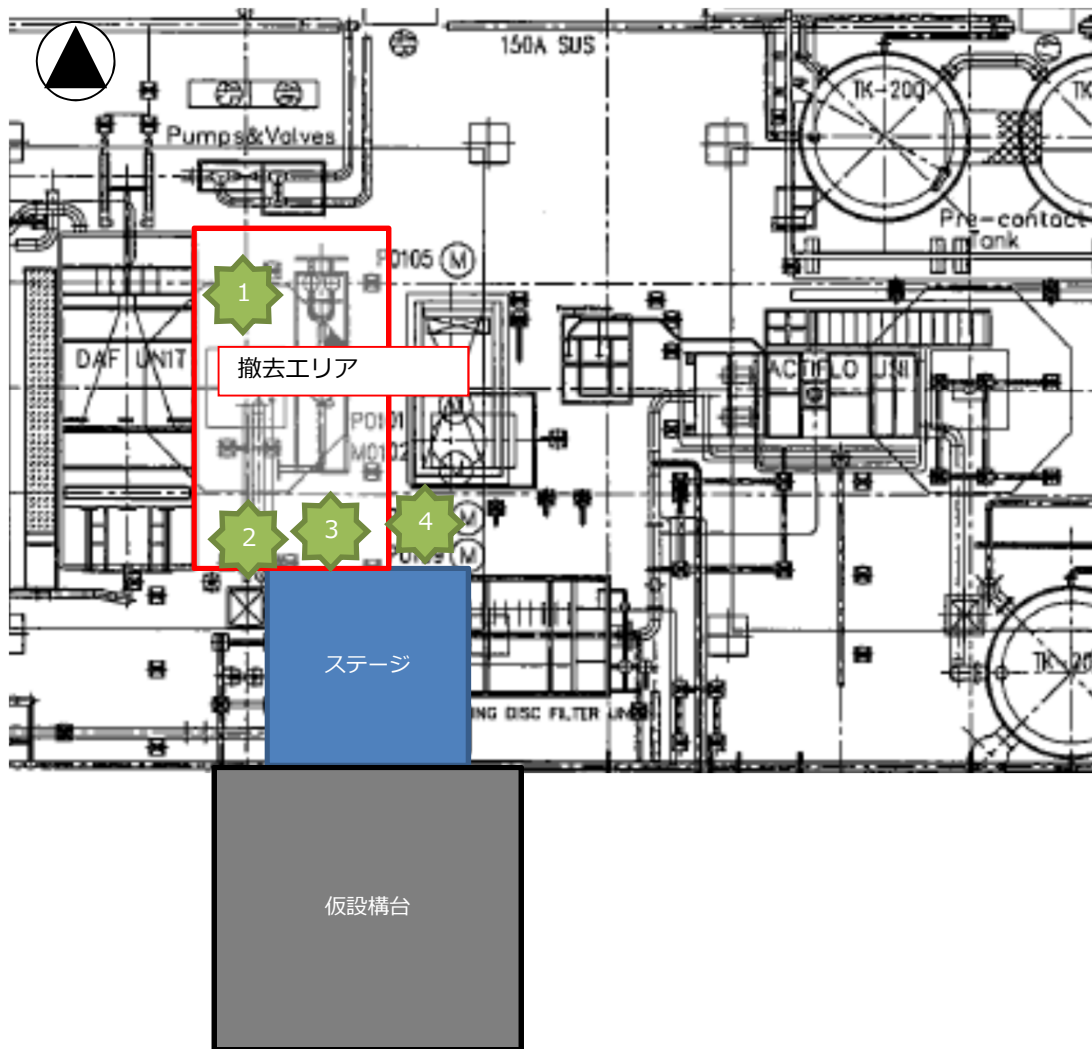
- d. 造粒固化体貯槽(D)では、貯蔵水の放射線分解により発生する可燃性ガスは、除染装置に設置されている排風機により大気へ放出する。



# 参考. プロセス主建屋内線量情報

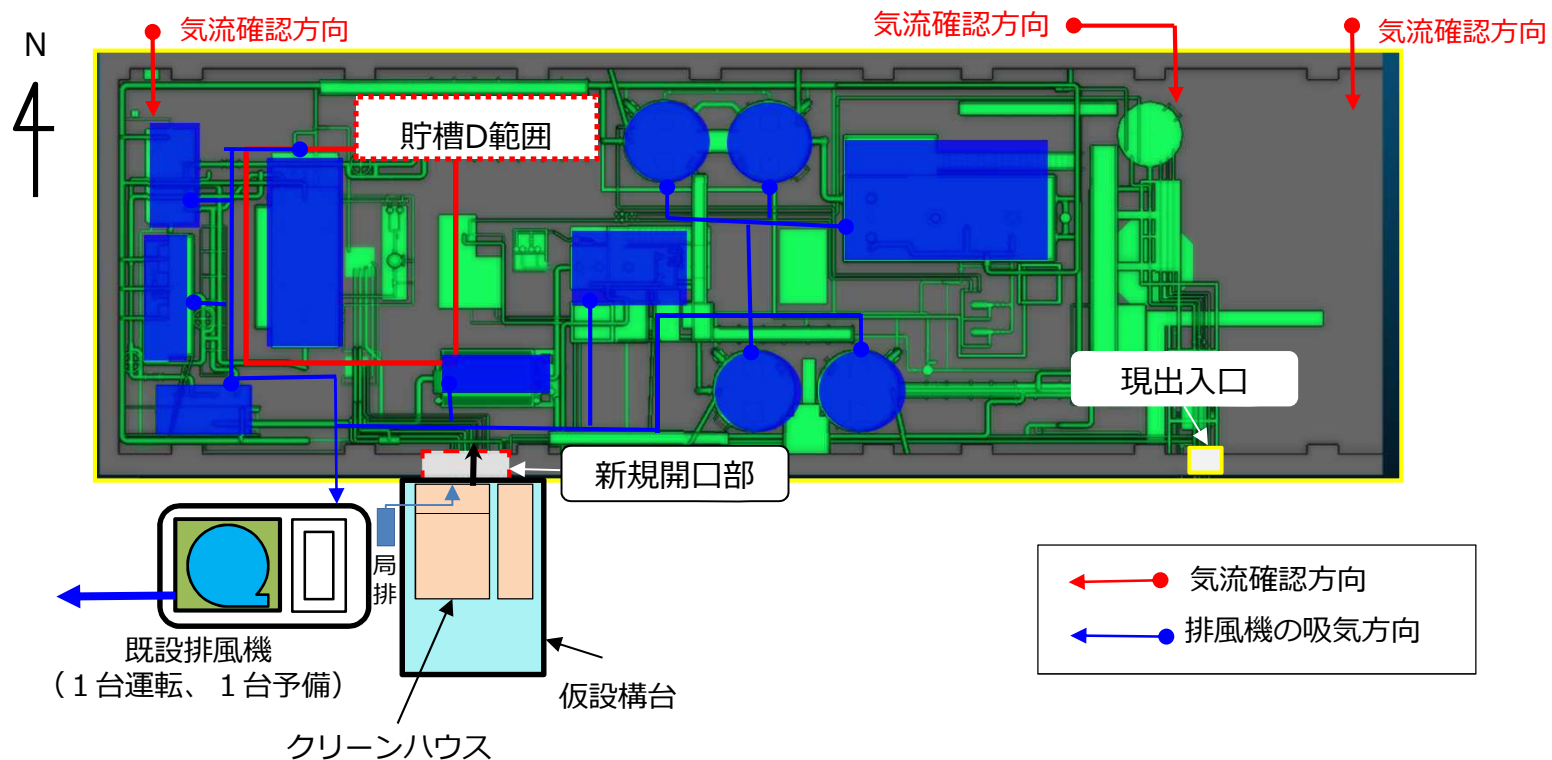
- プロセス主建屋内の空間線量を以下に示す。

N



空間線量	γ (mSv/h)
1	2
2	1.5
3	1.8
4	2.5

- 除染装置設備の各機器内の水素滞留防止のため、除染装置設備の各機器、及び貯槽DからHEPAフィルタを介して、屋外への排気を実施中である。
- 建屋南側エリアに通じる各扉前で気流確認の調査を実施。いずれもエリア内に向かって空気が流れていることを確認している。



# 油処理装置の排ガス系統出口における ダスト他の測定結果について

2023年3月3日



東京電力ホールディングス株式会社

## 0. はじめに

---

- 油処理装置については、11/22より運用再開し12/5～12/17まで1バッチ分の油分解を実施したところである。
- 過去の面談にて「設備の運用開始後、排ガス系統出口におけるダスト及び水蒸気状トリチウムの測定結果について、随時報告を行うこと」となっていたことから今回報告させていただく。

排ガス系統の排気には放射性物質が含まれる可能性があるため、以下のとおり放射能濃度を監視する。

・ダスト（粒子状物質）

排気口における排ガスを測定装置により以下のとおり測定することとし、実施計画Ⅲ-1-6「放射性廃棄物管理」第42条の2（放射性気体廃棄物の管理）表42の2-1に追記する。

放出箇所	測定項目	計測器種類	測定頻度	放出実施GM
油処理装置 排気口	粒子状物質濃度 （主要ガンマ線放出核種、 全ベータ放射能）	試料放射能 測定装置	1週間に1回 （油処理装置運転時）	地下水対策GM
	ストロンチウム90濃度	試料放射能 測定装置	3ヶ月に1回 （油処理装置運転時）	

・トリチウム（水蒸気）

油処理装置吸排気口における排ガス中の水蒸気状トリチウムを液体捕集法により回収した後、液体シンチレーション検出器にて1ヶ月に1回の測定を行う。

なお、排ガス中の想定される水蒸気状トリチウム濃度（ $6.3E-06Bq/cm^3$ ）は、敷地境界における告示の濃度限度（ $5.0E-03Bq/cm^3$ ）と比較して十分低いことから、実施計画Ⅲ-1-6「放射性廃棄物管理」への記載は行わない。

・トリチウム（水素）

排ガス系統に設置する水素ガスモニタにて異常がないことを確認する。

なお、排ガス中の想定される水素状トリチウム濃度（ $9.0E-05Bq/cm^3$ ）は、敷地境界における告示の濃度限度（ $7.0E+01Bq/cm^3$ ）と比較して十分低いことから、実施計画Ⅲ-1-6「放射性廃棄物管理」への記載は行わない。

# 1. 排ガス系統出口の測定結果 1/2

- 排ガス系統出口におけるダストの放出濃度は表1, 2のとおり。  
一部の全β放射能を除いて検出限界未満であることから放出管理における問題はない。
- 全β放射能については、測定指針※1に定める測定下限濃度4E-9Bq/cm<sup>3</sup>を下回っていることから放出管理における問題はない。

※1：発電用軽水型原子炉施設における放出放射性物質の測定に関する指針

表1 粒子状物質の放出濃度Bq/cm<sup>3</sup>

	試料採取期間		
	(自) 2022/11/30 6:30	2022/12/7 6:40	2022/12/14 6:40
(至)	2022/12/7 6:40	2022/12/14 6:40	2022/12/21 14:19
Cr-51	<2.558E-08	<1.548E-08	<2.081E-08
Mn-54	<2.465E-09	<2.528E-09	<3.332E-09
Fe-59	<5.667E-09	<5.803E-09	<7.639E-09
Co-58	<3.066E-09	<2.692E-09	<4.719E-09
Co-60	<4.049E-09	<4.153E-09	<4.719E-09
Cs-134	<3.988E-09	<2.515E-09	<4.046E-09
Cs-137	<3.327E-09	<2.489E-09	<3.190E-09
全α放射能	<2.587E-10	<2.260E-10	<3.170E-10
全β放射能	2.608E-09	<1.139E-09	<1.720E-09
排気容積 [cm <sup>3</sup> ]*2	9.288E+10	2.127E+11	1.319E+11

表2 Srの放出濃度Bq/cm<sup>3</sup>

	試料採取期間
	(自) 2022/11/8 6:40
(至)	2022/12/21 14:19
Sr-89	<3.669E-10
Sr-90	<1.132E-10
排気容積 [cm <sup>3</sup> ]*2	5.617E+11

※2：排ガス系統の運転期間における排気容積

## 1. 排ガス系統出口の測定結果 2/2

- 排ガス系統出口における水蒸気状トリチウムの放出濃度は表3のとおり。
- 測定指針※1に定める測定下限濃度 $4E-5Bq/cm^3$ を下回っていることから放出管理における問題はない。

※1：発電用軽水型原子炉施設における放出放射性物質の測定に関する指針

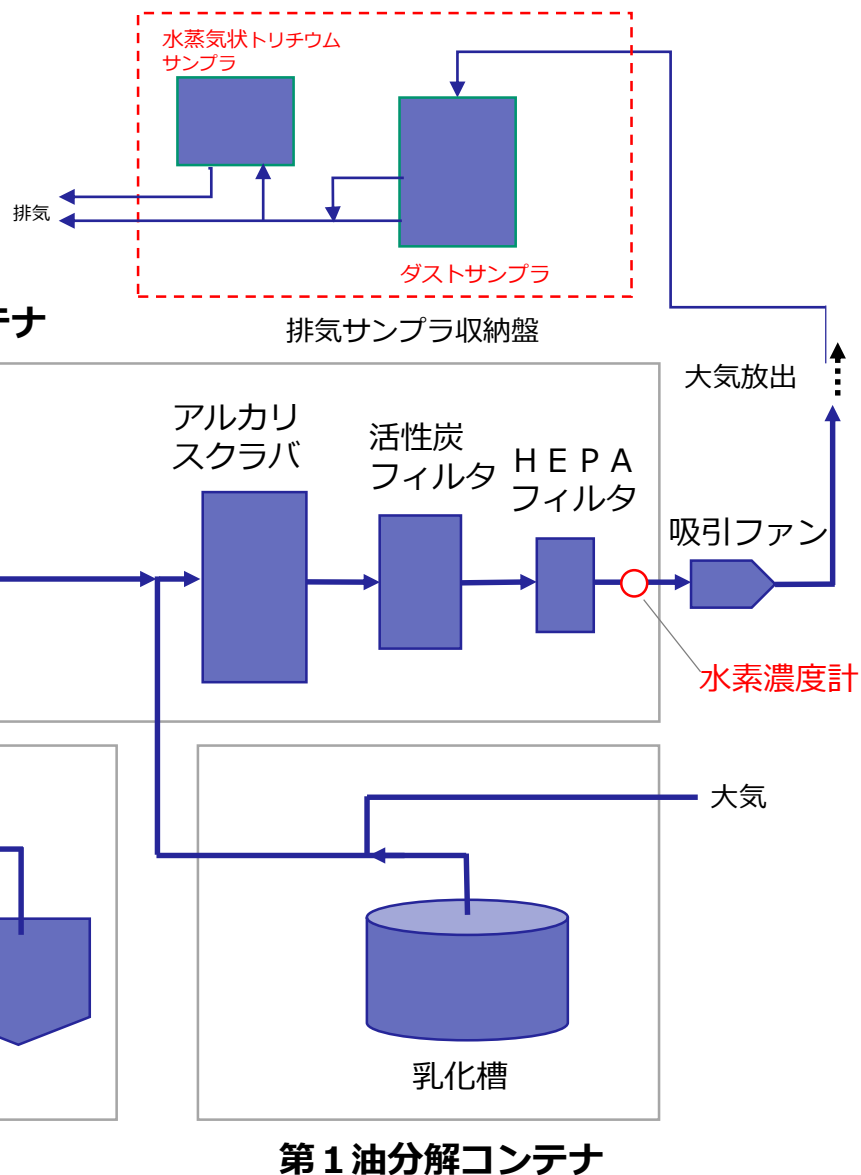
表3 トリチウムの放出濃度 $Bq/cm^3$

試料採取期間		
(自)	2022/11/8 6:40	2022/12/7 6:45
(至)	2022/12/7 6:45	2022/12/21 14:19
トリチウム	5.825E-07	1.413E-06
排気容積 [ $cm^3$ ]※2	2.173E+11	3.445E+11

※2：排ガス系統の運転期間における排気容積

## 【参考】油処理装置排ガス系統の放射能測定（1 / 2）

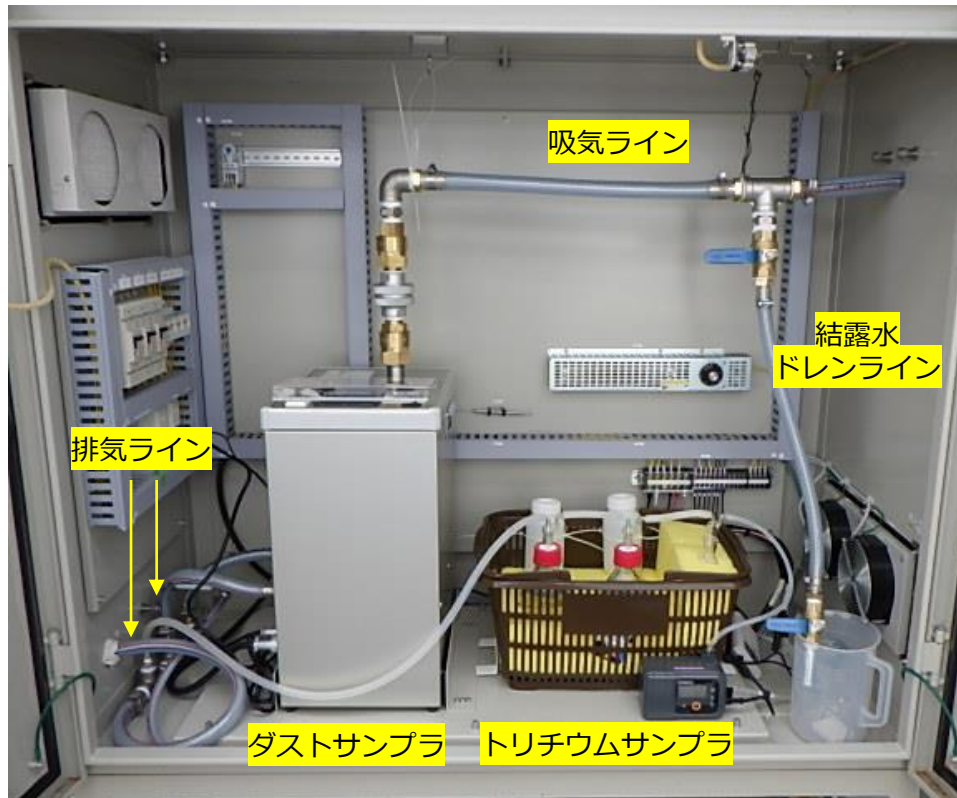
- 排気中のダスト濃度は、吸引ファン排気口に挿入したサンプリングラインにより採取する。
- 水蒸気状トリチウムについては、ダストサンプラ排気ラインからバブリングにより水中へ水蒸気を回収し採取する。
- 水素ガス状トリチウムについては、直接測定が不能なため、排ガス系の水素濃度を測定する。





## 【参考】油処理装置排ガスシステムの放射能測定（2 / 2）

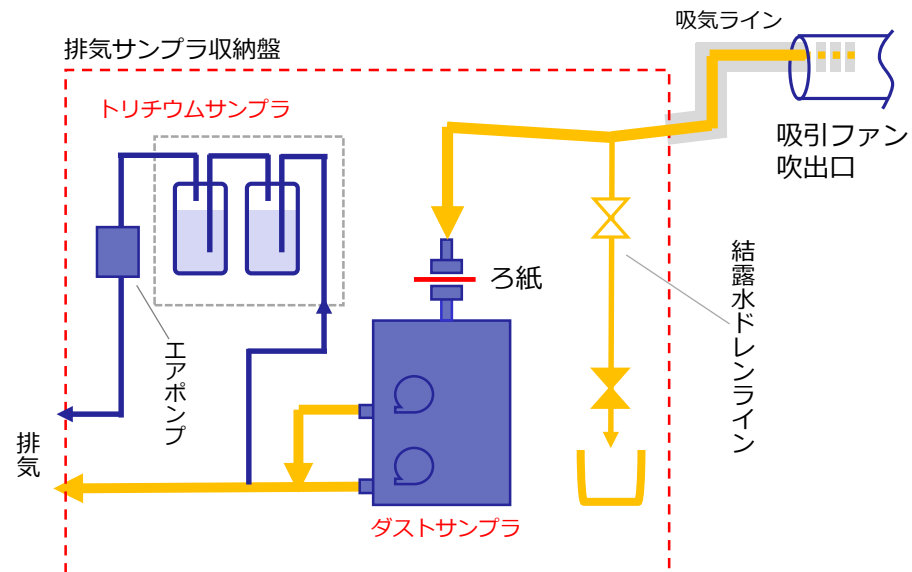
- 排気サンプル収納盤の機器類は以下のとおり。



排気サンプル収納盤内



排気サンプル収納盤外



排ガスシステムサンプリング概略図